

廣軌鐵道改築  
準備委員會

特別委員第三分科會議事錄

廣軌鐵道改築  
準備委員會

特別委員第三分科會議事錄

第一號

A 2  
473  
5



735499

廣軌鐵道改築  
準備委員會  
特別委員第三分科會議事錄  
第一號

目次

	頁數
一 議事要錄·····	一
一 議事速記錄·····	六

廣軌鐵道改築 準備委員會 特別委員第三分科會議事要錄 第一號

開會

明治四十四年四月二十八日午後二時

出席

特別委員 第三分科

主查 一木喜德郎君

藤井較一君

豐川良平君

白石直治君

子爵青木信光君

吉植庄一郎君

特別委員 第一分科

仙石貢君

大澤界雄君

子爵曾我祐準君

特別委員 第二分科

益田孝君

中橋德五郎君

議事要錄

橋本圭三郎君

委員

山之内一次君

平井晴二郎君

臨時委員

田中富士太君

森本邦治郎君

岡田竹五郎君

幹事

小林源藏君

大道良太君

西大助君

缺席

特別委員 第三分科

奥繁三郎君

配付

四月二十八日出席ノ委員へ左ノ書類ヲ配付ス

議事經過

○水陸連絡

一、鐵道建設及改良費既定豫算一覽表

一、吉植庄一郎君

水陸連絡ニ關スル調査材料ヲ配付セラレタシ

二、中橋徳五郎君

神戸、大阪、横濱三港ニ於ケル廣軌鐵道ノ水陸聯絡ノ設計ヲ示サレタシ

三、吉植庄一郎君

パナマ運河開通後ニ於テ日本海ト太平洋ヲ連絡スル交通ノ地點并ニ之

ニ對スル設備等ニ關シ説明セラレタシ

四、平井晴二郎君

右ニ對シ説明ス

○廣軌改築ノ爲メ狹軌鐵道ノ普及ニ及ボス影響

一、中橋徳五郎君

議事要録

廣軌改築ノ十二ケ年ヲ八ケ年計畫ニ改ムル計算書ヲ調製セラレタシ

二、吉植庄一郎君

第二分科ノ財源調査ガ進行スルマデ本問題ノ調査ヲ中止セラレタシ

三、白石直治君

新ニ建設スル線路ニ於テ廣軌改築準備ノ爲メ隧道橋梁等ヲ廣軌ノ設計

ト爲ス場合ニ要スル増加金額ノ計算ヲ示サレタシ

四、吉植庄一郎君

狹軌鐵道ノ普及ニ關スル當局者ノ方針ヲ説明セラレタシ

五、山之内一太君

右ニ對シ説明ス

六、橋本圭三郎君

豫定線ハ私設會社ニ敷設ヲ許可セラレサル方針ナルカ當局者ノ説明ア

リタシ

七、山之内一太君

右ニ對シ説明ス

○採決

一、廣軌改築ノ爲メ狹軌鐵道ノ普及ニ及ボス影響ノ調査ハ第二分

科ノ調査ガ進行スルマデ中止スルコト

散會

午後四時十分

明治四十四年四月廿八日午後二時開會

○主査(一木喜徳郎君) 夫デハ之カラ開會致シマス初メニ當テ鳥渡私カラ諸君ノ御意見ヲ伺ヒタイ事ガアリマス此分科ハ御承知ノ通り水陸連絡ト云フ事ト廣軌改築ノ爲メ狹軌鐵道ノ普及ニ及ボス影響及其他雜件ト云フ事ニ就テハ未ダ別ニ問題ハ出テ居リマセヌ前ノモノト此モノト合セ其他雜件ニ就テノ御質議モ同時ニ出マシテハ或ハ混雜ヲ來タスコトガアリハセヌカト考ヘマスノデ順序ヲ立テ、先ヅ水陸連絡ヲ先ニ質問説明ヲ求メ其次ニ廣軌改築ノ爲メ狹軌鐵道ノ普及ニ及ボス影響及其他雜件ト云フ風ニ順ヲ逐ウテ行ツタ方ガ宜敷ト思イマス水陸連絡ノ中ニハ種々ナ問題ガアラウト思ヒマス先ツ此議事ノ進行ノ順序ヲ定メテ、夫カラ段々ニ質問ヲ願ツタ方ガ宜カロウト思ヒマスガ如何デ御座イマセウ(至極宜カロウト思ヒマス)ト呼ブモノアリ(左様致シマス)ト水陸連絡ト云フ事ニ就キマシテモ種々説明ヲ求ムベキ要項ガ多イカモ知レマセヌガ之ニ就テ何カ御氣附ノ點ガ

アリマスナラバ夫ヲ伺ヒマシテ先ツ水陸連絡ノ御質問ヲ願ヒ其内ニ順序ヲ立テル必要ガアルト思ヒマス此點ニ就テ御氣付ガアレバ承リタイト思ヒマス

○(吉植庄一郎君) 水陸連絡ニ就テハ此間當局者カラ極ク簡單ナ説明ヲ伺ツタノデアリマスガ此調査ヲ進メル以前ニ成ルベク政府ガ現在ノ水陸連絡ニ對シテ如何ナル計畫ヲ進メツ、アルカト云フコトハ我々委員ノ方カラ見マスト是迄ノ豫算トカ其他ノ事ヲ遡ツテ調べレバ解ル筈デアリマスガ夫ハ頗ル煩シイノデアリマスカラ政府ノ方カラ水陸連絡ノ現状及改良ノ施設ニ對シテノ順序方法等ノ大體ヲ御話願ツテモ宜敷御座イマスガ可成ハ數字等ニ據ツテ調査シタ材料ヲ頂戴シタイト思フ、サウ云フモノヲ先ツ頂イタ後ニ種々不足ナル材料ヲ又申受ケル事ガアルダラウト思フ、先ツ以テ政府カラシテ現状及將來ノ施設ニ對シテノ調査シタモノヲ出シテ頂キタイ

○主査(一木喜徳郎君) 吉植君ノ御意見ハ其調査ノ材料ヲ得テ其上デ調査ニ懸ラウト云フノデスカ

○(吉植庄一郎君) 左様デ御座イマス

○主査(一木喜徳郎君) サウスルト今日ハ中止セナケレバナラヌト云フ事ニナリマ  
スガ……

八

○吉植庄一郎君) 必ズシモ中止スルト云フ意見デアリマセヌガ各委員諸君ノ御  
方ノ準備トシテ先ヅ政府カラ左様ナ材料ヲ頂戴シテカラ審査ニカ、ルト云フ意  
見デス

○主査(一木喜徳郎君) 別段御意見モナイヤウデスガ水陸連絡ヲ第一ノ問題ト致シ  
マス之ニ就テ御質問御意見ヲ伺フ事ニ致シタイト思イマス

○白石直治君) 御要求ニナリマシタ材料ガ出ル譯ナノデスカ

○平井晴二郎君) 唯今吉植君ノ御要求ニナツタ現状ノ施設等ハ多少鐵道ノ方面ニ  
於テ水陸連絡ニ關シテハ無論調べテ出ス積リデ御座イマス

○中橋徳五郎君) 私ハ第二部ノ方デアリマスガ此方ニ出テ來タイト云フコトヲ委  
員長ニ希望シテ置キマシタカラ唯今吉植君カラ水陸連絡ノ事ニ就テハ過日モ今  
日モ出マシタガ夫ニ就テ御尋ヲ申上ケテ置タイ材料ヲ提出スルノニ多少便宜ダ  
ラウト思イマスカラ一緒ニ願ヒタイト思フ其希望ヲ述ベマスト云フト廣軌ノ改

築ニハ新ニ改良費ト云フモノ、内譯ヲ拜見シマスノデアリマス未ダ大要ノコト  
ハ段々御話ヲ承ル事デアリマスガ之ニハ圖面及ビ細カイ事ガ附イテ居リマセヌ  
カラ分リマセヌデスガ大要推測スル所ニヨルト此度ノ下ノ關東京間ノ廣軌改築  
ト云フ事ニ就テハ適切ニ關係ヲ持ツ所ガ港灣ト云フ設備ニ就テ攻究スルノニ適  
當デアラウト考ヘルノデアリマス其點ニ就テ改良費ノ方ニモ大小アルヤウデア  
リマスガ自分ニハ分リマセヌ廣軌改築ノ方ヲ見マスト云フト武豊トアル丈テ熱  
田ノ海陸連絡線神戸ノ線路若クハ大阪ノ安治川ノ線路ト云フモノ、費用ガ茲ニ  
十六萬圓或ハ九十三萬圓ト云フコトニナツテ居リマス故ニ下ノ關神戸大阪夫カ  
ラ熱田横濱及武豊ト云フモノガ之ニ關係シタル港灣デアラウト思フ其内ニ就テ  
ハ下ノ關夫カラ熱田武豊ト云フ如キモノハ大シタ事モナカラウト考ヘマス主ト  
シテ伺ヒタイノハ神戸大阪横濱デアアルノデアリマス從來ノ港灣ノ設備計畫ト云  
フモノヲ見テ見マスト云フト中ニハ動モスレバ海陸ノ連絡ニ就テ足並ノ揃ハヌ  
計畫ガアルヤウニ思ハレル例之バ横濱ノ如キモ弗々新聞ニモ出ルヤウニ成リマ  
シタガ港灣ノ改築ハ内務省デサレテ其一部ハ此頃ノ繋船岸ノ「キール」ノ工事



ハ税關改良費ト云フモノデ以テ此頃出來上ツタト云フ此税關改良費ハ何ウナツ  
 テ居ルカト云フト主トシテ外國ヨリ出入スル所ノ貨物ヲ吐吞スル口ニ當ルト云  
 フ事ニナツテ居ル所ガ或ル内地港ノ貨物ハドウカト云フト今日内地ノ船舶ノ着  
 ノ所ノ「キール」ト云フモノハナイノデアリマス之ガナイカラ無論解ヲ入レル  
 所モナイノデアアル之ハ何レ出來ルカモ知レヌガ今ハナイノデアアル之ニ其ノ先年  
 カ海陸連絡ノ鐵道ノ接續ガ出來タガ此度ノ税關改良ニ對スル工事ニ對シテ出來  
 ルノデアリマス此内地ノ各港ヨリシテ來ル所ノ内地沿岸貿易ノ貨物ヲ吐吞スル  
 停車場ガアルノデアアルカ之ガアルナラバ廣軌ニ接續スル丈ノ費用ガ其内ニアル  
 カナイカ其設備ニ於テ如何ナル設計ニナツテ居ルカト云フ事ヲ伺ヒタイノデア  
 リマス神戸ニシマシテモ又横濱ニシマシテモ此ニ出入スル所ノ船ノ船籍及噸數  
 ヲ見マスト外國航ノ船ノ數ガ殆ンド七割方ヲ占メテ居ルト云フコトニナツテ居  
 リマス内地航ト外國航ノ貨物ノ分量ヲ見マスと云フト確ナ材料ハ持參シテ居リ  
 マセヌガ私ノ推測ニ據ルト大抵四分六分デハナイカト思フ外國四分デ内國六分  
 デナイカト思フ若シ果シテサウ云フ事デアレバ鐵道ノ設備トシテモ内地航ヲ主

トシテ行ルノガ當然デハナイカト思フ又大阪港デアリマスガ此何ヲ見ルト大阪  
 港ニ對シテハ梅田ヨリシテ岐レテ居ル安治川口ニ出ル只今ノ狹軌鐵道ガ改築ガ  
 出來ル夫カラ梅田ヨリシテ鐵道ノ臨港地ニ至リマスモノハ何ウデアアルカト云フ  
 ト改良費ノ方ニ七百六十萬圓ト云フ金ヲ計上シテ居ル而シテ廣軌ノ改築ノ方ニ  
 ハ改築費ガ出テ居ラヌデアリマスノデ之ヲ見マスレバ安治川口ノ線路デ以テ  
 大阪ノ貨物ハ本線ニ接續スルト云フ事ニナラウト思イマス然ル所大阪ノ貨物ヲ  
 吐吞出入スル數量ハ私共ガ不完全ナル材料ヲ以テ調べタ結果ニヨルト殆ンド外  
 國航ノ貨物デ内國航ト較べルト内國航ハ四分ノ一乃至五分ノ一シカ無イノデア  
 リマス神戸ノ如キハ昨年ハ輸入ガ三千萬圓出荷ガ三千貳百萬噸位アリマスガ其  
 内ニ内地ノ此内地ノ沿岸貿易ニ從事スル船ガ千二三百萬噸大阪ハ之ニ對シテ反  
 對ニ九百萬噸ノ出荷ニ對シテ外國航ニ關係シタモノガ百五六十萬圓ト斯ウ云フ  
 風ナカタチニナツテ居リマス夫デ此三港ニ於ケル貨物ノ停車場ノ吐吞スル口ニ  
 就テノ廣軌鐵道設計ハ如何ニナツテ居ルカ夫ヲ何卒今吉植君ノ御希望ノ材料ノ  
 出マス時ニ一緒ニ御説明ヲ願ツタラ誠ニ結構ダラウト思フ

○(白石直治君) 此海陸連絡ノ事ニ就テ種々御調ノ書類ヲ頂戴シテ見タラバ私ガ希望シテ居ルヨリカ以上ノ調ガ出ルカモ知レマセヌカラ今話スル必要ハナイヤウニ思ヒマスガ丁度私ガ心付タ事ヲ申シマスト私ノ要求スル材料ハ餘リ手數ヲ要セズシテ御供給ヲ爲シ得ルヤウニ思ヒマスカラ鳥渡申上マス先達テノ總會ノ時カラ以來此海陸連絡ノ事ニ就テ御希望ノ御話モアリ又夫々繼續事業トシテ大金ヲ懸ケテ工事ニ着手スルト云フ御説明モアリマシタ譯デアリマスガ此鐵道ノ調査會ノ方ヘ築港ノ費用モ籠メテ入レルト云フコトハ到底之ハ出來ナイ話ダラウト思ヒマス夫デ海陸連絡ノ不充分ナル事ハ餘程昔カラ世間ノ話ニ上ツテ居ル事デアリマスガ今日ニナツテハ其重立ツタ築港ハ行ルト云フコトニナツテ夫デ設計ガ段々立ツテ居ル譯デ御座イマスカラ其仕事ヲ凡テ此廣軌ノ調査ノ方ヘ取ツテ此所ニ何ガ足ラヌトカ斯ウ云フ設計ニセンケレバナラヌト云フ事ニナルト所謂港灣調査會ノ仕事ヲ皆此方ヘ取ツテ調ベナケレバナラヌト云フ結果ニナリマスガサウ云フ風ニ押擴メテ行キマスト詰リ鐵道ニ關係シタ道路ダカラ何ウスルトカ旅宿ハ何ウスルトカ云フコト迄ニ行クト段々金額ガ上ルコトニナルト思ヒ

マス私ハ元來廣軌ヲ希望シテ居ルノデアリマスカラ廣軌ニ唯費用ヲ無暗ニ繰込ムト云フト今度ハ財政ノ方ニ差開ルト云フノデ却ツテ最負ノ引倒シニナリハセヌカト思ヒマスカラ港灣ト鐵道トノ分界ヲ立テ調ベレバ宜カラウト思ヒマス私ノ望ム所ハ即チ廣軌ニ關係スル重ナル港灣下ノ關神戸大阪横濱等各々繼續事業トシテハ非常ニ錢ガ要カルヤウニナツテ居リマスカラ其港ハモウ出來ルニ相違ナイ唯併シ海陸連絡ハ不都合デアルト云フノハ實ハ是迄ノ調ヲ我々ガ評スレバ先刻モ御話ノ出タ通り設計ノ連絡ガ統一シテ居ラヌヤウニ思ヒマス港灣ニ錢ガカハルニ極ツテ居ル鐵道ノ改良ヲスルニモ錢ガ要ル其所デ設計ノ打合セノ付カヌ爲メニ大阪築港ノヤウナモノガビヨコリト出來テ接續ガ付テ居ラヌ今度此調査ヲスルニ就テハ既ニ定ツテ居ル所ノ内務省大藏省邊リデ行ツテ居ル築港ノ設計ヲ御取寄ニナツテ夫ニ對シテ鐵道ヲ敷イテ行ツテ連絡ヲ付ケルノハ鐵道ガ負擔スル費用ハドレ丈デアルカト云フ設計ニシタラ改築ノ方ハサウ永イコトハアリマセヌ若シ之ヲ港灣ノ設計ニ立入ツテ此棧橋ハ狹イトカ此橋ハ短イトカ云フ話ニナルト中々一ツノ港ノ設計デモ二三ヶ月デハ出來マセヌカラ此所デ御要求

ニナツテ御示シニナルト云フコトハ出來マスマイト思ヒマスガ其所ニ分界ヲ立テ、若シ其「キール」ガ足ラヌト云フ事ハ之ハ當局者カラ注意ヲ與ヘテ夫ニ對シテ鐵道院ガ負擔スベキ仕事丈ヲ計上シテ調ヲ願ツテ御示ニナレバ若シ夫ガ何億ト云フ仕事ヲスルモノニ對シテ實際九牛ノ一毛ダカラ夫ガ籠ツテルト云ヘバ宜イカ知ラヌガ之ヲ御調ニナツタナラバ巨額ノ金額ニナツテ來ル夫ヲ繰込マナケレバナラヌト思ヒマス夫位ノ程度ヲ決メテ調ベナイデ港灣ノ調査ニ御立入ニナルト港灣ノ設計ハ恐ラク半年ヤ其所ラデハ出來ナイト思ヒマスカラ私ハ唯一個人丈ノ話ヲ申上マス

○吉植庄一郎君之ハ銘々ノ意見デアリマスガ白石君ノ御意見モ御最ナ御話デアリマスガ併シ自分ハモウ少シ進ンダ調査ヲ行ツテ見テ充分出來上ツタナラ又其時ノ考デ此機會ニ於テ出來ル丈ケ進メテ行ルト云フ大體意見ヲ持ツテ居リマス唯今白石君モ言ハレル通り從來ノ海陸連絡ニ就テハ金ガ足ラヌト云フニ非ラズシテ寧ロ設計連絡統一ヲ缺イテ居ルノガ病デアラウト云フ御意見デアリマシタガ夫ハ至極御同感デアル日本ノ鐵道及港灣ト云フモノニ就テハ別ナモノ、ヤウ

ニ從來見テ居ツタコトハ大ナル誤デアルト私ハ思フ此交通運輸機關ナルモノハ一體鐵道ト港灣ト區別スルノガ既ニ誤リデ運輸機關ト云フモノ、上カラ見レバ之ハ何ウシテモ二ツニ見ベキモノデハナイ殊ニ技術上カラ見タラバ種々議論ガアルカモ知レヌガ政治上ノ問題トシテ見ル時ニハ之ヲ別ニ分ケルト云フノハ殆ンド無意味ノ事デ所謂設計ノ連絡ヲ缺イテ一方デ港灣デ出ス時ハ大藏省デ行ツタリ内務省デ行ツタリ鐵道デ出ス時ニハ鐵道院デ行ツタリ遞信省デ行ル斯ウ云フ風ニ別々ニ行ツテ一ツノ運輸機關ヲ幾ツモノ省デ分割シテスルト云フコトハ昔ノ舊來ノ惡イ歴史ノ行掛リカラ來テ居ルノデ道理上カラ考ヘテモソソナ區々ニ支配シテ設計スベキモノデナイト云フ事ハ私ガ多言スル必要ハナイ既ニ御承知ノ事デアラウト思フ唯今迄種々行掛リガアツテサウシテ斯ウ云フ風ニ切レ切レニナツテ居ツタノデアラウト思フ幸ニ我國デ運輸交通機關ニ大ナル改良ヲ加ヘルト云フノガ即チ廣軌改築問題ノ據テ起ル所以デアリマス根本ニ於テ斯ウ云フ不統一設計ノ連絡ヲ缺クノモ皆之カラ起ツテ居ルノデーツノ頭デ支配スルト云フコトニナツテ來ヌト何時迄經ツテモ此弊ハ除カレナイト思フ港灣ノ調査會

ノ如キハ技術的ニ見ル方ガ主ナル方デアラウト思ヒマスカラ之ハ之デアツテ妨  
 ナイ所デナク誠ニ結構ナコトデアラウト思フ乍併港灣調査會ノ材料ノ如キモノ  
 ハ幸ニ内務省ノ一木君モ御出ニナツテ居ルヤウナ事デアリマスカラ此鐵道會議  
 ニ矢張り港灣調査會ニ於テ調べタ所ノ種々ナ材料ヲ見セテ貰ツテサウシテ双方  
 ノ意見ヲ茲ニ參酌シテ見タナラバ頗ル統一連絡ノ上ニ便宜ヲ生ジテ來ルダラウ  
 ト思フ寧ロ些末ナル技術ノ點ヨリモ私ハ大體ニ於テ鐵道港灣ノ改良ヲシヤウト  
 云フ時ニハ統一の連絡アル調査ヲシテ方針ヲ立ツルノガ當然デアルト思フ之ヲ  
 單ニ鐵道ト港灣トノ連絡丈デ臨港鐵道ヲ拵ヘルトカ棧橋ハドウスルトカ云フ單  
 純ナル事デ之ガ出來ルモノナラ委員ガ是迄ノ考デ棧橋ナリ或ハ臨港鐵道丈ノ所  
 港ト鐵道トノ間丈ノモノヲ拵ヘテ見タ所ガ港灣ノ深サ岸壁ハドウスルカ何レ丈  
 ノ船ガ這入ラレルト云フコトニ連絡ヲナサナケレバ其所迄行ツテ話ガ夫カラ先  
 ニ行カレナイ事ニナレバ連絡ガ付カヌカラ全デ無意味ノモノニナツテ仕舞フ矢  
 張リドウシテモ連絡アル仕事デアルカラ先ノ先マデ互ニ研究シテ見ナイト完璧  
 ニナラヌ中途半端デ置クナラ寧ロ行ラヌ方ガ宜イ即チ之ニ就テハ成ル丈ケ材料

ノアラシク限リヲ提供シテ海陸ノ極メテ連絡アルヤウニシテ見タイ殊ニ此場合ニ  
 海軍ノ當局者若クハ陸軍等ノ當局者ニ出師ノ場合其他ノ時ニテハ今ノ港灣ト此  
 鐵道ヲ拵ヘル廣軌ノ改築モ軍事上ノ用ニアルト明言セラル、以上ハ此廣軌ノ改  
 築ノ出來上ルト同時ニ吞吐スルキ所ノ重要ナル港灣ハドウノ程度迄拵ヘテ置カバ  
 得レバ軍用上差闕アルカナイカト云フコトハ斯ウ云フ場合ニ於テ陸海軍ノ當局  
 者カラ聞イテ置キタイノデアリマズモウハツ此場合ニ聞イテ置キタイト思フ事  
 ハ此下ノ關東京間ノ廣軌ノ事デアリマズカテ島渡問題別ノキウニナルカモ知  
 レマセユガ必ズモ別デハサカサト思フ夫ハ即チ世界ノ通路バチマ運河ノ開  
 通シタ時分ニ日本海ト太平洋ヲ繼イテ西比利亞鐵道ニ連絡スル道、今ノ所デ  
 ハ世界ノ大道路ガ二ツナル一方ハ馬關カラシテ關釜聯絡船ニヨリテ朝鮮ヲ通シ  
 テ西比利亞ニ連絡スル南滿鐵道夫カラ西比利亞カラ浦沙ニ出テ日本海ヲ通過シ  
 テ歐州カラ太平洋ニ出テ來テ亞米利加ニ連絡スル即チ世界ノ大道路ハ二ツアル  
 ト思フ之ニ就テハ少サクトモ斯ノ如キ鐵道ノ大改築ヲ企圖スル場合ニ於テ此方  
 面ハドウスル積デアルカ從來ノ設計等ニ於テハ第二次計畫トモ云フベキ事トス

大分豫算ハ組ンデアリマスケレドモ之迄此事ニ就テハ政府當局者ノ語ル所未ダ  
 其要ヲ得テ居ラスト思ツテ居リマスガ之ハ此下ノ關東京間ニ續テ一番先ニドレ  
 ヲ行ルト云フコトニナルノデアルカ而シテ夫ハ何處ト何處ヲ連絡スベキ地點ト  
 シテ從來ノ御計畫ハ敦賀カラ神戸ニ出ルノカ大阪ニ出ルノカ又熱田ニ出ルノカ  
 何ノ線ヲ選ンデ世界ノ大道ニ連絡スルノカ而シテ之ニ對スル設備ハ此廣軌改築  
 ノ十二ケ年ヲ待ツテ後デ差開ナイト云フ御見込デアルカ我々ノ見ル所デハ此バ  
 ナマノ開通ノ曉ハ二三年ノ間ニ實現サレルモノト見ナケレバナラヌ其時ニ現狀  
 ノ儘デ改良ヲ加ヘズシテ世界ノ大道路ハ十二年ノ後ヲ待タナケレバ手ヲ付ケヌ  
 ト云フ御見込デアアルカ之等ノ事モ世界ノ交通ト關係ヲ持ツモノデアリマスカラ  
 併セテ御意見ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○(平井晴二郎君) 唯今白石君中橋君夫カラ吉植君カラ水陸連絡ノ事ニ就テ段々御  
 話ガアリマシタガ先刻本員ガ水陸連絡ニ關スル調ヲ提出致シマシヨウト申上マ  
 シタノハ即チ内務省若クハ大藏省ニ於テ港灣ニ關スル既定ノ計畫若クハ其將來  
 ノ計畫ガアルナラバ其將來ノ計畫ヲ聞イテ之ヲ提出スレバ主トシテ水陸連絡ト

云フコトニ關シテノ御要求ト考テ居リマスカラ即チ鐵道ノ側デ決テ居ルモノ若  
 クハ今後行ラウト云フモノヲ提出スル考デ御座イマス、デ白石君ノ鐵道ト港灣ト  
 切ツテ一部分ニ限ツテ行ラウト云フ御意見モ御座イマシタガ結局夫ト同ジコト  
 ニナル、御參考トナルベキ丈ノ大藏省其他ニ於テ分ルモノハ參考ニ供スル考デア  
 リマス先刻吉植君ノバナマ運河ノ成功後ニ於テ日本ハ世界ノ交通路ノ一部分ト  
 シテ如何ナル設備ヲスル考デアアルカバナマノ運河モ三四年ヲ出デズシテ出來ル  
 ガ尙夫ガ出來テモ廣軌ノ改築ハ十二ケ年ト云フ改築期デアアルカ尙又浦沙日本間  
 ノ交通ニ關シテ十二ケ年ヲ待ツテ假リニ敦賀トスレバ其敦賀ト太平洋方面トノ  
 連絡ヲドウ取ツテ差開ナイコトデアアルカト云フ事ヲ此場合ニ於テ聞イテ置タイ  
 ト云フヤウナ御質問ノヤウニ承ツテ居リマス無論此バナマ運河ノ竣工ノ上ニハ  
 世界ノ交通上ニ大ナル變化ヲ來タス事ハ勿論デアリマス而シテ之ニ備フルガ爲  
 ニ特ニ何ウ云フコトヲスルカト申シマスト云フト之等ノコトガアルカラニ内地  
 ノ産業商業ニ備フルハ無論一番重ナル必要デアアルガ尙世界ノ交通ノ一部ヲナス  
 ニ於テモ極ク必要ナリトシテ政府ハ此案ヲ出シタ次第デアリマス即チ太平洋ト

日本海トノ連絡ニ就テハ第一何時ヲ以テ此廣軌改築ニ着手スルカト云フ時期ニ就テハ極メテハ居リマセヌガ去リナガラ結局下ノ關東京間ノ廣軌改築ヲ以テ足レリトスル次第デハアリマセヌ少ナクモ本州ノ重ナル線ニ就テハ廣軌ニ改築致シタイト云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ今申上マス如ク之等ノ時期ニ就テハ未ダ決定シテ居ル事ハナイノデアリマス左様御承知ヲ願ヒタイト考ヘマス

○(吉植庄一郎君) 唯今ノ御答デ此太平洋ト日本海ノ連絡ノ事ニ就テハ時期ハ未ダ定メナイ併シ是非之ハ必要ト認テ居ルト云フ當局者ノ御答辯ハ頗ル満足シテ居ルガ時期ハ定メナイニシテモ大凡……近キ將來ニ起ルベキ問題デアリマスカラ敦賀カラ何ノ線ヲ取ツテ凡ソ何ノ港ニ繼グトカ之ニ就テハ凡ソ位ノ費用ヲ要スルトカ云フヤウナ調ハ出來テ居ルダラウト思ヒマスガ如何デスカ出來テ居レバ夫ヲ示シテ貰ヒタイト思フ

○(平井晴二郎君) 特ニ日本海ト太平洋ノ連絡ヲ取ルガ爲ニ何レ丈ノ費用ガ要ルト云フヤウナ調ハ出來テ居リマセヌ

○(吉植庄一郎君) 地點ノ方モ未ダ調ハアリマセヌカ

○(平井晴二郎君) 申上マシタノハ此下ノ關東京以外ニ本州ニ於ケル鐵道ノ重ナルモノハ少ナクモ廣軌ニ改築シタイ希望ヲ持ツテ居リマス其概算モ別ニ調ベタモツハ御座イマセヌガ此太平洋ト日本海トノ連絡ヲ取ルノハ何レノ線ヲ取ルノヲ一番適當ト政府ハ認マテ居ルカト云フ御尋ニ對シテハ未ダ此汽船等ガ果シテ如何ナル航路ヲ取ツテ來ルカト云フコトモハツキリシタ見込ハ付キマセヌガ要スルニ先ヅ神戸ヲ取ルカ若クハ横濱ヲ取リマスカ此三ツニ過ギアイ太平洋側ニ於テハ此二港ガ便利ノ港デアルト云フコトハ申上ラレマス夫以上ニ進ンデハ今日ノ場合政府ノ見込トシテ未ダ立ツテ居ルモノモ御座イマセヌ

○(吉植庄一郎君) 此場合ニ聞クノハ鳥渡筋ガ違フカモ知レマセヌガ一ツ聞イテ置タイトガアリマスガ宜シウ御座イマス

○(主査一木喜徳郎君) 宜シウ御座イマス

○(吉植庄一郎君) 夫ハ大藏省ノ所管ノ御方モ入ラシヤルシ又内務省ノ御方モ御出デアリマスカラ聞イテ置タイトスガ私ガ先刻モ話シタ港ヲ拵ヘルノニ神戸ノ如キハ大藏省デ行ラネバナラヌ下ノ關ハ内務省デヤルト云フ之等ノ事ハ一體不

統一ハ絶對ニ固執繼續セネバナラヌト云フ特殊ノ理由ガ存在シテ居ルノデスガ  
 何カ此統一機關ノ性質ナノデスガ根本ニ於テ……

○主査(一木喜徳郎君) 吉植君ノ御問ニ此席カラ御答シマス横濱ナリ神戸ナリニ於  
 テ大藏省デ工事ヲ致シテ居ルノハ御承知ノ通り税關工事デアリマス夫デ本來港  
 灣ト云フ港灣ノ改良トカ或ハ又修築トカ云フ事柄ニナリマスレバ今日ノ官制ニ  
 於テ内務省ノ所管ニナルベキモノデアリマス乍併税關ハ大藏省ノ所管デアアルデ  
 今日行ハレテ居ル所ノ工事ハ税關ノ設備ニ屬スルモノ若クハ之ニ關聯スルモノ  
 デアルガ故ニ大藏省デ税關工事若クハ其一部トシテ行ツテ居ルノデ乍併例令バ  
 神戸ノ如キ今日大藏省ニ於テ防波堤ノ一部ヲ築造シテ居リマスガ之ハ其税關ノ  
 前面ヲ圍フダケノモノデアリマシテ其以後ノ工事ニナリマスレバ當然……神  
 戸モ御承知ノ防波堤ヲ以テ全部圍ハナケレバナラヌ夫等ノ事ハ凡テ税關工事ヲ  
 離レテ來マスカラ自然官制ノ定ムル所ニ據ツテ致スコトニナルト考ヘマス而シ  
 テ其ノ計畫ノ統一ガ之ガ爲ニ破レハセヌカト云フ御懸念ニ對シテハ大藏省ニ於  
 テ行ハレマス工事ニ就キマシテモ夫々……古イコトハ別トシテ港灣調査會ノ

設置セラレテ以來凡テ港灣調査會ニ於テ此計畫ヲ審議シテ夫デ一般ノ計畫ト予  
 盾シナイヤウニ致シテ居リマス勿論港灣調査會ハ唯諮詢ノ機關デアリマスケレ  
 ドモ其決議ヲ内務大臣ニ於テ可ナリト認ムル時ハ之ニ據ツテ他ノ省ニ於テ工事  
 ヲ致シマスノニモ抵觸ノナイヤウニ實行シテ居ル譯デアリマス之ガ爲ニ統一ヲ  
 害スルト云フヤウナ事ハ全クナイト考ヘテ居リマス乍併前申ス通り税關工事ト  
 云フモノヲ離レバ大藏省ノ關係ハナイノデアリマスカラ之ハ自然一般ノ職制ニ  
 基キマシテ内務省ノ工事ニ移ルダラウト考ヘマス

○吉植庄一郎君) 尙鳥渡御尋致シマスガ今ノ御話デ見ルト別段特別ノモノニ分ケ  
 テ置カナケレバ何ウシテモナラヌト云フヤウナ鞏固ナ理由ハドウモ我々門外漢  
 ノ見出スコトハ出來ヌヤウデスガ大藏省ノ方デハドウデスカドウシテモ大藏省  
 デ税關ハ行ラネバナラヌカ或ハ内務省ニ任セテ自分ノ注文スル丈ノ事ハ注文シ  
 テサウシテ内務省ニ任カセテ之ヲ行ルト云フコトハ妨ナイノデスカ或ハ又大藏  
 省デドウシテモ行ラナケレバ其何カ出來ナイト云フヤウナ理由ガアルノデスカ  
 ○(橋本圭三郎君) 今一木君カラ云ハレタノデスガモウ一ツ夫ニ加ヘテ申上ル……

補足スルノデスガ夫ハ經濟カチナンデス今ノ埋立ヲスルトカ或ハ淺深ノ事ダト  
 カ夫カラ又家屋ヲ拵ヘル事トカ凡テノ事ガ一ツノ役所デ出來ルノデスカラ若シ  
 夫ヲ二ツニ分ケテ内務省ト大藏省ト兩方ニ分ケテ行ル事ニナルト同ジ所ニ一ツ  
 ノ家ヲ拵ヘルノニ二人ノ支部長ヲ拵ヘテ指揮監督スルヤウニナツテ餘程經濟的  
 カラ損ト云フ事ガアル其所デ又稅關ノ方カラ云フト上屋ノ拵ヘヤウハ斯ウ云フ  
 ヤウニシタ方ガ荷物ヲ揚ゲルノニ都合ガ宜イトカ或ハ檢査所ハ斯ナ鹽梅ニシ  
 タラ宜イト云フヤウカヨトハ其所ノ人デナクツテハ分ラヌ夫ハ誰デモ構ハヌガ  
 第三者ノ人ニ良ク家ヲ造ル時ニ設計ヲ與ヘテサウシテ大工ニ造ラセル事モ出來  
 ルデセウガ夫ニハ事務ヲ取ル人ガ荷物ノ上ゲ卸シ檢査等ハ其人達ガ自分デ經驗  
 シテ毎日參ツテ實際ニ改良シテ當嵌メルト云フコトニシマス非常ニ便利ノコ  
 トガ出來ルダラウト云フノデ此建築ノ方ハ大藏省デヤルト云フコトニナルノデ  
 假令バ今一木君カラ御話サレタ防波堤ノ方ハ實際ハ内務省ノ方メ側デアルケレ  
 ドモ内務省ノ方デ行レバ別ニ機關ヲ設ケナケルハナラヌト云フノデアルカラシ  
 テ人ヲ使フ上カラ云フテモ不經濟デアル詰リ職人ヲ使フニモ共通點出來テ經濟

デアルカラ今日迄大藏省デ行ツテ居ルガ此後ニ外ニサウ云フモノハモウ今ノ所  
 デハ無イダラウト思フ夫カラモウ一ツハ先刻白石様カラ御話ノ連絡ノ點モ之ヲ  
 横濱ニ例ヘテ申シマスト埋立地ノ方カラシテ横濱ノ稅關ノ方ヘ來ル道ハ何ウ云  
 フ鹽梅ニ橋ヲ付ケタ方ガ宜イトカ軌道ハドウ云フ鹽梅ニ敷イタ方ガ宜イト云フ  
 ヤウナコトハ横濱稅關ニ稅關調査委員ト云フモノガアツテ其内ニハ此所ニ居ラ  
 ルハ平井君ナドモ委員デアツテ絶エズ双方デ相談シテ連絡線ハ斯ウ云フ鹽梅ニ  
 スルトカ云フコトハ世間ノ云フオトク兩方ガ全デ相談モセズニ勝手ニ行ツテ居  
 ルナンテ事ハ更ニナイガ自分ハ吉植君ノ前デ云フノハ惡イカ知レヌガ新聞ノ云  
 フコトハ御信用ニナラヌ方ガ宜イノデ……好ク相談ハ出來テ居ルノデス其事  
 ノ惡イカ善イカト云フコトハ別デアルケレドモ平井君ナドモ良ク親切ニシテ與  
 レラレテ相互ノ間ニ相談ハ付イテ居ルノデス守屋君ガ議會デ云フタヤウニ全デ  
 不統一テ連絡ガ更ニナイト云フ事ハ事實ナイノデス其點ハ御安心アツテ然ルベ  
 シダト思フ

○(吉植庄一郎君) 外ニ御質問ガナケレバ今ノ點デモウ一ツ聞イテ置キタイノデス



ガ餘リ自分計リテ占領シテ諸君ノ御發言ヲ妨ゲテハイカヌカラ……外ニ諸君ノ御發言ガアレバ後ニシマスガ諸君ガナケレバモウ一言聞イテ置キタイノデス今ノ私ノ質問ハ攻撃的デハナイノデスデ之ハ一體連絡ト云フヤウナ事ハ若シ…理窟ヲ云フ譯デハナイガ單一ノ機關デ行レルナラバ之程宜イコトハナイノデ云フ迄モナク單一ニ出來ルモノナラ單一ガ一番宜イ之ヲ二ツニスレバ一ツヨリモ二ツハ必ラズ多少其統一連絡ヲ缺ク三ツニスレバ更ニ統一連絡ヲヨリ多ク缺クト云フコトハ自明ノ理デアアル故ニ何ガ何ウシテモ別々ニシテ置カナケレバト云フ特別ノ理由ガナケレバナラヌ國ノ政治ヲ統一シテ行クノニハ複雑ナル機關ヲ統一シテ行クト云フコトガ極メテ要點デアルト私ハ考ヘル夫デ今尋ネタノハ從來ニ於テ鐵道及港灣ト云フ如キ事デモ若シ一ツノ省ニ於テ之ヲ統轄スル事ガ出來ルナラバ可成統一スル方針ヲ採テ行キタイト思フノデアツテ夫ニ行ケナイ迄モ少ナクモ同ジモノヲ拵ヘルノニ二ツノ省デ分ツテ行ルト云フヤウナ事ハ歴史ノ行掛リデ據ナイトシテモ可成統一シテ行キタイ今橋本君ノ話ノ如クデ見ルト何ウモ何時モノ明快ナル御答辯トハ似合ハナクツテドウモ頗ル要領ヲ得ナイ

甚ダ要領ヲ得ナイ兩方ノ人ガ行ツテ居レバ經濟ダト云フケレドモサウ云フ經濟學モアルカ知レヌガ何ウモ分ラヌ一ツノ所デ行ツテモ港灣連絡ノ如キハ平井君モ這入ツテ居ルカラ纏リガ付クト云フケレドモ港灣丈ノ話ナラ内務省ト大藏省ニ委員デモ拵ヘテ一ツノ省デハ事業ノ進行ニ妨ガアラウガ斯ノ如キ場合ハ成ルタケ自分ノ省ノ都合ヲドウカ融通シテ將來ノ爲ニ統一ノ出來ルヤウニシタイ交通連絡ノ機關ハ運輸機關ノ中ニ節<sup>フ</sup>ガアル度ニ連絡ヲ妨ゲラレ其度ニ敏速ヲ缺ク其效用ヲ爲サスシテ力ヲ失フノデアアル之ヲ極メテ統一アルモノニシテ行ケバ其力ヲ充分ニ發揮スルヤウニナル極ク簡單ナ理由デアアルサウ云フ簡單ノ理由ニ成ルダケ基クヤウニスルノニ詰ラヌト云フノハ或ハ叱ラレルカモ知レヌガ各省デ割據スルヤウナ弊ガ若シアリトスレバ甚ダ怪シカラヌ事デアツテサウ云フ事ハ捨テ、サウシテ……ソシナニ家ノ中ニ出シヤ張ツテ居ル必要モナカラウ可成打解ケテ一ツニナツテ差閤ナイダラウト思フ私ハ夫ニ就テ一向ニ今ノ話ハ私ノ愚ニシテ分ラヌノガ知ラヌガ特殊ノ理由デ二ツニシテ置カナケレバナラヌト云フヤウナ理由ハ見出サレナイノデスカラ之ハ良ク虚心デ以テ私ノ聞ク所ノモノ

ニ明快ナル答ヲ與ヘテ欲シイノデアリマス決シテ私ハ感情ノ議論ヲシタリ或ハ  
コネクツタ話ヲシヤウト云フノデハナイ極メテコネクセズ單簡ニ話ヲシテミ  
タイ其事ハ即チ此港灣計リデナイ鐵道ト港灣ノ連絡モ尙斯ノ如クシタイト思フ  
夫ニハ先ツ第一ニ港灣モ二ツニシテ此方ハ己ノ方デ行ラナケレバナラヌト斯ノ  
如キ事ガサウ云フ意味デハナイデヤウガ我々門外カラ見ルト相當ノ理由ガナイ  
限リハサウ云フ風ニ解釋サレバ又解釋セザルヲ得ナイ……

○(白石直治君) 大分御議論ノキウデスガ御要求ヲ致シタ材料ガ出マシタラ分ルダ  
ラウト思フ私モ先程申上マシタ言葉ノ中ニ港ヲ造ルニモ何ヲ造ルニモ鐵道ノ改  
良費モスルガ設計ノ連絡ヲ缺イテ居ルヤウニ思ヒマスカラ……ト云フ私ハ新聞  
屋デハ御座イマセズ唯違ツタ方向ヘ申上ゲタノデ夫ニ就テ申上ゲルムデ材料サ  
ヘ頂戴シタラ分ラウト思ヒマスカラ申シマス唯今日神戸ノ設計モ段々進ム居  
リマスガ夫ニ對スル鐵道ハドウ云フ風ニナツテ居ツテドウ云フ御計畫ニナツテ  
居リマスカ下ノ關門司ノ築港ノ連絡ハ付イテ居リマセウガ其ニ對スル鐵道線路  
ガドウ云フ風ニ港灣ニ對スル設備ニカツテ居ルカ私ノ先刻申上ケタ連絡ヲ缺イ

テ居ルト云フコトハ別ニ争フ必要ハナイノデ繪圖面ヲ頂戴シタラ分ルコトデア  
リマス唯私ガ拜見セヌ丈申上ケタノデアリマス

○(主査一木喜徳郎君) 烏渡吉植君ノ問ニ對シテ此席カラ答ヘマス吉植君ノ御希望  
ト私共ノトハ全ク同シ譯デアル詰リ可成各省ノ間ノ仕事ヲ抵觸シナイヤウニ連  
絡ヲ取ツテ行ルト云フ御希望ハ誠ニ異議ノナイ所デアリマス先刻橋本委員ノ答  
ラレタノハ矢張り其趣旨ヲ適々稅關工事ヲシナケレバナラヌト云フ事ガアツタ  
カラソコデ稅關工事ハ大藏省ガ行ル港ハ内務省ガ行ルト云フヤウニナルト御心  
配ノ不統一モ起ツテ不經濟モ起ツテ來ル稅關工事ニ關聯シテ港ノ工事モ行ツタ  
ラ宜カラウト云フコトデ大藏省ガ行ル事ニナツタノデスカラ其主意ハ統一ヲ計  
ルト云フコトデ乍併稅關ノ設備ト云フコトガナカツタナラバ何處デ行ルカト云  
フト之ハ内務省デ當然行ルベキコトデアアル其所デサウ云フヤウニ或ル仕事ハ内  
務省ガ行リ稅關工事ハ大藏省ガ行ツテ其間ニ不統一ガ起ツテハナラヌカラ先刻  
申上ゲタ港灣調査會ト云フ機關ヲ設ケテ鐵道院ノ方モ大藏省ノ方モ加ツテサウ  
シテ連絡ヲ保ツヤウニ致シテ居ルサウ云フ風ニシテ來タノデスカラ抵觸スルコ

トハナイ仕組デアル夫デ國ノ仕事ガ大キクナレバドウシテモ分業ガ必要デア  
 分業ガ必要ニナレバ一ツノ仕事ヲ一省ニ纏メテ行ルト云フコトハ往々出來ヌ之  
 ニ關係ガアルカラト云ヘバ各省皆關係ガアル關係ガアル人デ行ルト云フコトハ  
 出來ヌサウ云フ場合ニハ止ムヲ得ヌカラ調査機關ヲ設ケテ前申上ケタヤウニ調  
 査委員トカ云フ機關ノ組織ヲ設ケテ當局者ノ間ニ常ニ談合モシテ連絡ヲ保ツテ  
 行クヨリ仕方ガナイト思フ詰リ吉植君ノ希望ト相一致シテ居ルコト、考ヘテ居  
 リマスモウ大分皆サンカラ御意見モアリ又御議論モ御座イマシタ白石委員ノ御  
 意見ト吉植委員ノ御意見ト一寸抵觸アルヤウニ見ヘマスケレドモ詰リ此場合私  
 ノ考デハ此委員會デハ廣軌鐵道ニ關スル調査ヲ進ムルノデアリマスカラ港灣ノ  
 設備ニ迄這入ツテ夫ニ就テ決議スル御趣意デハナカラウト考ヘル詰リ港灣ニ對  
 スル政府ノ政策ガ如何ニナツテ居ルカ殊ニ鐵道ニ關係アル港灣ガ如何ニ將來設  
 備セラル、ノデアアルカト云フコトヲ知ラヌデハ此鐵道ニ關スル計畫ヲ議スコト  
 ハ出來ヌカラ其議スル參考トシテ又鐵道ノ計畫ニ關聯シテ港ノ改良ヲ要スルト  
 云フコトガアレバ此委員會ハ意見ヲ建議スルコトガアルノデスガーツハ鐵道ノ

計畫ヲスル上ニ就テノ參考トシ港ノ事ハドウ云フコトニスルカ現状并ニ將來ノ  
 計畫ヲ知リタイ夫カラ又之ニ就テ希望ノ點ガアレバ意見ヲ提出スルコトモアラ  
 ウト其意味ヲ以テ吉植君ハ港灣ノ事ニ關スル材料ヲ御求ニナツタコト、考ヘマ  
 ス併シ此所デ決議スルコトハ無論鐵道ニ關スル事デアラウト思フカラ即チ白石  
 君ノ意見ノ通り其材料ガ提示サレ、バ分ルデアラウサウスレバ此間別段夫ニ抵  
 觸ハナイヤウニ思フ

○(吉植庄一郎君) アリマセヌ御説ノ通りデス……

○(主査一木喜徳郎) 夫カラ中橋委員ノ御希望ハ廣軌鐵道ノ原案トナツテ居リマス  
 所ノ東京カラ下ノ關ニ至ル廣軌鐵道ニ關係ノアル港ニ對シテ其現状ナリ計畫ナ  
 リヲ知リタイト……

○(中橋徳五郎君) 先程白石君カラシテ出マシタノト同ジ事ト考ヘテ居リマス私ノ  
 趣意ハ詰リ下ノ關カラ東京ニ至ル口ニナル港灣就中神戸大阪横濱ニ於ケル廣軌  
 ト港灣トノ連絡等ノ設備ノ金ガ茲ニ載ツテ居ルカラ其設計ト圖面ト設備ノ方法  
 ヲ聞カシテ貰ウト從テ其仕方ニヨツテハ港灣ニハ尙請求スルカモ知レヌガ先ヅ

鐵道ノ方ノ設備ヲ見テ夫カラ私共ハ修正案ヲ提出スルモノナラ提出スル  
○主査(一木喜徳郎君) 吉植君ニ鳥渡伺ヒマスガ貴君ノ御希望ハ總テノ港灣ニ就テ  
デスカ...

○(吉植庄一郎君) 總テデス港灣ハ東京大阪横濱神戸下ノ關等ノ詰リ重要港灣デス  
○主査(一木喜徳郎君) 夫デハ此問題ハ之迄ニシテ置キマシテ平井委員ニ他ノ關係  
ノ省ト打合ヲ願ヒマシテ材料ノ御提出ヲ願フコトニシタラドウデス

「異議ナシ」ト呼ブモノアリ

○主査(一木喜徳郎君) 夫デハ次ニ廣軌改築ノ爲ニ狹軌鐵道ノ普及ニ及ボス影響ト  
云フコトニ就テ或ハ材料ノ希望トカ質問等ガアリマスナラ...  
「モウ一度願ヒマス」ト呼ブモノアリ

○主査(一木喜徳郎君) 廣軌改築ノ爲メ狹軌鐵道ノ普及ニ及ボス影響其方ニ就キマ  
シテ御質問ナリ或ハ材料ヲ御求ニナルコトガアリマスナラバ御發議ヲ願ヒタイ  
○(中橋徳五郎君) 私ハ之ニ就テハ斯ウ云テ希望ヲ持テマス分科ノ方ガ御出ニナル  
カナラヌカ知ラヌガ中ニ入レテ貫ヒタイト思ヒマスノハ此廣軌改築ノ爲ニ狹軌

鐵道ノ普及ニ及ボス影響ト云フコトハ詰リ鐵道建設費ト云フモノト廣軌改築ト  
ノ關係ダト私ハ解釋スルノデアリマス間違ツテ居レバ根本的ニ間違ツテ居リマ  
スガサウ私ハ解釋シマス此金ヲ見マスルト今日鐵道ニ使ウト云フコトニ決テ居  
ル建設費ニ改良費之ニ若シ廣軌ノ費額ガ加ハレバ三ツニナル其年度割ヲ見マス  
ト三ツ合セテ四十四年度ニハ五千萬圓四十七年度迄ニ略五千萬圓近ク使フ...  
四千九百幾萬ト云フモノヲ... 夫カラ四十九年度カラシテ五十六年度迄ニナ  
ツテ居リマスガ之ニ就テハ第二分科ノ時ニ私ハ故障ガアツテ出マセンデシタガ  
此次出テ質問シタイ考デスガ私ノ希望ハ此改築ヲ是ナリトスルナラバ... 大  
體ニ於テ是ナリトスル考デアリマスナラバ十二年ト云フ年限ハ永過ル之ハ是  
非八年ニ減シタイト云フ其希望ハドウ云フコトカト云フト五十年ニハ大博覽會  
ガアル其博覽會迄ニ少ナクトモ東京神戸間ヲ改築シテ仕舞フ之ニ關聯シタ雜工  
事及神戸下ノ關ト云フモノニ後三ケ年ヲ加ヘテ之ヲ早く利用シタイノミナラズ  
資本ヲ永ク寢カシタクナイサウスルノニハ斯ノ如ク十二年ハ待テマイト云フ  
考カラ之ヲ縮メタイト云フ考ヘデアリマスサウスルト年度割ノ金ガ四十四年度

カラ五十六年度迄初ニ太クツテ終リガ細クナツテ龍頭蛇尾ノ形ニナツテ居リマスカラ尙之ヲ繰上ゲヤウト云フ希望デアリマス此廣軌ノ奴ダケヲ十二ケ年ヲ八ケ年ニスルノデアリマスカラ尙ニ千萬圓丈ケ増スト云フコトニナリマスサウスルト云フト勢ヒ財政上カラシテ或ハ建設費ニモウ少シ繰下ゲタイト云フ希望モ出ルカモ知レヌガ差當リ兎ニ角今日ノ御提案ノ通りデ何レ御進行ガ第一番ニ營業ニ就テ御調べニナルコトデアラウト思フ分科ニ於テ其緒ニ着キマシタナラバ廣軌改築案ヲ八ケ年ニシタイ七ケ年デモ宜シイガ御調査ノ項目次第ト云フコトヲ願ツテ置キタイ皆サンハ御同意カドウカ知レマセヌガ……可成ハ御同意ヲ願ヒタイト思ヒマス……

○(吉植庄一郎君) 只今中橋君ノ十二年ト八年ト兩方ニ調査ヲスルト云フコトニハ何等異議ハ持チマセヌガ此狹軌鐵道ノ普及ニ及ボス影響ト云フコトハ結局ヤハリ財政上ノ問題ニ歸着スルト思フ昨日……一昨日ノ財源ハドウスルカト云フコトガ明カニナリマセヌト詰リ紙ノ上ニ書イタ鐵道ノヤウニナツテシマヒハシナイカト思フデアリマスカラ如何ナモノデセウ此狹軌鐵道ノ普及ニ及ボス影響ト云

フコトハ一昨日ノ彼ノ財源問題ノモウ少シ進行シテ後ニシタラバ宜クハナイカ知ラスト思ヒマス結局私ハソコデナケレバ回答ヲ得ラレマイト思フ

○(益田孝君) 吾々モ願ツテ宜シウゴザイマスカ……財源問題ハ吉植君カラ言ハレタ通りニ相違アリマセヌソレカラシテ畢竟何事モ起ルノデスカラ……ソレマデニ若シ財源問題ヲ別ニシテ私ハ鐵道局主任者ノ御方ニ承リタイノハ十二年トナツテ居ルノハ十二年ニ下ノ關ト東京トカ出來テシマウノデスカラ其間ニ一緒ニズット仕事ヲスルノガ經濟的デアリマスルカ或ハ既ニ當局ノ御考ヘデハ其中ノ最モ必要トスル東京神戸ト云フモノハ七年位ニヤツテシマウト云フサウシテ残りヲ下ノ關マデニ掛ツテ遂ニ十二年ニ完成スルト云フヤウナ御考デアアルノヤラソレヲ一ツ成ルベク吾々ニ御示シヲ願ヘバ宜カラウト思フ

○(山之内一次君) 此廣軌改築調査書ト云フハ三十八ノ次ノ所ノ此説明ニ東京下ノ關間廣軌鐵道豫算年度割表之ニ改築ノ表ガ擧ゲテアリマス詰リ此順序デ先ヅヤツタ方ガ適當デアラウト云フコトニ今ノ所デハナツテ居リマス……只今申シマシタノハ即チ本年度ノ費用マデ是ハ這入ツテ居リマスカラ本年度ノ費用ヲ抜イ

タ分ガ別ニ新タニ配付致シマシタノニアリマスノデスカラソレヲ御覽下サルト此本年度ノ費用ダケ抜イタノデ今申シマシタ表ニナツテ居ルノト詰リ同ジデア  
ルマスガ本年度ノ費用ダケハ減ジテアリマス

○(中橋徳五郎君) 私ハ極ク簡單ニ希望ヲ述べマシタガ段々御質問ガ出マシタガ尙  
ホ併セテ希望ヲ述べ御尋ヲシテ置キタイト思ヒマス此東京下ノ關間廣軌鐵道豫  
算年度割ト云フ表ヲ一番最初ノ日ニ御配リニナツテ此表デ見マスルト云フト東  
京神戸若クハ明石マデノ間ハ五十二年若クハ五十四年ト云フコトニ粗々完成ス  
ルヤウニナツテ居ルサウシテ二箇年ヲ置イテ下ノ關マデ五十六年ニ行クト斯ウ  
云フコトニナツテ居ルデ私ノ希望ハ此内神戸マデ之ヲ四十九年マデニヤツテシ  
マヒタイ何故カト云フト五十年ニハ大博覽會ガアル其時ニ役ニ立ツヤウニ四十  
九年マデニヤツテシマヒタイ四十九年マデト云フト明年カラ着手スレバ五箇年  
ニナル五箇年ニ東京神戸間ノ大體汽車ヲ通スダケノ仕事ハ出來ルト云フ話ヲ聞  
イテ居リマスガ尙ホ茲ニ御揃ヒデアリマスカラ御主任ノ御方ニ御尋ヲシタイト  
思ヒマスガ此工事ハ五箇年ニハ出來ルダラウト思ヒマスガ如何デアリマスカ

：金ガ出タラバ出來ルダラウト思ヒマスガ如何デアリマスカ

○(岡田竹五郎君) 只今ノ御質問ニ御答シマスガ此東京神戸間ガ四十九年度マデ即  
チ五箇年ニ出來ルカト云フコトデゾザイマシタガ是ハ随分途中ニ難工事ガゴザ  
イマシテ五箇年間ト云フコトハナカノ樂ナ仕事デアリマセヌケレドモ若シ  
金額ガ茲ニ掲ゲマシタ金額ヨリカ詰リ工費ガ割合ニ餘計掛ルト云フコトデ是非  
ヤルト云フコトナレバ五箇年間ニ出來ヌコトハナイト考ヘマス

○(子爵(曾我祐準君) 五箇年ニスレバ七年間ニスルヨリカ金ガ餘計掛カルト云フコ  
トデアリマスカ同ジ金デヤルト云フノデハナインデスナ

○(岡田竹五郎君) サウデス

○(中橋徳五郎君) 尙ホソレニ付テ御尋シタイトハ七年間乃至九年間ノモノヲ五年  
間ニスレバ金ガ餘計掛ルト云フコトデ當然ノ話デ私共サウダラウト思ヒマスガ  
粗々何割位餘計ニ掛リマスカソレカラモウ一ツ斯ウ云フコトヲ聞イテ置キタイ  
ガ此豫算ハ鐵道ニシマシテモ品物ト同ジデ上等ノ家モ中等ノ家モ下等ノ家モア  
ル此度ノ廣軌ノ改築ハドノ位ノ程度ニ於テ出來テ居リマス從來ノ鐵道ノ改築ヲ

見テ居リマス民間ノ會社ヲ建設シタモノニハ中ニハ安イ酷イヤツモアル政府  
 デ御ヤリニナツタノハ程度ハ極ツテ居ツテ日本ニ於テハ上等ノ部分ニ出來テ居  
 ル外國人ノ褒メタルノハ政府ノ鐵道デアリマス此廣軌鐵道ニ付テ私ノ聞イテ居ル  
 所デハ豫算ハ何方ラカト云フト相當ナ即チ從來官設鐵道ガヤツテ居ルヤウニ中  
 等品デヤナイ先ヅ良イ部デアルト云フカラ是ナラバ相當ノ仕事ハ出來ルモノト  
 私ハ信ズルノデアリマス、テ今ノ割合ヲ承ツテ置キタイト云フノハソレデ金ヲ減  
 サウノ減スマイト云フノデアリマセヌガ：事ニ依レバ出ルカモ知レマセヌ  
 ガ何割位餘計ニ掛ルカ七年ノモノヲ五年ニヤツタトキニハ此上等品ト中等品ノ  
 差ヲ行ケルカ其値段デドノ位ノ差デ出來マスカ

○(岡田竹五郎君) 只今ノ第一ノ方ノ御質問ノ七年八年掛ルベキモノヲ五年デヤツ  
 テ何割掛ルカト云フコトニ付テハ是等ノ鐵道ガソコノ一番難事デアリマス所ノ  
 長大ナ隧道ニ付テハ十分ニ經驗ガアリマセヌソレヲ今七年ヲ五年ト云フコトニ  
 日限ヲ短縮スルニ付テ何割ト云フコトヲ責任ヲ以テ此デ御答スルコトハ出來兼  
 ネマスカラソレハ若シ御必要デゴザイマセバ尙ホ能ク調べテ申上ゲマスソレ

カラ第二ノ御質問ノ今度出來ル線路ノ程度ハドノ位デアアルカト云フ御質問デア  
 リマシタガ是ハ今マデ出來テ居ル線路モ上等ノコトハマアアリマセヌケレドモ  
 今度ノ線モ決シテ惡ルイコトハアリマセヌケレドモ贅澤ニ金ヲ使ウコトハナイ  
 ノデアリマス其一例ヲ申上ゲマスト廣軌ニシマスレバ今日ノ程度カラ考ヘマシ  
 テ軌條ノ如キモ九十磅位ノ軌條ヲ使ウノガ相當ト思ヒマスケレドモ先ヅ廣軌ニ  
 改築シタ直ニ九十磅ノ軌條モ必要ナカラウト云フコトデ之モ當分ハ七十五磅ニ  
 シテ置クト云フ位ニ切詰メテアルノデ贅澤ナ工事ニハ一ツモシテナイノデアリ  
 マスカラソレハ唯一例デ其例デマア全斑ヲ推測シテ戴イテ宜カラウト思ヒマス  
 ○(中橋徳五郎君) 續イテ御尋シテ甚ダ何デアリマスガ聯絡シテ居リマスカラ此分  
 科デ御尋シテモ第二分科デ御尋シテモ同ジデアリマスガ茲デ御願ヒヲシテ宜ク  
 バ御願ヒヲシタイト思ヒマスガト云フノハ是非此十二年ヲ八年ニシタイト云フ  
 一ツ私共ハ希望ヲシテ居リマス其調査ヲシテ見タイト思ヒマス就キマシテハ東  
 京神戸間五箇年間跡ノ雜工事及下ノ關ニマデヲソレハ如何ナル順序ニナツテモ  
 宜シウゴザイマス跡三年ニナツテモ御便宜ニシテソレガ幾ラ高クナルト云フコ

トノ御調ベヲ當局ニ願ヒタイト思フ  
「賛成々々ト言フ者アリ

○(豊川良平君) 跡へ戻ルヤウデアリマスガ此表ノ西成線トソレカラ小野濱線ト和田岬線トアリマスガ五十四年カラ着手スルコトニナツテ居リマセウカ此小野濱線ト和田線西成線デアリマス

○(岡田竹五郎君) 只今ノ御尋ハ西成線ガ五十四年度ニ着手シマシテ五十五年度ニ竣工スルコトニナツテ居リマス小野濱線ハ五十四年一年デ竣工スルトサウ云フコトニ...

○(豊川良平君) サウシマスト此線ト本線トガ五十四年マデニ聯絡ガ... 此外ノ神戸トアノ邊ヲ五十四年マデニ出來ルト云フト海陸連絡ト云フモノハ丁度五十四年度マデニ出來ナイト云フコトニナルノデスナ即チ小野濱ト云フ湊ト税關ノ持ツテ居ルキーウール大キイノガ出來ルソレハ大船ガ着フトシタ所デ小野濱ト本線ガ狹軌ニナルト連絡ガ取レヌト云フコトニナルガ廣軌トハ...

○(岡田竹五郎君) 是ハ本線ト聯絡ガ取レテ居ルノデゴザイマスガ茲ノ表ニ於キマ

シテ京都大阪間ノ出來マスノハ五十五年ニ出來ルソレデ西成線モ五十五年度ニ出來ル譯ニナリマシテソレデ同時代ニ出來ルコトニナツテ居リマス

○(豊川良平君) ソレカラモウ一ツ承リマスガ之ノ中ニアリマセヌ高濱線ハアリマセヌガ

○(岡田竹五郎君) 高濱線ハアレハ神戸ノ構内ノ支線デゴザイマシテ別ニ此本線ニナツテ居ラヌ唯ダ構内ノ線路デアリマス

○(豊川良平君) 構内ノ線路デモアレハ廣軌ニシマスノデスカ

○(岡田竹五郎君) 廣軌ニ改築シマスト同時ニ構内ノ線路ハ總テ廣軌ニナリマス  
○(豊川良平君) 何かト云フト今ノ中橋サンノ仰シヤル通り神戸ノ湊ヲ見ルト鐵道ノ棧橋ノ所ニ内地ノ荷物ガ一番アル小野濱ヨリモ高濱ノ方へ北海通ヒノ船モ九州通ヒノ船モ一番這入ツテ來テ一番彼所デ内地ノ荷物ヲ集配スル所デ...

○(白石直治君) 段々承ル事柄ハ或ハ外ノ分科ニ屬スルヤウナコトニモ見エマスガ此分科ニハ調査ノ事項ガ少ナイカラサウ云フ範圍ヲ擴メテヤルガ宜イカト思ヒマス私ノ御尋スルノハ全ク外ノコトニ心得マスガ一體第三分科ノ名目ト云フモ



ノガ定マルトキニ御尋スルト宜カツタガツイ出席ガ遅レマシタカラ……此書方  
 デ見ルト廣軌鐵道ト狹軌鐵道トハ永久的ニ本州ニモアリサウニ見エマスガ一體  
 参考書カラ見ルト狹軌ノ方ハ漸ヲ追フテ廣軌ニスルト云フ方針ラシイ詰リ暫定  
 狹軌鐵道デアルト云フ……本州ニ於ケル狹軌ハ或ル時代ニハ遂ニ廣軌ニナルト  
 云フ方針デアアルノデスナサウスルト今後本州ニ建設スル狹軌鐵道ト云フモノハ  
 或ル世ニハ必ズ廣軌ニナルト云フ心持デ造ル方ガ御便宜デアアル固ヨリ長イ將來  
 ノコトデアリマスカラ豫メ地面ヲ廣クシテ行クトカ云フト金利ガ積リ……テ非  
 常ナモノニナルガ遂ニ改築セネバナラヌモノトスレバ或ハ隧道ハ廣軌ニ適スル  
 ヤウニ造ツテ行クトカ橋臺ハ廣軌ニ適スルヤウニ御造リニナルト云フ御見込ミ  
 ハナイノデセウカ

○平井晴二郎君 其積リデ居リマス主モナ線ダケハ……

○白石直治君 ソコデ建設費ト云フモノハ是ハ既ニ皆定ツタヤツデスナ

○平井晴二郎君 本朝出シタノハ……

○白石直治君 本朝出シタモノハサウ云フ心持ノ額ハ是ニハナイノデスナソレダ

カラ此問題ガ極マリマスト云フト幾分カ既定ノ建設費ガ増サンナラヌモノダト  
 思ヒマスガソレハ私ハ思フニ概括的ノ豫算ガ出來ヤウト思ヒマスガ敦賀線ナラ  
 ハ敦賀線ニ付テ之ヲ直スト云フコトハ大變ナコトト思ヒマスガ新タニ造ツテ行  
 クノニ此是マデ定メテアル此費用ト云フモノハ廣軌ノ考ヘナシニ狹軌ダケノ即  
 チ建設費デアアル實ハ是カラ造ツテ行クニハ隧道ヲ大キクスルトカ橋臺ヲ廣クス  
 ルト云フコトニヤツテ行キマスカラ一哩ニ付テソレダケノ用意ヲスルニハドレ  
 ダケ増スト云フコトハソレハ線路々々ニ依ツテ御調べテセンデモ概括的ニソレ  
 ダケノ用意ヲシテ行クニハドノ位掛ルト云フ豫定ガ出來ルダラウト思ヒマスカ  
 ラソレデ修正ナサラヌト之ハ廣軌ノ考ヘナシノ建設費デゴザイマスカラ此金ガ  
 變ツテ來ハシナイカ固ヨリ僅カノ金ダカラ數億ノ金ヲ使ウ上ニハドウデモ宜イ  
 ト云フコトデアレバ宜イガ御調べニナツテ事ニ依ルト大キクナルソレダケノモ  
 ノハ此表ニ御改正ニナラヌト總額ガ違ツテ來ルカト思ヒマスカラチヨット心附  
 イタコトヲ申上ゲマスノトソレダケノ注意ヲスレバ十萬ノモノガ十一萬掛ルト  
 カ云フヤウナコトハ御調べヲナスツテ提出ニナツタナラバ宜カラウカト思ヒマ

スカラソレダケヲ：

○(平井晴二郎君) 只今ノ白石君ノ御質問ニナリマシタ是カラ以後建設スヘキ新線ニ付テノ廣軌ニスル心得ヲ以テ將來工事ノ難儀ト認ムル部分ヲ廣軌トスル用意ヲシテヤツタナラバ凡ソ一哩ニ付テ幾ラトカ若クハ建設費ノ何割トカ云フ大體ノ見込ガ附クダラウヂヤナイカト云フコトデアリマシタガ實ハ全線ヲ廣軌ニシテ全ク廣軌ニシテ造ルト全體ヲ：ソレカラ此狹軌ヲ造ルト云フ方ノ極ク概算デアアルガ調査ハシタモノガアリマス併シ今御述ベニナツタヤウニ將來廣軌ニスルト云フ後ニ此仕事ヲ送ツテ置イテモ宜イモノハ狹軌ノ計畫デヤツテ置イテ主モテ仕事ダケヲ廣軌ノ仕度ヲシテ置イタナラバドント位ノ割合ニナルカト云フコトハ實ハ調ベタモノハナイ

○(仙石貢君) 私ハチヨツト爰デ御話シタイノハ只今白石君カラノ御説デ此既定ノ年度割ハ多少變更ニナルダラウト云フ御趣意デアリマシタガ又橋本君カラモ同ジヤウナ何デアリマシタガ無論是ハ既定ノモノデアリマスガ此廣軌道改築ガ決シマスレバ是ハ變ラナクチヤナラヌカト思フ併シナガラソレハ未來ノコトデア

リマスカタ茲デ言フ必要ハアリマセヌケレドモ兎ニ角此數字ニ於テ變ハルノミナラズ全體此鐵道ノ既定ノ改良建築ト云フモノハ今日分ツテ居ルダケノモノヲ之ニ掲ゲテアツテ將來此五十三年度マデノモノシカ行カンガ決シテサウデナイ例ヘバ此中改良費ト云フ項ニ付テ見マスレバ改良費ナント云フモノハ年々殖エテ行クモノデアアル之ガ日本ノ鐵道ガ果シテ殖エヌカト云フコトハ未來ノコトデアリマスガ何處ノ鐵道ヲ見テモ殖エテ來ル減ルナント云フコトハナイト云フノハ取リモ直サズ旅客ノ殖エルニ對シテ車輛ガ要ルト云フコトハ直接ニ要ルノデアアル何處ノ鐵道ヲ見テモ既往ノ經驗ニ對シテ此改良費ナドト云フモノガ非常ニ殖エテ居ル然ルニ此改良費ヲ見ルト初メノ年度ハ四千何百ト云フコトデ段々々々減ツテ行ク途ニハ二百トカ百トカ殆ト話ニナラヌ是ハ是デ濟ンダト云フコトニナレバマルキリ嘘デアアル併シナガラ今是ダケノコトノ考ヘデ勿論先々ノ話デアルト云フコトデアリマスカラ併シナガラ是デヨイト云フコトナラバソレハ殆ト話ニナラヌサウ云フヤウナコトハ今中橋君ノ御話ニナツタ年度割モ先決問題デ之ガ變レバ無論變ハルシ總テ廣軌道ノ改築今調査ヲシテ居ル一部ノ

一分科ニ於テ此工費ノ決定ガ極マリマスレバ或ハ十年ニナルカ八年ニナルカソレハ別問題トシテ置イテ色々ノ變更ガ來リマセウト思ヒマス其結果トシテ無論變ハルモノデアリマスカラ之ヲ極ツタモノト云フ前提ノ上ニ之ヲ議スル必要ハ私ハ一ツモナイト思フ無論年度割ノ如キモ必ズ是デナケレバナラヌト云フコトモナシ廣軌道ノ資力調ベヲ見テモ五千五百トカズツト殖エテ居ル現ニ此豫算ト資力調ベノ豫算ト違ツテ居ル斯ウ云フモノハ今日此調ベヲ之ヲ押ヘテサウシテ將來ソレニ應ジテ行カナケレバナラヌ無論此範圍内デ議スルト云フ窮屈ナコトハ御廢シニナツタラバ宜カラウト思ヒマス

○(吉植庄一郎君) サウスルト能ク確メテ置カナケレバナラヌガ此狹軌ノ鐵道ノ普及スル影響ト云ラノハ廣軌改築ハ是ナリトシタ所デ其爲メニ財源ヲ取ラレテ既定ノ全國ニ普及セシムベキ鐵道計畫ニ支障ヲ及ホスヤ否ヤト云フコトヲ顧慮シナケレバナラヌノデ此項ハ設ケタト思ヒマス今ノ御說ノヤウニ是ハ廣軌ト云フモノヲヤルコトニ付テハ根本カラブラツイテシマウダト云フコトニナルト其表ヲ一ツ拵ヘテ貰ハナケレバナラヌコトニナリマスガ一體當局者ハドウ云フ風

ニ御極メニナリマシタカ

○(山之内一次君) 是ハ既ニ議會ノトキモ其質問ガ度々アツタノデアリマスシ總裁カラ議會ノトキハ無論ノ話其前ニモ方々デ質問ニ應ジテ答ヘラレテアルコトガアルノデアリマスガソレハ大體ハ此是マテ凡ソ計畫ヲシテ居ツテ斯ウ云フ風ニ此延長ノ方ハ圖ツテ行カウト云フ大體ノ計畫ヲ立テテ考ヘテ居ル其考ヘハ廣軌ヲヤル爲メニ毀サナイヤウニスルト云フ政府ハ考ヘデアアルソレデ茲ニ掲ゲテアルノハ既ニ議會ノ協賛ヲ經テ居ルノハ無論ノ話其以外ニモヤハリ之ガ段々建設ガ減ツテ行クト又新タナモノヲソレニ加ヘテ行クト云フコトニシテ凡ソ一定ノ程度ハ或ル時期マデハズツト續ケテ行クト云フ方針ヲ今日ノ所デハ執ツテ居ルノデスカラ廣軌ヲヤルカラ今マテノ延長ノ方ノ計畫ヲシテ居ル所ハ成ルベク變更ヲシタクナイト云フ考ヘテ持ツテ居ルノデアリマス

○(吉植庄一郎君) サウ致シマスト今ノ仙石君ノ言ツタコトハ杞憂ニ屬スルモノト解釋シテ置イテ宜イノデスカソレハ私共ハ仙石君ト同ジヤウナ心配ヲ抱キマスカラ此質問ヲ出スノデスガ大丈夫デスカ

○(山之内一次君) 政府ノ意見ハサウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ併シナガラ茲ニハ廣軌ト狹軌トノ關係ガドウ云フ風ナ影響ヲ及ホスカト云フコトヲ御調査ニナルノデアリマスカラ或ハ其御調査ノ結果狹軌ノ普及ハ先ツ擱イテモ廣軌ヲヤラナケレバナラヌトカ何トカ云フコトハ御論ジニナルノハ別デアリマス政府ノ考ヘテ居リマスノハサウ云フ考ヘテ其考ヘハ變更ヲシナイト云フ考ヘテ持ツテ居リマス

○(橋本圭三郎君) 私ハ斯ウ思ツタノデスガサツキチヨツト白石サンカラ御話ニナリマシタヤウニ今是カラ掛ケルヤツヲ狹軌ニヤツテ居ツテ跡カラ廣軌ニスルト云フコトハ不經濟デアルカラ土地ノ如キハ宜イガ橋ダトカ隧道トカ云フモノハ跡デモ間ニ合セルヤウニシテ價タガ宜イト云フコトデサウスルト今建設改良費ノ中デサウ云フモノガアルニ違ヒナイサウスルトマア八代鹿兒島間デアレバソコニ十萬圓加ハルトカ或ハ北海道ノ何々ハ五萬圓加ヘルトカ云フヤウニシテ跡ニ行ツテ役ニ立ツモノダケハ増シテ行クト云フコトハ先ツキ白石サンノ御問ヒニ對シテ當局者ノ御説明ト違ウデハナイカト思ヒマスサウシテ其殘ツタ金ヲ此

年度割ノ中カラ引イタノヲ今度新ラシイモノニヤルト斯ウ云フ話デハナイカ  
 (モウ一遍ト言フ者アリ)

○(橋本圭三郎君) 之ヲ既定ノ計畫デ遂行スルサウスルト全ク狹軌デ以テ總テガ出來テ居ル土地ノ具合隧道デモ橋ノ具合デモ皆狹軌デ出來テ居ルソレデ出來上ツテシマテ又跡カラ廣軌ニ換ヘルト云フモノガ此中ニアリトスレバ非常ニ不經濟デアルカラ初メ拵ヘルトキニ其用意ヲシテ隧道トカ橋トカ云フモノハ大キクシテヤツタ方ガ宜カラウソレハ無論サウデナクテヤ非常ニ不經濟ニナルカラサウシタ方ガ宜イト思フサウスルト既定ノ計畫ハ減ル氣遣ヒハナイ殖エルコトニナル其殖エタモノヲ年度割ノ總額ノ中カラ引イテサウシテ跡ノモノヲ茲ニ出テ居ラヌモノニヤルソレハ之ヲ新ラシイモノニ向ケルト斯ウ云フモノト私ハ思ツテ居ツタガサウ云フノデハナイノデスカ

○(白石直治君) 私ハ議論ヲスル方デハナイ斯ウ云フ譯ナンド詰リ建設費ノ中ニハ此中ニハ將來廣軌ニシヤウト思ツタヨリモ前ニ出來タ表ナンドカラ廣軌ト云フ考ヘハ少シモ這入ツテ居ナイケレドモ今日廣軌ガ極マレバ橋トカ隧道ハ幾分カ

其用意ヲシテ拵ヘタ方ガ宜カラウト思フト云フ私ノ説ダガサウズルト仰シヤル  
カラサウズルナラバソレダケノ費用ハ是マデ其考ヘノナイトキニ考ヘタ費用ニ  
ハ附加ヘナクチャ辻褄ガ合ヒマスマイト云フ考ヘデ

○(平井晴二郎君) 無論其辻褄ガ合ヒマセヌ其割合ハ如何程ニナルカト云フ御尋デ  
アリマスガ今白石君ノ御説ノ如ク或ルモノヲ抜イテ廣軌ノ設備ニシテ行クト云  
フ調ベハシテ居ラナイソレヲ調ベロト云フコトナラバ是ハ殆ト各線ニ付テ行カ  
ヌト云フト行カヌモノニナル全體ヲ廣軌ニスルト云フナラバ是ハ割合カ何カデ  
直グ行ケルカソレト同様ニハ調バラヌカラチヨツト急ニハ行カヌガ調ベテ見ロ  
ト云フナラバドウセ概算ニ過ギナイカラ調ベラレヌモノデヤナイカラ

○(中橋徳五郎君) 今ノ話デチヨツト白石君ト橋本君ノ御話ガ出マシタガ調ベテ貰  
ハウヂヤナイカ御手数數ダラウケレドモヤツテ貰ヒタイ

○(主査一木喜徳郎君) 先刻來段々御話ガ出テ居リマスガ其中デ皆植君ノ御話ハ先  
決問題ダラウト思ヒマス此問題ノ調査ハ第二分科ノ調査ノ進行スルマデ延バス  
ト云フコトハ如何デアリマスカ

(賛成々々ト呼ブ者アリ)

○(主査一木喜徳郎君) ソレデサウナリマスト云フト或ハ中橋君ノ先刻ノ五年ニ短  
縮スルト云フ計算ハ第二分科ノ方デ調ベテ戴イタ方ガ都合ガ宜イカト思ヒマス  
ガスウ云フ會デスカラ分科ノ權限ヲ喧マシク云フコトモナイガ財政ニ關スル調  
査ハ同時ニ此ノ委員ニモ總ベテ回ハシテ戴クコトニシタナラバドウカト思ヒマ  
ス

○(中橋徳五郎君) サウスレバ結構デスンナモノハ早く調査シテ貰ハント隙ガ要リ  
マスカラ一昨日注文シタモノト此次ノ水曜日ニ吾々分科デ要ルカラ

○(豊川良平君) 第一ト第二ト一週間ニ一度デスガ一週間二度ニシテ早く第一ト第  
二ノ分科ヲ進メルヤウニシテハドウカト思ヒマス

○(主査一木喜徳郎君) 第一ノ問題水陸連絡ノ方ノ問題ハ別ニ他ニ關係ナイヤウデ  
ソレカラ問題ノ他ノ分科ニ關係スルモノハ第二ノ問題ダラウト思ヒマス

○(中橋徳五郎君) 今豊川君カラ御話ガ出マシタガ御尤モデアリマスガ水陸連絡デ  
スナ事ニ依ルト金ヲ増サンケレバナラヌト云フ説ヲ提出スルカモ知レヌ其方ダ

ケ調査ヲ御進行下スツテハドウデスサウセント私ノ方デヤ出来ナイ

○主査(一木喜徳郎君) 白石君ノ御希望ノ調査ハドウデスカ是ハ請求シテ置キマスカ狭軌鐵道ノ建設改良費……

○(白石直治君) 請求センデモ修正スルダラウト思ヒマス

○(平井晴二郎君) 修正スルト云フ考ヘハナイガ白石君ノ御請求ガアツタカラ調べテ出スコトハ出シマス

(サウスルト八年ノモ宜ウゴザイマスカト呼ブ者アリ)

○主査(一木喜徳郎君) 八年モ此分科ノ要求トシテ要求シマスカ  
(賛成々々ト呼ブ者アリ)

○(橋本圭三郎君) 私此今ノ三分科ノ是ハ問題ダラウト思ヒマスカラ一ツ承ツテ置キタイト思フノデアリマスガソレハ第一ハ此政府ノ豫定線ハ私設會社ニハ絶對的ニ許可セザル方針ナリヤト第一ハドンナコトガアツテモ許サヌノデアツテ政府ガ必ズヤルト云フ御方針デアルカ

○主査(一木喜徳郎君) チヨツト橋本君ニ伺ヒマスガ狭軌ノ普及ニ何カ關係ガアル

ノデスカ

○(橋本圭三郎君) 今ノ狭軌ノ鐵道ガ廣軌ノ鐵道ニドウ關係スルカト云フコトデソレデ鐵道會計ノ狀況ニ因リ或ル程度ノ保護ヲ與ヘテ豫定線ノ建築ヲ私設會社ニ許可スルノ考ヘハナキヤト云フノハ金ガアレバ無論皆ヤルト云フコトハ云フマデモナイ若シ鐵道會計デサウ自分デ架ケルダケノサウタントノ金ガナイト云フ場合ニハ豫定線デモ若シ民間デヤリタイト云フ願ヒガアツタナラバヤラセルカドウカト云フ意味ナンデソレハ今申上ゲルヤウニ金ガ山程アルト云フナラバ一向論ガナイノデスガ貧乏世帯デアルカラ先ツ自分デ總テヤルト云フコトハナカナカ出来ナイト非常ニ年限ヲ掛ケテ困ル併シナガラ民間デソレヲ一ツヤリタイト云フ場合ガアツタナラバヤラセルカト云フノガ第一ノ問題只デハヤラヌカ知ラヌガ電氣鐵道見タヤウニ保護ヲ與ヘレバヤレルト云フコトデヤツタナラバ國ノ非常ニ利益ニナルト云フコトデアツタナラバヤラセルカドウカ此問題ガ一ツ極マルト未ダ餘程餘地ガアル若シドウシテモ政府ガヤラナケレバナラヌト云フ鐵道院ノ御方針ダトドウシテモ要ルダケノ金ハドウカシテヤランケレバナラヌ

若シ出來ヌケレバ遺サンケレバナラヌト斯ウ云フ結果ニナルソレデ私ハ之ヲ一ツ伺ツテ置ク方ガ非常ニ參考ニナルカト思セマス

○(山之内一次君) 只今橋本君ノ御尋ニ御答シマスガ鐵道國有法ノ發布以來ハ御承知ノ通り鐵道國有法ニ總テ一般運送ノ用ニ供スル鐵道ハ國ノ所有トス但一地方ノ交通ヲ目的トスルモノハ此限ニアラズト云フノガ第一條ニ明文ガアルノデ其前ノ敷設法デ此豫定線ニナツテ居ルノガ即チ國家ノ幹線デアツテ是ダケハ國家ガ自ラ調査シ自ラ敷設スルト斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ其以前ハ……併シナガラ是ハ國有法前ハ敷設法ノ中ニヤハリ帝國議會ノ議ヲ經テ私設鐵道ニモ許可スルコトガアルト云フコトニナツテ居ツタノデアリマス國有法ニ今ノ明文ガ出來マシタ以來ハ法律ノ明文ニ依ツテ鐵道ハ總テ國家ガアルト云フコトニ方針ガ定マリマシタノデアリマスカラ私設鐵道ニハ此國家ノ所謂幹線ハ許サヌ一地方ノ交通ヲ目的トスルモノダケヲ國家以外ノモノニ許シテ差支ナイト云フコトニ解釋シテ今取扱ツテ居リマス併シナガラ此輕便鐵道デアリマス敷設法中國有法ニアル所ノ直ニ鐵道テナイト云フ解釋ヲ取リマシテサウシテ今

日ノ所デハ輕便鐵道ヲ若シ豫定線ニ當ル所ニ願ウ者ガアリマシタトキニハ果シテ國家ガ近キ將來ニ敷設スルコトハ六カシイト認メマシタトキニハ之ヲ許可スルコトニシテ居リマス將來ドウセ國家ガ敷設シナレバナラヌモノデアアルカラ國家ガ敷設シテモ之ヲ差支ハナイヤウニ即チ買收ノ條件ヲ成ルベク附ケテサウシテ其線路モ成ルベク國家ガ使ツテモ差支ナイヤウニ出來ルダケ注意ヲシテサウシテ許ルスト云フ方針ヲ執ツテ居リマス

○(橋本圭三郎君) 能ク分リマシタガ私ハ只ダ斯ウ云フコトヲ一ツ承リタイノデスガ斯ウ云フ大キナ大方針ヲ一ツ極メラレテ國家ガ大キナコトヲスルト云フ場合ニハ現行ノ法律ガドウトカ斯ウトカ云フコトハサウ其重キヲ措カレヌ實際其方針ガ宜イ國ノ爲メニナルト云フコトデアアルナラバ變更デモ何デモセラレテ旨クヤルト云フコトガ必要デヤナイカ今ノ法規ガ斯ウデアルトカ何トカ云フヤウノコトハ小サイコトデヤナイカト斯ウ思ツテ居リマスガ其點ハドウデスカ

○(山之内一次君) サウ云フ御考ヘガアリマスレバサウ云フコトヲ御論ジニナルコトハ別ニ差支ナイカ知リマセヌガ今政府ノ執ツテ居ル方針ハ鐵道院ノ執ツテ居ル

方針ハドウ云フコトカト云フ御問ヒデアツタカラサウ云フコトニ考ヘテ居ルト云フコトニ御答シタニ過ギマセヌガ斯ウ云フコトニ斯ウ云フ法律ノ改正モスルガ宜イト云フコトヲ御論ジニナルコトハソレハ別論ヂヤナイカト思ヒマス

○(橋本圭三郎) 論ズルコトカ論ゼナイカ説明ヲ聞イテ承服スルカ存ジマセヌガソコヲ承ツテ置キタイ

○(山之内一次君) 吾々ノ方デ調査シテ居ルノハ必ズシモ法律ヲ改正センデモ今企テ、居ル位ノコトハ少シモ差支ナク行ケルト云フ見込ヲ持ツテ居ルノデアリマス

○(吉植庄一郎君) 輕便鐵道豫定線ノ中出願ガ大分アリマスカ

○(山之内一次君) 今既ニ許可ニナリマシタノガ一個所アリマスソレカラ私ノ記憶シテ居リマスノハ廣島カラ三次ト云フ豫定線ノ其一部ヲ敷設ヲシタイト云フテ願ツタノガアリマスガ其外ニハ記憶ハシマセヌ

○(子爵會我祐準君) 只今ノハ豫定線ニナツテ居ルノヲ輕便鐵道ヲ許シテアルノデスカ

○(山之内一次君) サウデス

○(子爵會我祐準君) ソレハ年限モ何モ附サズニ買上ゲルトキニハ……

○(山之内一次君) 買上ゲル條件ハ附ケテ居リマス何時デモ買上ゲルコトガ出來マス

○(主査一木喜徳郎君) サウ致シマスト第二ノ問題廣軌狹軌ニ關係ノ問題ハ姑ク第二分科ノ進行スルマデ待ツト云フコトニ御異存ハゴザイマセヌカ……サウスレバ第二分科ノ方へ御回ハシニナツタ色々調査材料ハヤハリ此方ラノ委員ニモ回ハシテ戴カレ、バ宜カラウト考ヘマスドウカサウ云フコトニ……ソレカラモウ一ツハ白石君ノ先刻御希望ノアリマシタ調査案ソレカラ中橋君ノ御希望ノ調査是ハ直グニ第二分科ノ方へ提出シテ貰ツタ方ガ……

○(中橋徳五郎君) ドウカサウ願ヒタイ

○(主査一木喜徳郎君) ソレデハ第二ノ問題ハ先ツ此程度ニ止メテ置キマシテ其他ノ雜件ト云フコトガアリマスガ是ハ未ダ別ニ問題ガ出テ居リマセヌカラ若シ今日御氣附ガアルナラバ問題ダケデモ提出ヲ願ヒマス又問題ガナケレバ御考置ヲ



風ヒマス今日ハ別ニ雜件ニ付テノ御提出ノ問題ハゴザイマセヌカソレデハ今日ノ會議ハ是ニ止メテ置キマス

○午後四時十分散會

廣軌鐵道改築準備委員會會議事錄正誤

(、印ハ誤。印ハ正)

- 第九頁 八行目 十六萬圓ノ上ニ熱田ガ或ハノ下ニ安治川線ガヲ加フ
- 第十一頁 七行目 外ハ内
- 第十一頁 八行目 内國航ハニケ所トモ外
- 第十一頁 九行目 輸入ガ三千萬圓出荷ハ出入航ヲ合セ
- 第十一頁 十一行目 出荷ハ出入航、圓ハ噸
- 第十一頁 十二行目 三港ハ二
- 第十二頁 三行目 セ、マス
- 第十二頁 三行目 烏渡ハ島
- 第十三頁 三行目 問題ハ問

廣軌鐵道改築  
準備委員會

特別委員第三分科會議事錄

第二號

廣軌鐵道改築 特別委員第三分科會議事錄 第二號

目次

- 一、議事要錄
- 一、議事速記錄

頁數

九

議事要錄

廣軌鐵道改築  
準備委員會  
特別委員第三分科會議事要錄

開會

明治四十四年五月五日午後二時二十分

出席

特別委員第三分科

主查

一木喜徳郎君

豊川良平君

白石直治君

子爵青木信光君

吉植庄二郎君

特別委員第一分科

古市公威君

渡邊嘉一君

子爵會我祐準君

特別委員第二分科

男爵田健治郎君

益田孝君

議事要錄

委員 中橋德五郎君

山之内 一次君

平井晴二郎君

臨時委員

田中富士太君

森本邦治郎君

岡田竹五郎君

幹事

小林源藏君

大道良太君

西大助君

缺席

特別委員第三分科

藤井 較一君

奥 繁三郎君

配付書類

五月五日出席ノ委員ハ左ノ書類ヲ配付ス

一、海陸聯絡ノ現況及計畫槩要

二、東京下關間廣軌改築ヲ八ヶ年ニテ急施スルニ付工事費増額調

三、東京下關間廣軌八ヶ年間急施豫算年度割表

四、名古屋附近線路及海陸聯絡圖

五、東京倉庫株式會社和田倉庫構内専用鐵道線路平面圖

六、神戸税關改良計畫圖

七、下關停車場附近及港灣平面圖

八、神戸税關改良工事計畫圖

九、橫濱附近線路及海陸聯絡圖

一〇、橫濱税關擴張計畫圖

一一、大阪附近線路及海陸聯絡圖

議事經過

一、岡田竹五郎君

議事要録

配付シタル書類ニ付大體説明ス

二、男爵田健治郎君

右説明ニ對シ質問ス

三、岡田竹五郎君

右ニ對シ答辨ス

四、豊川良平君

神戸ノ線路ノ位置變更シテモ高濱トノ連絡出來得ルヤ

五、岡田竹五郎君

線路ノ位置變更セス高濱トノ連絡ハ絶タズ

六、豊川良平君

小野濱ノ設計ハ博覽會ノ時ニ於テ船ガ横付ニナル順序ナルヤ

七、岡田竹五郎君

右ニ對シ説明ス

八、白石直治君

海陸連絡設計ニ就テ注意ス

九、平井晴三郎君

右注意ノ段承知ス

十、中橋徳五郎君

大阪臨港豫定線ハ南北何レニ決定スルヤ外五件質問ス

十一、岡田竹五郎君

右ニ對シ説明ス

十二、益田孝君

神戸ノ防波堤及築港計畫ニ就テ政府ノ意向如何

十三、一沐喜徳郎君

右ニ對シ説明ス

十四、中橋徳五郎君

大阪臨港北線ノ豫算額幾程ヲ要スルヤ

十五、岡田竹五郎君

右ニ對シ答辨ス

十六、益田孝君

下關海陸連絡ノ計畫如何

十七、平井晴二郎君

岡田竹五郎君

右ニ對シ説明ス

十八、吉植庄一郎君

港灣ノ設備ト鐵道ノ廣軌改築ト統一の方針ヲ以テ計畫セラレタシ

十九、一木喜徳郎君

右ニ對シ説明ス

二十、男爵田健治郎君

次ノ分科會ニ於テ神戸及下關港ノ改良設備ニ要スル豫算額及其ノ年度割額並ニ右兩港ニ關スル技術行政ニ就テ内務省大藏省官吏ノ出席説明ヲ要求ス

二十一、益田孝君

關門ノ行政區域ヲ異ニスルヨリ生ズル不便ヲ避ケルコトヲ講究セラレタシ

二十二、一木喜徳郎君

右ニ對シ説明ス

○採決

男爵田健治郎君ノ要求可決

二十三、中橋徳五郎君

廣軌改築年度割豫算額ニ就キ質問ス

二十四、岡田竹五郎君

右ニ對シ説明ス

二十五、中橋徳五郎君

八ヶ年計畫ノ廣軌改築豫算ハ委員會ニ於テ調べラレタシ

二十六、一木喜徳郎君

右ハ一分科ト二分科ト聯合シテ調ベル方宜シト云フ當局者ノ意見ナリ  
二十七、吉植庄一郎君

藏相ノ演說ニヨリ財政ノ問題ハ稍々根據ヲ得タルニ付次ノ分科會ヨリ  
廣軌改築ノ爲狹軌鐵道ノ普及ニ及ボス影響ニ就テ議シタシ並ニ次ノ分  
科會ニハ大藏省官吏ノ出席ヲ求ム

○採決

吉植庄一郎君ノ要求可決

散會

午後五時

廣軌鐵道改築  
準備委員會  
特別委員第三分科會議事速記録

明治四十四年五月五日午後二時二十分開會

○主査(一木喜徳郎君) 夫デハ開會致シマス

○(岡田竹五郎君) 前會ノ時ニ東京下關間ノ港灣ニ置キマシテ海陸ノ連絡ニ關ス  
ル現在ノ状態及將來ノ計畫ガドウ云フ状態デアルカト云フコトデゴザイマス  
カラ茲ニ大要ヲ圖デ出シテ置キマシタガ無論充分ノコトハ茲ニ盡スコトハ出  
來マセヌデスガ、一通リ之ヲ差上ゲマス、太抵之ヲ御讀下サイマス、ト分ルコトデ  
少シ無益ナコトカハ知レマセヌガ順ニ申シマス、第一ニ横濱デ、横濱ハ從前ハ横  
濱停車場ニ接近シタ大岡川ノ川岸ニ小サイ蒸氣ガアリマシテ、其所デ解カラ貨  
物ヲ揚下シラヌルノト神奈州停車場ニ屬シタ所デ解カラ貨物ヲ停車場構内ニ  
積卸シラヌルノト其ニツデ海陸連絡ノ設備ナド、誠ニ大キナ名前カラハ殆ン  
ド設備ガナイト云ツテモ宜イ位ナ状態デアリマシタ、此横濱ノ税關ノ擴張デ埋  
立ラシマシテ岸壁ヲ造リマスノデ夫ニ接續スルコトニナリマシテ五十六箇間

貨物ノ複線ヲ造ルコトニ致シマシテ、夫ガ先頃漸ク竣工シテ、之カラ海陸ノ連絡  
……貨物ノ連絡ト云フモノガ大ニ良クナツテ來ルト云フ状態ニ至ツタノデ、其  
所デ此横濱ノ税關擴張當時ノ概要ヲ此所デ申上マシテハ甚ダ諄イ事ト思ヒマ  
スカラ之ハ一ツ此表ヲ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス、是以上ニ御承知ノ御方モ多  
イカト考ヘマス、其所デ次ニ今後如何ナル計畫ナルカト申シマス、夫ハ或ハ横  
濱市ニ於テ計畫シテ居ラレルモノモアリマセウケレドモ何等纏ツタモノモゴ  
ザイマセヌ、是ト云ツテ夫ヲ申上ゲルコトハ出來マセヌノデ、……唯鐵道ノ方ノ計  
畫ヲ申シマス、ト横濱ノ現在ノ停車場ヲ電車ニ據ル旅客丈ノ停車場ニ致シマシ  
テ、今ノ停車場ヲ凡テ貨物専用ニ致シマシテ、從來ノ大岡川ノ出テ居ル附近ヲ擴  
張シテ、其所デ解ノ荷物ヲ扱フト云フコト、横濱ニ中央倉庫ガアリマシテ、海岸  
デ解ノ荷揚ノ出來ルヤウニナツテ居リマスガ夫ニ鐵道ノ連絡ガアリマスカラ、  
夫ニ連絡ガ着ケバ一方鶴見ノ先カラ分岐シテ貨物線ヲ海岸ニ近イ横濱ニ敷設  
シマシテ其線ノ中間ニ於テ二ヶ所ノ荷扱所ヲ作ツテ、其所デ解ノ荷物ヲ取扱フ  
ノデアリマス、四ヶ所相當ノ設備ガ出來テ來ルヤウニナツテ居リマス、横濱ノ岸

壁デハ外國貿易品ヲ扱フシ今ノ解ニ據ルヨリハ今申上ゲタ斯ウ云フ設備デ相  
當ノ事ガ出來ルト信ズルノデアリマス、

○(男爵田健治郎君) 唯今ノ説明ハ廣軌改築案ノ設計ノ内ニ這入ツテ居ルト云フ  
コトデ御説明ニナルノデアリマス、

○(岡田竹五郎君) 廣軌改築案ニ這入ツテ居ル譯デモナイノデス、海陸連絡ノ現況  
ガドウデアルカ、夫カラ廣軌改築ニ如何ナル計畫ガアルカ、政府ノ計畫ガドウデ  
アルカ、ト云フコトデゴザイマス、カラ其港灣ノ大要ヲ内務省ガ計畫サレルノモ  
大藏省ガ行ルノモ或ハ個人ガ行ルノモ併セテ之ニ記載シタノデアリマス、

○(男爵田健治郎君) サウスルト此豫算ハ未ダ此現在出テ居ル中へハ籠ツテ居ラ  
ヌノデ計畫ハ之丈デアアルガ之ヲ實行スルト云フ手段ヲ取ツテ居ルト云フ次第  
デハナイト云フコトデアリマス、

○(岡田竹五郎君) 唯今申上ゲタ内ニ最後ニ申上ゲタ鶴見附近カラ貨物線ヲ出シ  
其中間ニ貨物扱所ヲ置キマス、ト云フコトハ既ニ既定ノ豫算ノ内ニアツテ之ガ  
廣軌ノ事ガ決定サルレバ自然移ルベキモノデ二億三千萬圓ノ内ニ這入ツテ居



ツテ確定シテアリマス。横濱税關擴張工事之ハ大藏省ニ於テ現ニ施行中デアリ  
 マシテ近ク竣工スルノデ、四十六年度ニ成工ノ豫定デアルノデアリマス。  
 ○(男爵田健治郎君) 夫デハ了解シマシタガ尙名古屋下關等線路ノ説明ヲ下ダス  
 中ニテ之丈ハ確定ノモノデ既ニ實行ニ着手スル筈ニナツテ居ルトカ、之丈ハ或  
 ハ廣軌案デアロウト廣軌以外デアロウトモ行ハレル必ラズ實行スルモノデア  
 ルトカ又入レテハアルケレドモ實行ノ見込ガナイトカ云フ其區別丈ケ各所ニ  
 就テ御附加ヘテ願ヒトウゴザイマス

○(岡田竹五郎君) 次ニ名古屋港デゴザイマス。之ハ愛知縣ニ於テ築港工事ヲ起サ  
 レテ既ニ一通リハ竣工シテ居ルノデアリマス。夫ノ築港ニ連絡シマス爲ニ四十  
 一年度ニ起工シマシテ約五哩ノ單線鐵道ヲ敷設スルコトニ致シマシテ、夫ガ過  
 日……本月一日ニ開通シタヤウナ次第デゴザイマス。之ハ鐵道ノ方カラ申シマ  
 スト五哩余ノ線路ガアリマシテ其終端ニ停車場ヲ置キマシテ其先ニ愛知縣ノ  
 經營ノ棧橋、物揚場ガアリマス。夫ニ接續シテ居ルノデアリマス。其港ノ規模等ハ  
 茲ニ數字ガ書イテゴザイマスカラ之デ御承知ヲ願ヒタオト思ヒマス。之ハ既ニ

愛知縣デ經營シテ出來タノデアリマス。デ將來ノ擴張計畫ト云フノガ尙水深ヲ  
 深クスルトカ、埋立ヲ爲ストカ、水路ヲ延長スルトカ云フヤウナ仕事デゴザイマ  
 スガ其數字モ茲ニ掲ゲテアリマスカラ、夫デ御承知ヲ願ヒタオ、此港ノ經營ハ愛  
 知縣ノ經營デ鐵道ノ方ハ廣軌デ計畫シテ既ニ竣工シタノデアリマス。今度ノ改  
 築案ニハ廣軌ニ改築スル費用モ計上シテ居ルノデアリマス。次ニ大阪ヲ申上ゲ  
 マス。大阪ノ現況ハ大阪ノ停車場構内ト湊町停車場構内ニ船泊リガアタマシテ  
 船デ連絡シテ居ルノデアリマス。櫻島ノ埋立地ノ所ニ停車場ヲ置キマシテ其所  
 ノ經營ノ築港工事デ出來マシタ櫻島ノ埋立地ノ所ニ停車場ヲ置キマシテ其所  
 ニ市デ經營シテ棧橋デ揚卸シラスル此三ツガ大阪ノ今日海陸連絡ノ重ナルモ  
 ノデアリマス。ガ其所デ大阪ノ築港モ相當ニ進捗シマシタノデ此方ノ幹線ヨリ  
 棧橋ノ岸壁ニ鐵道ヲ敷設スルノ計畫ニナリマシテ之ハ議會ノ協賛ヲ經テ居リ  
 マスガ今種々計畫中デアリマス。ノデ本年度起工スル運ニ至ロウト思ヒマス。其  
 間ニ幹線ニ連絡ガ出來ルダロウト思ヒマス。之モ元廣軌デ計畫シテアリマシタ  
 ガ未ダ着手ヲシテ居リマセヌカラ廣軌改築ノ方針ガ決定スレバ、之ヲ廣軌デヤ

ルトシテモ餘分ニ費用ノ差ヲ見マセヌデ出來ルコト、信ズルノデアリマス、夫カラ大阪ノ經營ノ築港計畫ノ概要ハ茲ニ第三トシテ掲ゲテ置マシタカラ其規模數量等ハ夫デ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソコデ此大阪ノ圖面ノハ大抵今日ハ連絡シテ居リマス水陸連絡ノ位置モ之ニ○ヲ附ケテ記シテ置マシタシ、將來幹線トノ連絡ハ此所ニ筋ヲ引テ置キマシタガ其内ニ決定サル、次第デアリマス

○(男爵田健治郎君) 一寸尋ネマスガ圖面ノ内ノ西成線ノ福島野田等ニ梅田ノドノ邊リカラ北線豫定線ガ出テ、今宮邊カラ南線ノ第一、第二夫カラ豫定線デ單線豫定線デ三本アリマスガ之ハ其内ノ何レカーツヲ採ルト云フコトデアルカ、ドウ云フ御見込ニナツテ居ルカ、北線モ南線モ採ルノカ其區別ト或ハ四線現ニアル内ノ何レカーツヲ採ルカト云フコト、之ハ無論既定ニ這入ツテ居ルコトデセウガ豫算ハ或ハ既定ニハナイ、又廣軌案ニモ這入ツテ居ルカ居ナイカ、實行スル豫算ニ就テハ見込ガ立ツテ居ルカドウカ其區別ヲ知ラシテ貰タイ、

○(岡田竹五郎君) 繪圖ニ南線ト北線ト四本書イテゴザイマスガ此中ノ一ツヲ行

ルノデアリマス、次ニ豫算ハ既ニ協賛ヲ經テ居ルノデアリマス、從ツテ今度ノ廣軌ノ方ニハ這入ツテ居リマセヌノデス

○(男爵田健治郎君) 南線ヲ採ルニ決ツテ居ルノデスカ

○(岡田竹五郎君) 其積リデゴザイマス

○(中橋徳五郎君) 今ズツト下關迄説明ヲ願ツテ質問ヤ何カハ後ニシタ方ガ宜カ  
ロウト思ヒマス

○(主査一木喜徳郎君) 其方ガ宜敷ゴザイマス

○(岡田竹五郎君) 次ニ神戸ヲ申上ゲマス、神戸ノ現在ノ連絡設備ト申シマス、此神戸ノ停車場構内ノ鐵道棧橋ト高濱倉庫デス、夫ハ神戸ノ停車場構内ニアルノデアリマス、夫デ兵庫カラ分岐シテ來ル和田支線ニ和田岬ト新川ト二ヶ所アリマシテ、其外東京倉庫會社ノ和田ノ倉庫トモウ一ツ東海道本線ノ住吉ト三ノ宮間ニ分岐スル小野濱支線夫ニ接續スル三井倉庫ト其三ヶ所デ今日ハ連絡シテ居ルノデアリマス、ソコデ今日設備ノ改良ヲ施行シテ居リマスノハ、之ハ私ヨリ好ク御承知ノ御方ガ此席ニ多イヤウデアリマスガ、東京倉庫會社ガ高濱ノ前ヲ

埋立中デアリマシテ、其計畫ノ大要ハ茲ニ書イテ置マシタガ工費百五十萬圓デ  
 今後五ケ年間ニ竣工シヤウト云フコトデゴザルマス、モウ一ツ工事中ノハ大藏  
 省デ小野濱ノ税關ノ前ノ埋立擴張中デアリマス、其規模等ハ此所ニ少シ詳シク  
 書イテアリマスカラ、其數字ヤ何ゾハ申上ゲマセヌ、其所デ今申上マシタニケ所  
 ノ現在擴張以外ニ又現在擴張ノ施行中ノモノ以外ニ擴張ノ計畫ハアルノデゴ  
 ザイマスガ、ソレハ大藏省デ小野濱ノ第二擴張ト内務省ニ置マシテ計畫ノ神戸  
 築港ト申シテ宜シイカ……防波堤ヲ造ル工事デアリマス、之ハ何レモ未ダ議  
 會ノ協賛ハ無論得テ居ラスノデ、其計畫モ確定シタモノデハナイ趣デアリマス  
 ガ、其大要ハ矢張り此所ニ大藏省ノ工事ト内務省ノ工事ト分テ此トコロニ記載  
 シテ置マシタカラ何卒之デ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス、次ニ下關ヲ申シマス、  
 下關ハ今日下關停車場ノ沿岸ニ置マシテ貨物ヲ解ニ據ツテ揚卸ヲシテ居ル  
 式デアリマスガ、最モ此連絡ノ貨物モ今日ノ所デハサウ多数デナイノデアリ  
 マス、其所デ下關ニ對スル將來ノ計畫トシマシテハ此鐵道ニ置マシテ今ノ停車  
 場ノ南方ニ岸壁ヲ延シテ此所ニ埋立ヲ致シマス、其埋立面積ハ約三千八百坪

デ岸壁ノ延長ハ百五十間程デ夫ニ九百尺ノ高棧橋ヲ造リマスノデ、夫ハ既ニ協  
 賛ヲ得マシテ本年度カラ着手スル筈デ明年ニハ成工スルノデアリマス、之ハ棧  
 橋ト埋立ノコトデアリマスカラ狭軌デモ廣軌デモ其費用ハ違ハナイカラ廣軌  
 ノ費用ノ内ニハ上ゲテアリマセヌ、夫カラ下關ニ於テハ内務省ニ於テモ擴張ノ  
 計畫ガアリマスガ其鐵道ニ關聯シマスモノハ唯今申上マシタ鐵道ノ方デ埋立  
 マスル其南方ニ濕船渠ヲ造リマシテ約三十八萬噸荷扱ヲスルヤウナ岸壁ヲ造  
 ロウト云フノ目的デアルヤウデヌガ之モ未ダ計畫ノ確定ハ協賛ヲ經タノデハ  
 ナイノデアリマス、其外ニ鐵道ト一寸離レタ所デ内務省ニ計畫ガアリマス目下  
 計畫シテ居ルヤウデアリマスガ之逆モ未ダ確定シタ次第デハナイヤウデヌ茲  
 ニハ書イテ置マセヌ、余リ數字ヲ申上ルトクダ々々シイト思ヒマシテ極ク概要  
 ヲ申上マシタ

○主査(木喜徳郎君) 大體ノ質問ガアリマスナラ先ニ願ヒタイ、大體ニ就テ質問  
 ガナケレバ各項ニ就テ質問ナリ其他ノ事ヲ各項ニ就テ伺ウ事ニシマセウ……  
 夫デハ大體ニ就テハ宜敷ゴザイマスカ

○(豊川良平君) 神戸ノ設計デスネ、私ハ關係ガアルカラ伺ツテ置クガ神戸ノ線路ト云フモノハ神戸ヲ擴張スルコトニナツテ線路ガ山ノ手ノ方ヘ廻ルト云フ噂ヲ聞クガ例ヘバ高濱ノ如キ其連絡ハ線路ノ位置ガ變換シテモ無論出來ルコトニ決ツテ居ルノデセウネ……

○(岡田竹五郎君) 御答致シマスガ現在ノ線ハ今日ノ所デハ凡テ變更スル積リハナイノデアリマス、高濱トノ連絡ハ絶タナイ積リデゴザイマス

○(豊川良平君) サウスルト神戸ノ停車場ハ今ノ所ニアツテ殆ンド構内ノ仕事ニナツテ居ル譯デスナ……モウ一ツ伺ヒマスガ神戸ノ小野濱ノ設計ガ實施サル、筈デスガ之ハ博覽會ノ時分ニハ船ガシユツト横付ケニナル順序ニナリマスカ、

○(岡田竹五郎君) 神戸ハ大藏省ノ豫定ハ四十九年度ニナツテ居リマスガ他所ノ所管ノ事デスカラ果シテ夫迄ニ出來ルカドウカ夫ハ御答ヲ致シ兼マスガ……

○(豊川良平君) 小野濱ニ税關ノ倉庫ガ出來ルカラ或ハ高濱線ハ餘リ設備ハ要ラヌト云フノデ鐵道ノ方デハ力ヲ盡サヌト云フ噂ガアルガ、ソノ事ハ無論ナイ

ノデスネ……

○(岡田竹五郎君) 夫ハ荷物ノ數量ニ置マシテ鐵道ノ方デハ相當ノ設備ヲスル積リデ故ラニ片方ヲ行ルト云フ譯デハナイノデ……一方ヲ行ツテ一方ヲ行ラヌト云フコトハナイ積リデアリマス、此方ノ他ノ關係ガ許シマスレバ

○(豊川良平君) モウ一ツ決定スル前ニ心配スルノハ高濱ナリ和田ノ方ニハ大藏省カラ稅務官ガ出張シテ居ル、此方ニハ荷物ガナイト云フト却ツテ私有會社ニ便利ヲ與ヘテ此方ノ方ニハ便利ヲ與ヘテ居ラヌカラ私有會社ハ大變ニ困難ヲスル例ヘバ東武鐵道ガ本線ト競争シテ、其競争シタ所ノ足利附近ノモノハ宜イガ高崎附近ノモノハ荷物ヲ送り出スノニ却ツテ高ク付ク、其所デ高崎カラ前橋ノ商人ハ此方ヘ持ツテ來ルト足利ヤ桐生ノ商人ガ東京ヘ賣ルノトハ余程賣惡イト云フノデ大變困ツタコトガアツタ、若シサウ云フ例ガ此等ニアラレテハ困ル殊ニヨルト事業ヲ中止セナケレバナラヌ、ヨモヤサウ云フコトハアリマスマイト思ヒマスガ、尙貨物線ニ充分力ヲ入レテ吳レルト云フ方針デスネ

○(岡田竹五郎君) チヨット伺イ兼マシタガ税關ノ出張員ヲ派出シテドウ云フ便

宜ヲ與ヘルトカ云フコトハ……

○(豊川良平君) モウ一ツ此方ニ接続シテ此方ノ私有會社ノ方ハ放ツテ置クト云フ譯デナク同シヤウニヤルノデスネ……

○(岡田竹五郎君) 鐵道院デハ無論同シヤウニ行ル心得デアリマス

○(白石直治君) 私ハ此調査ヲ頂戴シタイト云フ趣意ハ港灣ノ現状其他種々ノ設計ニ就テ調べルト云フ時ニ或ル説ニハ港ノ設計ヲ此所デ調べルト云フコトデアツタガ私ハ鐵道ニ止マルト云ツタガ鐵道ニ止メハスルガ併シナガラ設計ノ連絡ハ充分ニ附ケテ居ルヤ否ヤト云フ趣意ガ此圖面ノ上デ拜見スルヤウニ一本ノ線ガ引張ツテアルガ海陸ノ連絡ガ付テ居ルカ技術ノ方カラ見テ設計ニナツテ居ルカ之迄ハ或ハサウ云フコトガ港ヲ造ル人ハ港ヲ造リ鐵道ハ鐵道デ別々デアツテ設計ノ連絡ガ付イテ居ラヌト云フ非難ガ世間ニアル非難ノ世間ニアルノハ其所ニアル譯デ今度廣軌デ行ル斯ウ云フ材料デスルト云フ場合ニナツタ時ニ鐵道ト種々連絡ノ設計ガ餘程港ノ當局者ト鐵道ノ御方トガ充分ニ御協議ニナツテ注意シテ設計セヌト其設計ノ結果ニヨリマスト大變ニ棧橋ノ後

ノ方ニ地面ヲ要シタリ種々ナコトガ出來ヤウト思フ其準備ガナイト云フト矢張り連絡ガ付カヌト云フコトニナロウト思ヒマス之ハ御如才ノナイコトゴザイマセウガ之ダケノ圖面デハ夫ガ付ケテ居ラヌヤウニ思フガ將來行ル時ニハ夫ヲ御計畫ニナツテ其鐵道院ノ負擔スル費用丈ハ改築ノ方ニ籠ラナケレバナラヌト云フ趣意デ願ツタ譯デ例ヘバ神戸ノ計畫ノ如キハ既ニ種々實施シテ居ルガ神戸ノ設計ナドハ最モ定ツテ居ル設計ニ相違ナイ圖面デ見ルト一本赤線デ何艘モ大キナ船ノキーウオールノ連絡ガ付イテ居ルガキーウオールノ後ノソーチングサイジングデ列車ヲ組立テ充分ナルヤードガ必要デアロウト思ヒマス夫等ハ線路ニ入レテ見ヌト判リマセヌガ大分地面ヲ要スル譯ニナリ或ハ其地面ガ廣軌案ノ負擔ニナレバ矢張り計上シナケレバナラヌト云フ其趣意デ願ツタ譯ナノデスガ之ハ御注意迄ニ申上ゲテ置キマス既ニサウ云フコトニナツテ居ルカモ知レマセヌガ……

○(平井晴二郎君) 唯今白石君ノ御注意デゴザイマシタガ船ト鐵道トノ直接ノ連絡ニ付キマシテハ茲ニ別ニ大キナ圖面ヲ差上ゲテ居リマスノデ之デ御覽ヲ願

ヒタイ、即チ横濱神戸ノ税關ノ部分ハ其圖ガアルノデスカラ、夫デ御覽ヲ願ヒタイ、ソコデ今小野濱ノ水陸連絡ノ貨車ノ始末ト云フコトハ住吉ト三ノ宮ノ間ニ灘ノ停車場ト云フモノガアル、今ハホンノ信號所丈ニ止メテ居リマスケレドモ、此所デ車ノ仕譯ナドヲスル積リデアリマス小野濱ノ税關ノ工事が出來ルニ從ツテ、彼處ニハ用地ヲ相當ニ持ツテ居リマスカラ、之ニ必要ナ丈ノ、ヤトドヲ出シテ行ク考ヘデアル、之ハ設計ガ一遍出來タモノハアリマスガ夫ハ餘程古イノデ今日ニ於テハ大分變ヘル必要モアルダロウト思フカラ別ニ圖面ハ提出シナカッタ、夫カラ横濱ニハ今大體税關カラ現在ノ横濱ノ停車場ニ持テ來ルト云フ線路丈ヲ現ハシテ居リマス、曩ニ岡田君ガ述べマシタヤウニ、現在ノ停車場ガ旅客ニ就テハ電車丈ケヲ入レテ残りノ分ハ貨物ノ取扱、并ニ貨車ノ操縦ニ全部ヲ使ウ積リデアアル夫カラ又鶴見カラ神奈川ノ外ニ貨物線ヲ敷クト云フ計畫ヲ立テ、居リマスガ此沿線ニ於ケル埋立地ニ出來ル倉庫ノ荷物ヲ取扱フ分ハ……此荷物取扱所ハ二ツ設ケテアル其一ツノ方ヲ相當ニ大キクシテ此所デ貨車ノ取扱ヲシタイト云フ希望ヲ以テヤツテ居ルノデアリマス、今白石君ノ御注意ノ如キ總テ

ノ計劃ガナツテ居ルナラバ無論圖面ヲ出シテ御目ニ懸ベキデアリマスガ未ダ此設計ノ詳シイモノニ至ツテハ出來テ居ナイモノガ多イノデ其所デ之ハ大體ノ設計ノ極ク大體丈ヲ見ルニ過ギナイノデアリマス、無論御注意ノ通り工事ノ進ムニ從ツテ相當ノ設計ヲ立テ、サウシテ大藏省ナリ内務省ナリ或ハ私設會社ナリ、水陸連絡ノ直接仕事ヲスル人ト良ク協議ヲ纏メテ彼我ノ間ニ設備ニ大ナル懸隔ノナイヤウニシテ行キタイト思フ、御注意ノ段ハ能ク承知致シマシタ、○(中橋徳五郎君) 段々ノ御説明デ餘程承知致シマシタガ私ハ神戸ノ隣ノ大阪デ先程田男爵ヨリ御尋ガアリマシタガ尙夫ニ似寄ッタヤウナ問題デアリマスガモウ少シ詳シク伺ヒタイ積リデアリマス、夫デ茲ニ御提出ニナツテ居ルノハ豫定線ガ南線ト北線ノヤウデスガ、此外ニ比較線ガ南線ニ對シテ二ツ……斯ウ四本出テ居ルノデアリマスガ此豫定線ハ南北ノ何レニ決定ニナルノデアアルカドウカ之ガ一ツ、豫定線ノ工事ハ何年カラ御着手ニナツテ何年ニ終ル御見込デアリマスカ、之ガ一ツ、夫カラ此ガ今ノ第一ノ御答ニヨツテハ反問ノ必要ガアルカモ知レヌガ御尋シテ置キタイトハ廣軌鐵道ヲヤルト云フ計畫ニナツタ時ニハ南

北ノ何レニナツテモ此線路ハ廣軌ニ御改築ニナルノデアルカ之ガ一ツ、夫カラ若シ南線ニナリマシタナラバ城東線ト梅田トノ連絡ト云フモノニ就テハ廣軌ニ改築ノ御見込ガアルカドウカ之ガ一ツ、夫カラ梅田ノ停車場ハ之ハ少シ話ガ變ルガ堂島川若クハ安治川ノ本線ノ口迄數百萬ノ改良費デ出來ル譯デアリマスカ其所マデ出ル計畫デアルカドウデアルカ之ガ一ツ、夫カラ先達テ頂戴シタ改良費ノ内譯ヲ見マスト云フト一億四千萬圓ノ内デ此大阪ノ臨港鐵道ニ充テテアル金ガ七百六十萬圓ト云フコトニナツテ居リマスガ之ハ話デ細カクナリマスガ之ハ前年ノ議會ニ此改良費ヲ御提出ニナツタ時ニハ七百六十萬圓デアルガ新規計畫ノ時分ニハ私共ハ民間ニ居ツテ聞タノデスカラ或ハ間違ツテ居尋シタイノデ從テ御返事ニヨツテハ經費ノ事ヲ御尋シタイト思ツテ居リマス

○岡田竹五郎君 唯今御尋ニナリマシタ第壹カラ答ヘマスガ第一ハ鐵道院ハ南ヲ探ル積リデ南線ニ決メテ居リマス、夫カラ第二ノ竣工時期デスガ之ハ本年度ヨリ成ルベク着手致シマシテ四年若クハ五年デ竣工スルコト、考ヘマス、夫カ

ラ南線ト致シマシテモ直ニ廣軌ニスルト云フ事ハ如何デアリマスガ、兎ニ角廣軌ニシテ差間ナイコトニ築造シテ置クコトハ無論デアリマスルシ或ハ本州線殘部ノ改築ノ内ニ城東線ヲ嵌メテ此分ヲ廣軌ニスルヤウナリニナルカモ知レマセスガ之ハ未ダ未定ノコトデアリマス、從テ第四ノ質問ノ南線ニシタ時ノ城東線ヲ廣軌ニスルカ、ドウカト云フコトハ、今ノ第三ト同時ニ申上ゲ兼マス、第五ノ梅田ノ停車場ヲ安治川若クハ堂島川ニ臨ムヤウニスルカト云フ質問デゴザイマシタガ、之ハ梅田ノ停車場ガ直ニ川岸ニ出ルヤウナ計畫ニハシテ居リマセヌ現ニ梅田ノ線路ハ櫻島ナリ、安治川口ニ繋カツテ居リマシテ、其所デ相當ニ海陸ノ連絡ハ出來テ居リマス、尙其外ニハ或ハ九條ナリ或ハ野田附近ニ連絡ノ出來ルコトガアリマセウガ梅田ニ於テ停車場ガ直ニ川ノ岸ニ出ルト云フヤウナ計畫ハシテ居リマセヌ、夫カラ第六ノ臨港線ノ工事費ハ最初議會ニ提出シマシタ時ニハ九百七十七萬圓デゴザイマシタガ：：數字ハ確ニ記憶シマセヌガ、今御話ノ通り七百六十萬圓デハナイノデアリマス、其内櫻島ノ西成線ノ延長ニ支出シタノガアリマスノデ、茲ニ七百六十萬圓ト掲テアリマスノハ、大阪ノ臨港線デ

多少決算シマシタモノヲ他ニ流用シタノデ金額ガ減ツテ居ルノデアリマセウ  
其二ツデ金額カ耗ツタ譯デアリマス、

○(中橋徳五郎君) 其次ニ伺ヒタイト思ヒマスガサウスルト唯今ノ豫定デハ今宮  
附近ヲ南線デ行ツテ見ヤウト云フ豫定ニナツテルカラ、東海道線ニハ當分接續  
シナイト云フコトニナルノデスネ

○(岡田竹五郎君) 直接ニハ接續シナイ譯ナノデスガ、城東線ヲ廻テ接續スルコト  
ニナリマスノデ……

○(中橋徳五郎君) 狹軌デ接續スルノデスカ、

○(岡田竹五郎君) サウデス

○(中橋徳五郎君) 今一ツ伺ヒマスガ、前ニハ北線ノ方ニ豫定ニナツテ居ツタヤウ  
ニ聞イテ居リマスガ、夫ガ南線ニナツタ理由ハ或ハ金ガ廉イトカ、或ハ金ヲネカ  
シテ置イテハ困ル、サウ急ニ文句モナイカラ成ルベク廉物ニシヤウト云フヤウ  
ナ理由デ南ニ變更ニナツタノデスカ、

○(岡田竹五郎君) エ、南線ニシマシタ理由ハ詰リ金額モ……工事費ノ關係モア

リマスケレドモ、詰リ鐵道院ニ置マシテハ、南線ガ大體鐵道院ニ於テモ、或ハ大阪  
市ノ方ノ便宜ニ於テモ、利益デアロウト考ヘタ次第デアリマス

○(渡邊嘉一君) 南線ト決定シタ内デ比較線ガ二線アリマシタガ凡テ南ト云フコ  
トニ決定デスカ三線ノ内一ツ丈ト云フコトデスカ

○(岡田竹五郎君) 南線ト申上マシタガ此所ニ三本掲ゲテアル内未ダ決定シタト  
ハ申上ゲラレナイノデアリマス、此三線ノ内ヲ探ルト云フコトニ御承知ヲ願ヒ  
タイト思ヒマス

○(中橋徳五郎君) 此南線ト北線トゴザイマスガ、初ノ計畫デハ北線ニナツテ居ツ  
タヤウニ承ツテ居リマス、此築港カラシテ出ル品物ハ主トシテ今日ハ安治川デ  
吐吞シテ居ル譯デアリマス今後モ又安治川ガ占メルデアロウト思フ、段々築港  
ノ方ノ工事ガ進ミマシテ此岸壁モ計畫シヤウト云フコトニナツテ居ルガ、本船  
ハ今日……二千噸以上ノモノハ南ノ方ニ着イテ居ル安治川口デハナラヌト云  
フコトニナリマスカラ、其曉ニハ今ノ今宮線、即チ關西線ニ據リテ夫カラシテ城  
東線ヲ通ツテ又梅田デ廣軌ニ積換ヘル或ハ奈良カラノモノハ京都へ持ツテ行



ツテ積換ヘルト云フヨリハ北線ノ方へ持ツテ行ツタ方ガ余程便利ノヤウニ思ヒマスガ其比較ハ如何デ……

○(岡田竹五郎君) 唯今ノ御尋デスガ、城東線ハ今後複線ニシマス計畫ニナツテ居リマス、狹軌デモ一部ノ協賛ヲ得テ居ルノデ之ハ南線ニ接續シマスケレドモ梅田トノ連絡ニハ差間ナイ積リデアリマス、貨物ノ一部ハ關西線ニ據ルモノガアリマスガ凡テノ貨物ガ築港デ揚ツタモノハ皆梅田ニ出ル次第デ、南線デ差間ナイ積リデ居リマス、

○(益田孝君) 大阪ガ濟ンダラ外ニ移ツテ宜シウゴザイマスカ、廣軌ノ問題ニ反スル譯デスケレドモ、矢張り海陸ノ連絡ニナツテ居リマスルシ丁度幸ヒ内務次官ガ主査デアリマスカラ、内務省ノ受持ト聞イテ別シテ伺ヒタイノハ、神戸ノ防波堤デゴザイマス、大藏省ハ此坡塘ヲ築イテ居リマシテモ、此防波堤ガ出來ヌ以上ハ神戸ヲ完全ナル港トハ、ドウシテモ船ノ方カラ看做サヌノデアリマス、然ルニ此防波堤ハ唯財政ノ御都合ニ因リテ延ベテ居ルヤウニ思ヒマスガ、明カニ此所デハ未ダ議會ニ提出ニナツテ居ラヌト云フコトガ書イテアリマスカラ、折角繫

船場ガ出來マシテモ安全ニ大キナ船ヲ着ケル事ガ出來ヌト云フコトハ、之ハ皆外國ノ人ノ申シテ居ル所デゴザイマシテ、ドウシテモ防波堤ガ出來ヌ以上ハ神戸ヲ港トハ言ハヌト云ツテ居リマス尤モ先年ノ大風デ以テ此處ラハ大分破壊シテ居リマスガ無論サウ云ハレテモ一言モナイノデアリマス、然ル以上ハ國ノ力ヲ以テ行ル、防波堤ヲ先ニ築ケバ繫船場ハドウシテモ出來ルト思ツテ居リマシタガ、兎ニ角防波堤ト云フモノガ國ノ力デモ斯ノ如ク遅レテ居リマスガ、如何ニ接續ヲ付ケタ所デ、折角荷物ヲ持ツテ來テモ船ガ着カヌト何ニモナラヌ譯デアリマスカラ、今政府ノ御都合ヲ伺ツテハ惡イカモ知レヌガ内務省ニ於テ防波堤ヤ築港ノ御計畫ト云フモノハ未ダ議會へモ持ツテ出ヌト云フコトハ、財政上ノ都合モアリマセウカラ一概ニハ言ヘマスマイガ、此問題ヲ一番能ク私ハ伺ヒダイヤウニ思ヒマス

○主査(一木喜徳郎君) 此席カラ御答致シマス、防波堤ヲ設ケマスコトハ、御意見ノ通り誠ニ大切ナコトデアリマス、其調査ニハ既ニ着手致シテ居リマシテ、之ハ前回ニモチヨット申上ゲタ如ク港灣調査會ノ議ヲ經テ、計畫ニ於テハ大體立ツテ

居ルト申シテモ宜イノデス、其工事モ一部ハ現ニ施行シテ居ルト云フコトヲ申上ダルトコトハ出来マスノデ、即チ今日大藏省ニ於テモ税關ノ前面ヲ圍ヒマスルガ爲ニ行ハレツ、アル所ノ此工事ハ全體ノ防波堤ノ計畫ノ一部ニ屬スルノデ唯過日來段々御質問并ニ大藏省ノ委員カラ御答モアツタ如ク、大藏省ニ於テハ之ヲ實行シテ居ルト云フ譯デアリマシテ、防波堤ノ計畫ノ一部ハ勿論既ニ實行ニ着手シテ居ルト斯ウ御認め下スツテ宜イノデアリマス、唯全體ノ工事ヲ施行スル時期、完成スル時期ガ何時デアルカ、今日分リ兼ヌルト云フノハ全ク財政ノ關係デアアル、夫デ現ニ大藏省ニ於テ施行シテ居リマス此防波堤ノ一部ノ工事モ亦繼續費トシテ議會ノ協賛ヲ經テ居ラス、年々其歳ニ遣ヒマス金ダケヲ豫算ニ計上シテ取ツテ居ル、斯ウ云フ有様デアアル從ツテ他ノ殘ツタトコロノ大部分ハ何レ財政ノ都合ヲ見計ツテ税關前面ノ防波堤工事ニ引續テ施行セラル、コトニナルデアロウト考ヘテ居リマス、詰リ此完成時期ノ明カデナイト云フコトハ詰リ財政カラ來ルノデアリマス

○(中橋徳五郎君) 先刻ニ引續テモウツコト伺ヒマスガ、夫ハ大阪ノ北線デスガ北線

ハ前ノ豫算デハ六百七十萬圓ト云フコトニナツテ居リマスガ、之ヲ若シ廣軌ニ改築スルナラバ廣軌改築ノ費用ガ幾千位懸ルモノカ、假リニ櫻島ノ方ハ出来テ居ルガ廣軌ニ改築スル費用ガ九十三萬圓ト出テ居リマス、斯ウ云フヤウナ工合ニ後ニ廣軌ガ實施ニナルト云フト其變更スル時ニ幾ラ位懸タラ宜イカ之ヲチヨット伺ヒタイ、

○(岡田竹五郎君) チヨット唯今伺ヒマシタコトガ少シ明瞭デアリマセデスガ、北線ノ方ハ廣軌デ始カラ行ルノカト云フノデゴザイマスカ、

○(中橋徳五郎君) 斯ウ云フ意味デス、既ニ臨港線ノ豫算トシテ九百七十萬圓若クハ七百六十萬圓トアリマスガ、之ハ北線ハ狹軌デ御ヤリニナルデアロウト思ヒマスガ前年來カラノ廣軌ガ始レバ勿論御一緒ニヤルカ私ハ何方デモ宜イノデゴザイマスガ新ニ廣軌デ行ツタナラバ全線幾ラデ出来ルカ狹軌デヤツテ、サウシテ夫ヲ廣軌ニ變更スル場合ニハ其增高ハ幾ラカ、何方デモ宜イガ成ルベクハ双方ナラ尙結構デス、或ハ一千萬圓カ、ルトカ二千萬圓懸ルトカ一千二百萬圓懸ルトカ、夫ヲ七百六十萬圓ト差引スレバ宜イ譯デアリマスガ……

○岡田竹五郎君 御尋ニナツタノハ北線デアリマスネ、

○中橋徳五郎君 北線デス、南線デハアリマセヌ

○岡田竹五郎君 夫ハ取調べタモノガ實ハナイデアリマスカラ極ク概算シカ申上ルコトハ出来マセヌガ、外ノ線路ノ多數ノ平均ニヨリテ考ヘテ見マズルト若シ北線ヲ採リマシタナラバ約九百六十萬圓位カト思ヒマスガ、之ハ極クノ概算デゴザイマス

○中橋徳五郎君 夫ハ廣軌デスネ

○岡田竹五郎君 廣軌デス

○男爵田健治郎君 ちヨット今ノ益田君ノ御尋ニナツタ御答ニ就テ貴君ヨリ御説明ヲ願ヒタウゴザイマスガ此防波堤ハ既定ノ繼續年度トシテ協賛シテ居ルガ、現ニ大藏省ノ方デ年々協賛ヲ經テ實施シテ居ルコトデアリマス、其實施シテ居ル場所ハ今現ニ築港ヲ行ツテ居ル前ノ所デアルト云フコトデアリマシタガ此圖ニ據ツテ見ルト東副門ヨリモモット東ノ方ヘ寄ツテ居ル譯ナンデセウカ其位置ヲチヨット承リタイノデアリマス

○岡田竹五郎君 夫ハ私カラ申上ゲマスガ之ハ小野濱ノ改良計畫トシテ神戸ノ大キナ方ニ點線デ大藏省ノ計畫ガ這入ツテ居リマス

○吉植庄一郎君 神戸税關ノ改良計畫ノ方デスナ……

○岡田竹五郎君 夫ノ端ノ方ニ出テ居ルノデス……

○男爵田健治郎君 今ノ御説明デ見マズルト此築堤ノ詰リ棧橋ミタイニナツテ埋立地ニナツテ居ルガ今現ニ施行シテ居ルノハ東ノ端カラ對照シタモノニ防波堤デ出来タ線ガ引イテアリマスガ、モット西ノ方デアロウト云フ説モ段々アリマス、大キナ方ノ圖デ見マストドウシテモ東ノ端カラ着手シテ居ルヤウニ見エマスガモット東ノ副門ノ方カラ着手シテ居ルト云フ疑問ガアルノデアリマス

○岡田竹五郎君 唯今ノ御質問ハ私ハツイ能ク知リマセシテ此防波堤ハ大藏省デハ未ダ着手シテ居ラス積リデ居ツタノデアリマス、點線デ書イテアリマスノハ唯計畫デ防波ノ護岸工事ヲ行ツテ居ルノデ外ノ防波工事ニハ着手シテ居ラス積リデアリマスガ之ハ尙能ク取調マシタ上デ御答致シマス

○(益田孝君) 下關ニ飛ンデ宜敷ゴザイマスカ

○(主査一木喜徳郎君) 宜シウゴザイマス

○(益田孝君) 下關ハ一番難物ダト思ヒマスガ海陸連絡ト云フコトハ殆ンド下關ニハナイヤウニ思ヒマスガ詰リ云フト海陸ノ連絡ハ門司ニアツテ下關ニハ海ト云フ方ハナイ、……海ガアツテ船ガ來ナイト云フヤウナ體デアルト思ツテ居リマスガ其設計デモ甚ダ乏シイコトニナツテ居リマス、詰リ申スト廣軌鐵道ハ下關ヲ飛ンデ門司ヘ行カネバナラスト存ジマスガ何レ今ノ計畫ハ無論下關迄デスケレドモ、既ニ鹿兒島ノ海岸線モ出來ルト云フコトニナツテ居レバ、之ハ何レ電車ト、カ云フコトヲ承ツテ居リマスガ、之ハモウ電車デモ其幅ハ廣軌ニナツテ參ツテモ、モウ直グニ下關ニ届ク時分ニナレバ門司ヘ飛ンデ九州ニハドウシテモ廣軌鐵道ハ鹿兒島ノ海岸線ト連絡ノ付カヌ理窟ニナリハセヌカト思フ、サウスレバ下關ノ海陸連絡ト云フモノニ就テハ即チ瀛車ハ船デ、モ門司ヘ渡ルヤウナ御考案デアルカ、又橋ヲ架ルト云フノモ無論未ニハ出來ルコトニモナリマセウガ、向フノ門司ノ鐵道ニ下關ノ鐵道ヲ續ケルト云フコトハ全デ御考

案中ニナイコトデゴザイマセウカ、之ハ下關ノ海陸連絡ト云フコトニ就テ大ニ關係ガアリマスカラ、若シ其邊ノ御考ヘガアレバ……承ハラレ、バ承リタイノデ……

○(平井晴二郎君) 下關ニ於ケル海陸ノ連絡ハ主トシテ關釜間……釜山下關ノ間ヲ繋グト云フ計畫デ今拵ヘテ居リマスノデ、即チ下關港ノ濬ヲ乾スト同時ニ第一ニ下關停車場ノ前ヲ相當ノ深サマデ浚渫スルコトニ極ツテ居ル、其所デ此圖面ニ現ハシテ居ル赤クナツテ居ル部分ヲ埋立シテ、其所ニ關釜連絡船ヲ着ケタイト云フノデ、差向ノ計畫ハ夫ダケニ止マツテ居リマス、而シテ九州下關間ノ連絡ト云フコトニ就キマシテハ未ダ具體的ニ計畫ハ何ニモ持ツテ居リマセヌガ併シ橋梁ヲ架ルトカ或ハ隧道ヲ掘ルトカ、乃至ハ夫ニハ非常ナ費用ヲ要スルカラ今御話ノヤウナコトハドウシテモ研究セナケレバナラヌ問題デアリマシテ、是迄度々話ニハアツタガ途ニ具體案ノ出來タコトガナイノデ、先ヅ以テ下關門司ノ間ニ橋梁ヲ架ケルトスレバ、如何ナル設計ニ據ツタラ一番宜カロウト云フコトヲ本年度カラ既ニ着手シタノデアリマス、併シ之ハ今申上マシタヤウニ

具體的ノ計畫ハ政府ハ何レニ就テモ未ダ持ツテ居リマセヌ

○(益田孝君) サウスルト今ハ唯誠ニ僅カナ韓國……朝鮮トノ連絡線丈ノコトデ此書面ニハ百萬噸ノ荷物ト云フコトニナツテ居リマスケレドモ、十萬噸デスカ……何レニシテモ滿洲其他朝鮮ノ船ノ持ツテ來ルノヲ汽車デ運ンデ又船デ來ルコトニナルサウスルト日本ノ地へ上ルト云へバドウシテモ下關デスカ此所デ中々十萬噸ヤ其處ラデ止マルベキモノデハナイ、之ガ皆門司へ來レバ後ハ船ノ方ニ任カセルト云フコトデ汽車ガ居ル譯デハナカロウト思ヒマス、十萬噸位ノモノデハ、例へバ其二ヶ所カラノ荷物ニシタトコロガ、ソナ事デ足リル譯デハナイノデスカラ、ドウシテモ、之ハ汽車デ以テ下關へ運輸スルト云へバ中々尠ナカラヌ貨物ニナル譯デスカラ、任舞ニハ下關ト云フモノハ非常ナ困難ニ陷リハセヌカト思ハレルノデアリマスガ……唯ホンノ乗客ノ乘リ下リト云フ位ニシテ僅ナ貨物ニシテ……十萬噸ト云へバ殆ンド先ヅナシトシテモ宜シイ位デゼルト云ヘル、コンナ事デ第一汽車ガ殖へマセウカ、中々ソナモノデハナカロウト思ヒマスガ實ニ困難ナ場所デアルト考へテ居リマス

○(岡田竹五郎君) 此所ニ十萬噸ト書キマシタノハ之ハ今日ノ現況ヲ書キマシタノデ、此所ノ圖ニ朱デ入レテ置キマシタ港灣調査會ノ計畫ト云フモノガ二ヶ所アリマス、内務省ニ於テ計畫サレテ居リマスノハ下關ニ於テハ六十萬噸ヲ目的トシテ計畫サレテ居ルヤウデゴザイマス、ソコデ尙將來ニ於テ必要ガアレバ此停車場ノ南ニアリマス、赤ク出テ居リマス、之ニモウ一ツ同シヤウニ楕形ヲ出サレル計畫モアルヤウデスガ、之ハ未ダ港灣調査會ニ於テモ決定サレタノデハナイヤウデゴザイマスガ、將來ノ發展ニ對シテハ、サウ云フコトモ計畫サレテ居ルヤウデゴザイマス、ソコデ今日ノ計畫デ六十萬噸其所デ此所ハ鐵道ニ關聯ノ事ダケガ内務省ノ計畫ガ三十七萬五千圓ト書イテ居ルノデアリマス、門司ノ方モ今日ハ石炭ハ多イノデアリマスケレドモ、其外ノ貨物ト云フモノハ誠ニ今日ノ所デハ餘リ多イモノデハナイノデアリマス、ソコデ今後ハ六十萬噸ヤ百萬噸デハイカスト云フ考へデアリマスタラバ、夫ニ就テハ申上グルコトハナイノデアリマスガ、唯目的ハ六十萬噸ト云フモノニ據ツテ内務省ガ計畫サレテ居ル、夫ハ必要ニ應ジテ線路ヲ延バシタラ宜カロウト云フ積リテ廣軌案ニハ入レテナ

イノデアリマス。唯今日扱ツテ居リマスノガ十三、四萬噸ヲ扱ツテ居ル夫ヲ擴張スルト云フコトダケヲ茲ニ記載シタノデアリマス。

○(吉植庄一郎君) 私ハドウモ怠慢デ遅クレテ來マシタカラ甚ダ相濟ミマセヌデスガ前ノ方ニドウ云フ質問應答ガアツタカ存ジマセヌデ或ハ重複ノ問ヒヲスルヤウナコトガアルカモ知レマセヌガ若シサウ云フコトガアリマシタラ後トテ速記ナリ或ハ其他ノ委員ノ諸君ニ伺ヒマスカラ重複ナ點ハ重複ダト仰シヤツテ戴キタイ、私ハ先達ツテ御尋ネヲシタ、鐵道ト港灣トノ計畫ニ就テ別々ニ考ヘテ政府ハ居リハセンカ、統一ヲ缺イテ居リハセンカ是ガ一番病ノ根本デアルト自分ハ思フテ居リマスカラ忌憚ナク御尋ネシタ譯デアリマスガ、越エテ先日ノコトデアアルガ報知新聞ニ横濱ニ於テノ築港ノ事柄ニ就テ凡ソ一段以上ノ記事ガアツタ當局者ノ方ナドモ御承知ニナツテ居ルコトデアラウト思ヒマスガ其後報知新聞ニ對シテ當局者ノ辯明モ別ニ新聞紙上ニ見エテ居リマセヌガ一新聞紙ニ出タコトヲ捉ヘテ彼是ト云フノデハナイガ、吾々外漢カラ見ル時ニハ常ニ報知新聞ニ出デタルガ如キ感覺ト不經濟ナコトヲシテ居ルト思フノデア

ル、大藏省ト内務省トデーツノ港灣ヲ別々ニ經營シテ居ルナド、云フ馬鹿氣タ遣方ヲスルタメニ其結果トシテ一方ハ棧橋ニ添フテ鐵道ガ出來テ居ル倉庫ガ出來テ居ル、是ハ外國カラ來ル船ダケノ荷物ヲ扱フノニハ頗ルハイカラ的ニ出來テ居リマスガ内國ノ貨物ト云フモノヲ荷捌キスルコトニハ何等ノ考慮ヲ費ヤシテナイ、大藏省ノ税關ハ自分デ税關デ税ヲ取上ゲルノニ便利ナヤウニサウ云フ方面ニハ頗ル注意ヲ拂ツテ居リマセウガ、併ナガラ内國貿易ニ就テ、税關ニ何等關係ナイ方ニ向ツテハ一向注意ヲ拂ハナイ、其結果トシテ吾々ノ聞ク所ニ依レバ道具立ハ出來テモ普通ノ船舶ハ大變高イ所ノ費用ヲ拂ハナケレバナラヌソレダカラ文明ノ道具立ハ出來テモソレヲ利用シナイ却ツテ一方ノ設備ノナイ方面ニ集ツテ極メテ不完全ナ方法デ矢張ヤツテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマス、ア、云フコトハ報知新聞ガ書イタ全部ガサウデナイカモ知レマセヌケレドモ、是ハ常識デ判斷シテモサウ云フコトガアリ得ルト思フ、大藏省一省デヤルコト鐵道院一ツデヤルコトデモ吾々外漢カラ見ル時分ハ隨分官廳ノ中ノ動モスレバ統一ヲ缺イテ仕事ノ上ニ扞格ノ生ジ易イモノデアアル、一省内ニ於テモ

サウデアル、是ガドウモニツノ省デ別々ノ方面カラヤリマス時ニナルト此扞格ハ決シテ避ケ得ラレナイ言葉ヲ以テ如何ニモンナコトハナイト御話ニナツテ仕舞ヘバソレマデノコトデアリマスガ事實ニ於テ人間サウ云フ巧ミニ出來ルモノデナイ、感情モアレバ色々ナコトモアルノデ權限争ヒモ生ジテ來ル是ハ實際上ノ御話ヲ互ニ肝膽ヲ披瀝シテ話ス時ニナツタラサウ當局者ト雖モ私ノ言フコトヲ否定スルコトハ出來ナイト思フ、ソレデ斯ノ如キコトハ常ニ出來上ツタ横濱ニ於テモ毎々吾々ノ耳ニスル所デアリマス、況ンヤ是カラヤツテ往クト云フ所ニ就キマシテモ今前ノ委員カラ質問サレマシタ神戸港ノ如キ下關ノ如キコトデモ亦大阪ノ如キコトデモ元來運輸交通機關ト云フモノヲドウモ鐵道ト云ヒ港灣ト云ヒ別々ニ見ルト云フコトハ或ハ鐵道學トカ港灣學トカト云フ學問デモアツテサウ云フ方面カラ單純ニ見タラサウ云フコトヲ言ハレルカ知ラヌ、運輸交通機關ト云フ上カラ見タ時ハ殆ド限界ガナイ、此交通機關ヲ整備スル場合ニ於テ財源ガナイ、財源ガナイカラシテ神戸ノ築港モ何年ニ極メル、出來上ルト云フコトハ云ヘナイ、繼續費トスルコトガ出來ナイ、財源ガナイト云フ當

局ノ明言、然ラバ反問シナケレバナラヌ、然ラバ神戸ノ築港ノ如キハ金ガナケレバ何十年引延バシテモ宜イノデアアルカト云フ反問ヲ呈サナケレバナラヌ、鐵道ハ十二年デ是非共廣軌ニシナケレバナラヌ、港灣ハ財源ガナイ故ニ何十年デモ是ハ財源ノ出來ルマデハ放ツテ置カナケレバナラヌ結論ニナルノハ果シテ是デ港灣及鐵道ノ連絡ニ於テ政府ガ一定シタル方針ガアリヤナシヤ計畫ヲ有ツテ居ルノカ、鐵道ハ鐵道ナリ、港灣ハ港灣ナリ、全く別ナモノトシテ何等干涉ノナイモノデアアルナラバ左様ナコトヲ言ヒ得ルデアリマセウガ、ドウモ此點ニ就テ甚ダ私ハ遺憾ヲ感ズル、同一國家ノ事業デアル、決シテ港灣鐵道ニ甲乙ノ區別モナシ、一方ガ出來ナケレバ車ノ片輪車ノヤウナモノデアアル、決シテ完全ニ用ヲ爲サスト云フコトハ常識デ判斷出來ル、必ズシモ學者技術者ノ説明ヲ要セズシテ常識デ判斷出來ルト思フ、ソレデ神戸港ノ如キ之ヲ繼續費トシテ計上スルコトスラモ出來ナイ程財源ニ苦ンデ居ル、何年ニ出來ルカ譯ガ分ラヌ、一方ノ關門ニ就テハ成案ヲ豫テ示シテ十二年デシナケレバナラヌト云フコトハ一貫ノ道理ヲ以テ説明スルコトガ出來ルデアリマセウカ、是ハ甚ダ吾々迷フ所デアアル、斯ノ如

キ點ハ即チ此交通運輸機關トシテ政府ガ統一ノ政策ヲ有ツテ居ナイデハナ  
 イカト云フ疑ヲ茲ニ生ズルノデアリマス、ソレデ畢竟スルニ此點ニ於テ吾々ニ  
 満足スル御答辯ガ一番大切ナコトデアラウト私ハ思フ、既往ニ斯ノ如キコトガ  
 アツタノハ如何ニモ已ムヲ得ナイ、新タニ計畫ヲ茲ニ定メルト云フ時ニ於テハ  
 少ナクトモ政府ガ慎重ナ考慮ヲ費ヤシテ統一ノ計畫ト云フモノヲ當然立テ  
 ナケレバナラヌ、殊ニ此鐵道ノ計畫ナルモノハ必ズシモ内國ノ爲ニ必要ヲ感ジ  
 テ廣軌ト爲スノデナイ、對外的ノ見地ニ於テ又大ニ必要ヲ感ジテ來ルコトデアラ  
 ウト思フ、然ルニ國ノ内ノ鐵道ノミ十二年デヤルト極メル、港灣ハ何年經ツノカ  
 成案ヲ持タヌト云フテ港灣ハ財源ガナイ、鐵道ハ財源ガアルト云フコトハ甚ダ  
 如何ナモノデアラウカ、凡ソ政治上ノコトハ固ヨリ緩急順序ニ依ツテスルコト  
 デアルカラ港灣ヲ先ニヤラヌト云フ政策カ知ラヌ、併ナガラ今日ノ大局カラ見  
 テ鐵道ガ急デアアルカ港灣ガ急デアアルカト云フコトハ是ハ三思セザルヲ得ナイ  
 ト私ハ思フ、然ルニ既ニ鐵道港灣ト云フ一ツノ物スラモ大藏省ト内務省ガ兩方  
 カラ手ヲ出サナケレバヤリ切レヌ、今日ハ不幸ニシテ大藏省ノ委員ノ人ガ居リ

マセヌカラ私ノ言フコトハ甚ダ居ナイ所デ話シテ居ルノデ遺憾デアリマスガ  
 既ニ先日ノ説明ノ如キハ子供騙シノ説明デ少シモ領カシメル説明デナイト思  
 フ、既往ヲ答メルノデナイケレドモ、斯ノ如キ話ハドウゾ政府ノ虚心坦懐今マデ  
 ノ情弊ノアル所ヲ打破シテサウシテ如何ニモ是ハ尤モデアアル、如何ニモ當然ナ  
 ル計畫デアルト云フコトハ何人ガ見テモ當然ニ見ユルダケノ方法ハ採ツテ貫  
 ヒタイト私ハ思ツテ居ツタノデアリマス、殊更ニ此港灣問題ヲ鐵道ノ廣軌ノ問  
 題ノ上ニ添ヘテ調査ヲシテ欲シイト云フ趣意モ其處ニアル、唯技術上ノコトニ  
 就テハ唯ト云フテハ甚ダ語弊ガアリマスガ當局ノ人ガアリマセウカラ深ク吾  
 々ノ與カル所デナイ、此大方針ニ就テ少ナクトモ是マデノ方法ガ誤ツテ居ルト  
 思フカラシテ此機會ニ於テ統一ノ方針ニ出テラレンコトヲ希望シテ特ニ一  
 ツノ港灣調査マデモ設ケ次第デアリマス、ドウカ政府ガ此場合ニ今少シ之ヲ  
 統一ノ鐵道ノ十二年計畫ニ對シテ少ナクモ港灣ハ何年デヤル斯ウ云フノデ  
 アル、此財源ハドウスル、是ダケノコトハ熟ト御詮議ノ上ニ極ツテ居ラナケレバ  
 ナラヌ、此事ニ就テハ一ツ御詮議ヲ御定メノ上ニ吾々ニ臆氣ナガラ海陸相並ン



デ進ンデ往クモノデアルト云フ日安ノ付クヤウナ御答アランコトヲ希望スル  
ノデアリマスガ如何デアリマスカ

○主査(一木喜徳郎君) 先刻御答へ致シタ事柄ニ就キマシテソレガ動機トナツテ  
吉植君ヨリ又更ニ大議論ヲ加ヘタル御質問ガ出タノデアリマス、此席カラ御答  
ヲ致シマス、唯今段々御意見ノアリマシタ如ク海陸交通ノ便ヲ共ニ相並ンデ發  
達セシメテ往クト云フコトハ最モ希望スル所デアルト思フ、ソレデ出來得ベク  
ハ鐵道ノ計畫ヲ十二年ト定メレバ港灣ノ完成モ亦之ヲ何年ノ後ニ期スルト云  
フヤウナコトニナツタラ是ハ最モ望ムコトデアロウト思フガ、然ラバト云ツテ  
一方ノ計畫ガ立タヌカラ一方ノ計畫ヲ延バスガ宜イト云フコトハ出來スト思  
フ、若シ鐵道ガ改良ニナツテモ港灣ノ改良ガ之ト同ジ期間ニ出來ナケレバ鐵道  
ノ効用ヲ爲サスト云フコトデアリマスレバ無論港灣ノ計畫ト鐵道ノ計畫トハ  
同時期ニ於テシナケレバナラヌコトデアロウト思ヒマスガ、事實ハ左様ナ譯デ  
ナイ、鐵道ヲ改良スレバソレダケノ効果ガ舉ル、ソコデ將來ハ兩方トモ共ニ行フ  
コトガ出來レバ無論宜イケレドモソレガ果シテ財政ノ許ストコロデアルカ問

題ニナル、財政ガ兩方許サヌ場合ニ於テハ如何ニスルカ是ガ問題デアアル、唯今御  
質問ノ中ニモ鐵道ノ改良ニハ財源ガアツテ十二年ト計畫ヲ立テルコトガ出來  
ルニ拘ラズ港灣ノ計畫ハ如何デアアルカト云フ御尋ネノヤウデアリマスガ、是ハ  
鐵道ハ特殊ノ財源ガアツテ此財源ニ依ツテ計畫ガ立ツカラシテ茲ニ十二年ト  
云フ年限ヲ定メラレタ譯デアアル、且又鐵道ノ改良ノコトハ是ハ主管外デアリマ  
スカラ鐵道院ノ方ヨリ御説明ガ既ニアツタラウト考ヘマスガ、私共ノ承知シテ  
居ル所デハ鐵道ハ兎ニ角此儘デハ荷物ガドウシテモ捌ケヌ、ソコデ狹軌トシテ  
改良スルカ廣軌トシテ改良スルカト云フ問題ガ狹軌トシテ改良スルヨリハ廣  
軌ニ改良スル方ガ宜イト云フコトハ鐵道院ノ結論デアツテ此結果トシテ茲ニ  
廣軌案ナルモノガ出テ來タモノト承知シテ居ル、即チ斯様ナ目前ニ迫ツテ若シ  
之ヲ廣軌ニ改メナケレバ狹軌デモ改良シナケレバナラヌト云フ事實ガ發生シ  
テ居ルノデ、第一ニ之ヲ片付ケネバナラヌ而シテ之ヲ片付ケルタメノ財源ハ別  
ニアルノデアリマス、斯ウ云フコトカラシテ此計畫ガ立ツタノデアリマスガ、港  
灣ノ改良ノコトモ固ヨリ之ヲ捨テ、置ク譯デアリマセヌ、既ニ是マデトチモ財

政ノ許ス限リニ於キマシテ追々着手モ致シテ居ルノデアリマスガ之ヲ以テ滿  
 足ハ致ス譯デナイ現ニ前期議會ニ於テ衆議院ノ建議モ出タコトモアル其際ニ  
 於テ内閣總理大臣ヨリ答辯ニナツタコトモアツタノデアリマス即チ政府ニ於  
 キマシテハ財政ノ許ス限リニ於テナルベク港灣ノ改良ヲ速カニシタイト云フ  
 希望ハ有ツテ居ルト云フコトヲ議會ニ對シテ言明ヲ致シテ居ルヤウナ次第デ  
 アル併ナガラ是ハ別ニ計畫ヲ立テ、別ニ財源ヲ求メナケレバナラヌノデアリ  
 マスカラシテ今茲ニ廣軌ノ計畫ヲ議スルノ際ニ於テ併セテソレマデモ極メナ  
 ケレバ之ヲ決スルコトガ出來ナイト云フコトハ少シク如何デアラウカ兎ニ角  
 港灣改良ハ改良トシテ別ニ其方法ヲ講ジテ往カナケレバナラヌソレハソレト  
 シテモ兎ニ角鐵道ノ改良ノミデモ是ガ出來レバ大ニ交通ノ便ヲ益シ大ニ産業  
 ノ發達ヲ促シテ參リマスカラ其方ノ計畫ヲ先ヅ茲ニ計畫ガ立ツタラソレヲ今  
 實行スルト云フコトハ至當ノコト、考ヘルノデアリマス、是ハ決シテ各省割據  
 トカ何トカト云フヤウナコトカラ生ジタ結果デモ何デモナイノデ鐵道ハ特別  
 會計デアツテ之ニ特別ノ財源ガアル從ツテ此改良ノ計畫モ別ニ立テ、往ノト

云フノデ決シテ割據トカト云フヤウナ唯今御話ノ如キ弊害ノ結果デハナイモ  
 ノデアリマス又大藏省ト内務省トノ關係ニ就キマシテハ別段子供騙シト云フ  
 ヤウナ考デハナイノデ此前申上ゲマシタトコロノ説明ハ事實ヲ有ノ儘其通リ  
 申上ゲタト考ヘマス其事實ガ或ハ善イトカ惡イトカト云フ御議論ハ別デゴザ  
 イマスガ拵ヘ事デモ何デモナイ事實其通リノコトヲ申上ゲタノデアリマスカ  
 ラ其事ハ別ニ御答シナクテモ宜カラウト考ヘマス

○(吉植庄一郎君) 私ノ質問ハ言辭ニ嫻ハナイカラ忌諱ニ觸レタカモ知レマセヌ  
 ガ私ノ質問シタ趣意ト御答ニナツタ所ト大變見當ガ違ツテ居ルカラモウ一遍  
 私ハ申シテ見タイ固ヨリ港灣ノ設備ヲ同時ニシナイナラ廣軌鐵道ノ方ヲ議サ  
 ス斯ウ云フ意味ニ於テノ質問デハナイノデアツテ固ヨリ廣軌改築ノ準備委員  
 會デスカラ必ズ廣軌改築ノ問題ハ議スルニ相違ナイガ併ナガラ既ニ先刻益田  
 サンカラ御尋ネニナツタ通り日本唯一ノ貿易港ト稱スベキ神戸デスラモ未ダ  
 外國人ガ見テ港ト云ハナイ日本人ノ目デ見テモ港トハ言ハレナイ港ノ形ハ半  
 分シカ成シテ居ラヌノデアツテ明治四十四年ニナツテ居ル今日デモ日本ガ世

界ノ交通ノ衝路ニ當ル場所ニ立ツテ四十四年經ツテ未ダ今日日本ニハ完全シ  
 タ港ヲ一ツモ有ツテ居ラヌノデアアル損得ヲ捨テ、國ノ體面ト云フモノカラ見  
 テモ隨分日本ト云フモノハ海國ノ位置ヲ自分デ能ク利用スルコトヲ自覺シナ  
 イ國民デアアル國ノ體面上カラ云フテモ餘リ名譽ナコトデハナイノデアアルソレ  
 デ而モ是ガ五年トカ十年十五年ト稍々年限デモ極ツタル計畫ヲ港ニ有ツテ居  
 ル故ニ鐵道モ例ヘバ是ト三年早イトカ五年早イトカト云フ財源問題ニナルケ  
 レドモ凡ソ此車ノ兩輪トモ云フベキニツノ事柄ニ就テ一方ハ具體的ノ成案ガ  
 既ニアツテ一方ハ未ダ茫洋トシテ何十年經ツタラ出來ルカ分リマセスト云フ  
 ガ如キ左様ナ計畫ノ立方ガアリマセウカ、是ハ私ハ攻撃スル譯デハナイ、私ハ熱  
 心ニ國家ノ爲ニ港灣ト云フモノヲ一日モ早ク改築ヲシナケレバナラヌト思フ  
 カラ此質問ヲ出シタノデアアリマスガ、唯今一木君ノ御話ニ依リマスト云フト一  
 方ハ特別會計ニ依ツテ財源ヲ有シテ居ルカラ十二年ト立テ、一方ハ財源ガナ  
 イカラ御立テニナラナイ、若シ之ヲ甲乙ノナイ、寧ロ今日ハ港灣ノ改修ノ方ヲ急  
 ニシナケレバナラヌト云フマデノ吾々ハ見地ヲ有ツテ居ルノデアアル、當局者ガ

之ヲ甲乙ノナイ、海モ陸モ甲乙ナイト云フ見地ヲ有ツテ立タレルナラバ特別會  
 計ト云ヒナガラ既ニ一昨日藏相ヨリ説明サレタル如ク大部分ハ公債ニ依ラナ  
 ケレバナラヌト云フコトハ既ニ政府ノ認ムル所デアアル鐵道ノ益金ナリト雖モ  
 些々タル益金ダケヲ以テ到底出來ルコトデナイノデドウセ二億ノ借金ヲスル  
 モ四億ノ借金ヲスルモ借金ニ非ズンバ到底出來ナイ、既ニ公債ニ非ズンバ此事  
 業ヲ爲シ得ヌト云フ前提ガ極ツテ居ル、サウスルナラバ茲ニ港灣ト云フモノモ  
 同時ニ此大體ノ計畫ヲ定メテ完璧ニナルベキ計畫ト云フモノヲ定メルハ敢テ  
 難事デモナカラウト思ヒマス、又當然ナイデナカラウカ、ソレデ政府ハ大水害ガ  
 アレバ大水害ノ爲ニハ一木君ナドハ非常ニ御配慮ニ依ツテ立所ニ特別會計ヲ  
 拵ヘタ、治水ノ計畫ヲ御立テニナル必要ヲ急ナリト認メテ直ニ政府ガ當然ナ處  
 置ヲ爲シツ、アルノデアアル、然ルニ茲ニ一方ハ具體的成案ガ出來テ居ルニ拘ラ  
 ズ一方ハ未ダ何年ニ出來ルカ分ラヌト云フガ如キニ至ツテハ港灣ヲ無視シ我  
 ガ海國ノ位置ヲ自分デ暴殄スルト云フ嫌ヲ免カレナイ、其點ニ就テハ今一段ノ  
 政府ガ此港灣ニ力ヲ入レルト云フコトハ私ガドウシテモ要求セザルヲ得ナイ

然ルカ故ニ今回ノ廣軌改築案ヲ見マシテモ海陸連絡ノ設備等ニ至ツテハ大阪ノ如キデモ今田委員ノ質問サレタトコロヲ聽イテ居ルト狹軌ノ儘デ先ヅ當分ヤツテ見ルト云フ如キ有様デ海陸連絡港灣ヲ利用致スルガ甚ダ乏シイソレガ計畫ノ病デアルト云フ意味デアル、必ズシモ是ハ攻撃的ニ言フノデハナイガ、是等ノ折角斯ノ如キ善イ計畫ヲスル時デアリマスカラドウセ公債ニ依ラナケレバナラヌ一年二年ハ兎ニ角ドウセ近キ將來ニ於テ公債ニ依ラナケレバナラヌト云フコトヲ既ニ政府ガ認メラレル以上ニハ是ハ後ハ金額ノ問題デアル、五億ノ公債デモ一億デモ募レナイ時ニハ募レナイ、ダカラシテ二億何千萬ノ廣軌ノ公債デモ港灣設備ノ二億三千万殖ヘタカラトテ公債ヲ募レヌト云フモノデナカラウ、募レナイナラバ何方モ募レヌノデアル、是ガ時ノ政府ノ信用手腕如何ニ依ツテ決スベキ問題デアツテソレヲヤル下ノ出來ナイ政府ハドンク代ツテ其ヲヤレル政府ガ立ツニ相違ナイ、ソレハ後ノ政府カドノ政府ガ出來テモ出來ヌデモ構ツタ下ハナイ、要スルニ此場合ニハルベク一ツ港灣ト鐵道ト云フモノ、連絡ニ就テ確乎タル案ヲ立テ、同時ニスルト云フモノトガ誠ニ國家ノ幸デハ

ナイカ、自分ノ財源ハ是ダケシカナイ、到底是ハ借リナケレバナラヌ、而ジテ外國カラ見テモ債權者ノ目カラ見テモ港灣ト鐵道ヲ揃エテ立派ニ拵ヘテ交通機關ヲ完全ニシテ通商貿易ノ發達ヲ圖ル政策ト片跛デ金ヲ借ルノ政策ト債權者ハ何方ヲ安心シテ貸スカ、一向辻褄ノ合ハヌ計畫デナクシテ完璧ニナツタ計畫ヲ出シテ之デ金ヲ借リル、具眼ノ債權者ハ喜ンデ安心シテ貸スダロウ、日本ノ通商貿易平和政策ト云フモノニ對シテ安心シテ金ヲ貸スダラウト思フ、是ハ今直ニ一木君ノ御答辯ヲ私ガ此處デ是非請ヒタイト云フ趣意デハアリマセヌガドウカ、此事ハ既ニ御考慮ノ上御考慮ヲ費ヤサレタ問題デアラウト思ヒマスケレドモ、何分私ノ臍ニ落チナイ、ダカラシテモウ少シク港灣ト云フ方ニ政府ガ力ノ入レ方サヘ宜カツタナラバ既ニ本年ニ於テ治水計畫ノ如キモ必要ダトスレバ政府ガ出セバ議會ハ賛成スルノデアアル、恐ラク相當ノ計畫ヲ立テ、來レバ必ズ賛成スルデアラウ、國民モ必ズ迎ヘルデアラウ寧ロ今日ハ民間ノ側ニ於テハ港灣修築ガ甚ダ遅レテ居ルト云フコトハ民間ノ識者ガ悉ク言フテ居ルコトデアラウト思フ、是ハ私人ノ聲デナイ、斯ノ如キハ全ク國民ノ聲デアル、島田君ノ如キ

ガ云フ國民ノ聲ヂヤナイ確カニ是ハ有議ナル實際ノ貿易家其他産業ノコトニ心ヲ傾ケテ居ル人々ハ今日ノ港灣ノ設備ガ甚ダ遅レテ國運ノ發展ニ伴ハナイト云フ感シヲシテ居ルニ相違ナイト私ハ思フ是等ノコトハ賢明ナル政府當局ノ諸君ニ於テ一ツ幸ニ此機會ニ於テ今一層ノ御考慮ヲ煩ハスコトガ出來ルト國家ノ幸ヒダラウト思フガ故ニ附加ヘテ申シテ置キマス、

○(男爵田健治郎君) 私ハ二箇條程御注文申上ゲタイコトガアリマス、コレハ主査及當局ノ委員ノ方ニ一ツ御調べヲ願ヒタイ、第一ハ此神戸及下關デアリマスガ他ノ所ハナイヤウニ見ヘマスガ、兎ニ角神戸ノ如キハ將來ノ設備改良ノ計畫ト云フモノガアツテ而シテ未ダ協賛ヲ經テ居ラスト云フ未定ノモノニナツテ居リマス、ソレニ依ツテ是ハ如何ナル計畫ニシテ計畫ノ大體ハ茲ニ見エテ居ルヤウデアリマスガ、其金ハ幾等要ルノデアルカ、即チ若シモ議會ニデモ御提出ニナルナラバ其豫算ト云フモノハ定メテ御調べガ付テ居ルダロウト思ヒマスカラソレヲ參考ノ材料トシテ若シ又鐵道院ノ管轄外デアリマスレバ相當ノ官廳ヘ御交渉下サレテ、次に會マデニ御提出ニナリタイ、ソレカラ續イテ下關ニ對

スル費用デアリマス、此圖ヲ見ルト云フト港灣調査會ノ計畫ト云フモノガ這入ツテ居ルガ、而シテ此説明ノ方デ見ルト云フト工事費金三十七萬圓ニシテ明治四十五年ニ竣工スルト云フ是ハ鐵道院ノ計畫デホンノ一小部分ニ過ギナイ、即チ内務省ニ於ケル計畫ニ就テハ幾等金ガ掛ツテ何年掛レバ出來ルモノデアルカ分リマセヌ、是ハ定メテ内務省ニ於テ何レダケノ金ヲ要シテ何年度間ニ着手スレバ出來ルト云フ御調べガアロウト思ヒマスカラ、其調書ガアリマスレバ取寄ニナツテ御提出ニナリタイ、之ヲ私ハ要求シマス理由ハ兎ニ角本會廣軌鐵道準備會ト云フノデ諮問ニナツテ居ル次第デアリマスカラ、少シク間接ノ如クニ見ヘマスケレドモ、事實カラ見レバ今鐵道ガ出來テモ海陸接續ガ出來ナカッタナラバ其効能ヲ全フスルコトガ出來ナイ、又過日吉植君カラ縷々御述ベニモナリ又本會ニモ現ニ第三分科ト云フモノヲ拵ヘテ海陸接續ノ點ヲ調査スルト云フコトニナツテ一分科出來タノハ全クソレガ爲メデアル、シテ見ルト云フトドウシテモ是ハ本會ニ於テハ海陸接續ト云フモノニ就テ相當ノ意見ヲ定メテ或ハ斯ウ云フコトヲヤリタイト云フコトヲ諮問デ答ヘルコトガ出來ナケレバ建

議ニシテ出スナリ意見ト云フモノヲ極メナケレバナリマセヌ、ソレニハ是非其豫算ナリ設計ナリガ分ラヌト意見ノ定メ方ガゴザイマセヌノデ、私ガ斯ク申スノハ吉植君ガ縷々御述ベニナリマシタカラモウ贅言ノ如キニ屬シマスケレドモ、此神戸ノ海陸接續ノ如キハドウモ今日ニ至ツテマダ極ラナイナンゾト云フコトハ驚キ入ル話デアアル、元來世界的港ト云フ上カラ申シテモ世界ハ日本若クハ支那ニ於テ即チ東洋ノ中心タルベキ港ヲ見付ケタイト云フコトデ世界ノ海運業ニデモ從事シテ居ル人ハ非常ニ苦心シテ探シテ居ル、現ニ先年亞米利加人ノ「ハリマン」ガ來タ時ニ、此處ニ居ラレル益田君モ能ク御承知ニナツテ居ルノデアリマスガ、上海ガ位置トシテハ或ハ中央カ知ラスケレドモ、彼處ニ「バー」ガアツテ到底大キナ船ヲ寄セルコトガ出來ナイ、而シテ此「バー」ヲ取除ケテ而シテ何千噸ト云フ大船ヲ寄セルヤウニスルニハ數千萬ノ大資本ヲ要スル然ルニ支那ノ政府ガ今日ノ状態ニ於テハ中々サウ云フコトヲヤルト云フ餘力ノナイコトハ明カデアアル、シテ見ルト是ハ日本ニ於テ神戸ヲ東洋ノ中心ニスルト云フヨリ外ニ仕方ガナイ、神戸ガ天然ノ與ヘル形勝ノ上カラ云ヘバ實ニ東洋ニ於ケル立

派ナ位置デアアル、然ルニ何等ノ港ノ設備ガナイカラシテチト風波デモ強クナツタナラバモウ荷上モ出來ナイト云フコトニナツテ居ル今日ノ文明ノ定期船ガ風波ニ妨ダラレテ著ケナイ、ドウシテモ之ヲ根據地中央市場トシテ極メルコトガ出來ナイト云フテ餘程残念ガツテ居ツタコトモ私共親シク聞イテ居ル、神戸ガ若シモ立派ナ設備ガ出來タナラバ獨リ我國ノ貿易ノ中心タルノミナラズ南ハ印度地方カラ北ハ支那ヲ經テ西伯利亞地方ニ至ルマデノ中心市場トナルコトハ誠ニ見易イコトデアリマス、斯ルコトハ唯體面トカト云フヤウナ論デナイ、實際ノ貿易ト云フ即チ國ノ富ヲ致スト云フ上ニ於テハ非常ニ肝要ナコトデアロウト思フノデアリマスカラ是等ノコトハ是非何トカ心配ヲシテ財源ヲ求メ廣軌鐵道デモ出來マスレバ、廣軌ガ出來ヌデモ之ヲヤラナケレバナラヌ況シヤ廣軌鐵道ヲヤラウト云フ位ノ今日ニ至ツテコソ神戸ノ設備ノ方針ガ極ラヌト云フガ如キハ誠ニ遺憾千萬ナコトデアリマスカラ、吾々ハドウカシテソノ材料ヲ蒐集シテ斯ウ云フ工合ニシタナラバ出來サウナモノダト云フ方針ダケハ是非此會ニ於テ立テ、相當ナ途ヲ探リタイト云フ考デアリマス故ニコソノ材料

ヲ求メルノデアリマス、又馬關ニシテモソノ通りデアリマス、馬關ニ今鐵道院ノ  
 實行シテ居ルト云フノハホンノ目前ノコトデアリマス、既ニ滿韓ノ交通ノ衝ニ  
 當ル馬關ナル以上ハ之ヲ問ヘテシマツテカラ如何トモ仕様ガナシナルト云フ  
 ヤウナコトニナツテバタゞスルト云フコトハ既ニ遲シ、今日ニ於テ早ク相當  
 ノ計畫ヲ立テナケレバナラスト云フコトガアリマスカラ此二ツノ材料ヲ提出  
 シテ貰ヒタイト云フコト、ソレカラ第二ノ求メガアリマス、ソレハ大藏省デア  
 リマスカ、内務省デアリマスカ、孰レニシテモ此神戸及馬關ニ關スル技術家及學  
 術行政ノ方モ肝要デアリマセウカラソレデ此事ノ主管、其事ニ専門ノ方ニ説明  
 ノ出來ル方ニ次ノ會ニデモ此分科會ニ出席シテ貰ヒマシテ、玆デ大體圖ナドヲ  
 拜見ヲシマシタガ極ク大要ナモノニ過ギマセヌデ今日ハマダ此書類サヘモ見  
 ル暇ガナイヤウナコトデアリマスカラ、モウ少シ詳細ニ能ク海陸接續ニ就テ今  
 日ハ斯ウデアアルガ將來ハ今一層材料ヲ纏メタモノヲ以テ設計ヲ實行シタラス  
 ウ云フ工合ニナルノデアルト云フコトヲ専門的ニサウ學術ニ亘ラズ吾々素人  
 ニ能ク分ルヤウニ學術及行政ノ方カラ説明シテ貰ヒタイノデアリマスカラド

ウヅ主管廳ニ御交渉下サツテ次ノ分科會ニ御出席ニナルヤウニシタイト思ヒ  
 マスガ、是ハ定メテ各同僚委員諸君ニ於テモ御異存ナイコト、思ヒマスカラ一  
 ツ一致デ請求スル、斯ウ云フコトニ願ヒタイゴザイマス

○(益田孝君) 自分等ノ希望シテ居リマス、自分等ノ職務ニ於テ隨分申シテ見タイ  
 ト考ヘテ居リマシタコトハ前來吉植君並ニ田男爵カラ御述ベニナリマシタガ  
 此問題ハ既ニ農商務省ノ生産調査會ノ特別委員デ精細ニ調査ヲシテ苦心ヲ致  
 サレタコトデ其中ニ最モ此海陸連絡、此神戸ノ港ヲ東洋ノ貿易港ニスルト云フ  
 コトハ今田君ガ御述ベニナツタ通り殊更ニ建議モ致シ答申モ致シテ居リマス  
 此連絡ト云フコトニ序デアリマスカラ段々承リマスト吾々ノ申述ベタイコト  
 ハ悉ク述べラレタヤウニ思ヒマスノデ唯深く其意ヲ賛成スルノミデスガ前ニ  
 田男爵ノ御註文ガゴザイマシタガ、私ハモウ一ツ兎ニ角日本ノ關門ニナツテ居  
 ル門司下關ト云フモノハ鐵道ハ下關デ止マルモノモ船ト連絡スルコトニナ  
 ルト彼ノ海峽一帶ノコトニナツテ居ルノデスガ、少シ間接ノヤウデゴザイマス  
 ガモウ一ツ皆サンノ賛成ヲ得テ請求シテ戴キタイノハ、彼處ノ困ツテ居ルノハ

行政區域此節漸ク税關ダケガ先ヅ一ツニナツテ非常ナ便利ヲ得タノデス一方ハ福岡縣一方ハ山口縣デスガ即チ行政區域ノ異ツテ居リマスタメニ何デモ悉ク今日海峽ニ於テ別ニナツテ貿易船トカ總テ實業家ノ蒙ル所ノ困難ハ中々一通リノモノデナイツレハ私ナドガ申述ベヌデモ皆サンニ於テモ能ク御承知ノコトデゴザイマセウシスルカラ内務次官トシテハ彼處ノ行政區域ノ違ツテ居ルニ就テノ困難ハ疾ニ御承知ノコトデアラウト思ヒマスカラ喋々述ブルニ及ヒマセヌ例ヘバ虎列刺ナドガアリマシタ時ニ一方ニ往ケバ福岡縣一方ニ往ケバ山口縣デ到頭中心ニ往ツタ爲ニ虎列刺ノ持ツテ行所ガナカツタト云フヤウナコトガアツタノデゴザイマシタガ彼所ガ日本ノ門戶デアツテ愈々貿易港デアルト云フコトニシタナラバ先刻鐵道院ノ方ハ門戶ハ石炭ノ港デアルト云フコトデゴザイマシタガ中々ツレダケクモノデナイ近頃石炭積ニ來ル船ガ何レダケ又輸入品ガ門司ヘ何レダケ上リマセウカ餘程ナモノデアアル其外ニ福岡ニ直行シマヌモノモ少カラヌ中々彼處ハ一大貿易港デアアル他ノ滿韓ノ方ガ益々開ケマスニ從ツテ彼處ハモウ殆ド中心トナリ神戸ヲ凌駕スルト云フ位ニ至ル

ダラウト思ヒマスカラ是ハ決シテ九州ヘ連絡スルノミデハナイ滿韓ヲ世界ノ公道トシテ廣軌鐵道ヲ彼處ニ敷カナケレバナラヌト云フ御趣意デアラナラバ彼處ノ行政ガ如何ニシタナラバ不便ヲ感シナクナルカト云フコトニ就テ切メテハ一ツノ御講究ヲ願ツテ將來鐵道ガ完成シテ愈々彼處ガ立派ナルモノニナルマデニ何トカ工夫シテ此難儀ヲ避ケルト云フコトガ出來ルカドウカト云フコトヲ連絡ニ關シテ吾々ハ考ヘテ置カナケレバナラヌコト考ヘマスガ幸ニ内務省トシテ其邊ノコトハ最モ講究ガ出來ルコトデゴザイマスカラ實ハ今日ニ限ツタコトデゴザイマセヌガソナコトヲ心配スルニ及バヌ是カラ斯ウスル積リデアルト云フコトヲ承レバ誠ニ吾々ハ喜ブノデアリマスガ又之ニ就テ他ノ委員ノ方ノ御考案モドウゾ伺ヒタイモノデアアル吾々共ハトシテ行政ノコトニ就テ更ニ其關係ヲ有ツテ居ラヌ人間ニハドウスレバ宜イト云フ案ハ付カヌノデ唯苦シムト云フ實況ヲ申述ブルニ過ギナイドウゾ田男爵ノ御註文ニ續イテ皆サンノ御賛成ヲ得テ願ヒタイト存ジマス

○主査(木喜徳郎君) 唯今益田委員ノ御希望ノ點ニ就キマシテハ是ハ港灣調査



會ニ於テ關門連絡ノ設備ノ調査ヲ致シタ際ニ如何ニシタラ此行政ノ組織ガ都合好ク往ケルダロウカト云フテ委員ヲ置キマシテ調べタコトモアルサウシテ一通リ案モ出來マシテ報告モアリマシタノデ是ハ内務省ニ於テ既ニ講究中ニ屬シテ居ルモノデ今日斯様ニスル積リデアルト云フコトマデハ御話ハ出來兼ネマス、尙之ニ就テ考慮ヲ費ヤシテ居ルコトデアルト云フコトヲ御答シテ置キマス

○(豊川良平君) 一寸私ハ横濱神戸ニ船ガ何十艘或ハ貨物ガ何十萬噸這入ルト云フコトハ別トシテ私ガ扱ツテ居ル仕事カラ御參考ニ備ヘマスガ此四十三年ノ上半期ニ此和田ノ棧橋ニ上リマシテサウシテ荷物ヲ貨車ニ積ンデ送リマシタ其車ノ數ガ四千八百九十二、サウシテ本年ハ一月カラ四月ノ間ニ四千二百六十一ト云フモノデゴザイマス、其昨年ノ一月ヨリ六月マデ即チ六ヶ月ノ間ニ四千八百九十二デアリマス、ソレカラ噸數ノ方デ申シマスト昨年ノ上半期デ三萬三千七百五十七噸デアリマス、本年ハ四ヶ月ノ間ニ三萬二百八十二噸、斯ク進ンデ居ルノデアリマス、和田ノ棧橋ヘ來タ物ガサウスルト先ツ一日ニ二百五十二噸

貨車デ三十五ト云フモノガ出テ居ルデアリマス、所ガ是ダケノ物ヲ運ブニ與ツテ居ル者ハ非常ニ貨車ガ足ラストカ荷物ガ多クテ大變困ツテ居ル、所ガ昨年ノ彼ノ東風ノタメニ三重ニ於テ驅逐艦ガ陸ニ上セラレタコトガアツタ、丁度其時ニ和田デ二艘船ガ陸ヘ打上セラレタコトガアツタ、此棧橋ノ主任ハ商船學校ヲ卒業シテサウシテ一等運轉士ヲヤツタ人デアアルガ幸ヒ丹波丸モウ一ツ信濃丸ガ危険ヲ遁レタ、若シ風ガ變ラナカツタラ六千噸ノ船ガ二艘共陸ヘ殆ド上セラレテシマツタカト思フ、神戸ノ風ヲ見マスト何時モ東カラ吹ク、西岸ニ寄ツタ所ニ波止場ガ出來タ爲ニ嵐ノ時ニ逆サマニ來ル波ガ餘程減ツタ、又兵庫ニアリマヌ此新川ノ少シ北ノ方ノ棧橋是ハ嵐ノ時ニ海嘯ガ減ツタ、是ガ何故ニ減ツタカト云フト港ヲ埋メタサウシテ川崎ノ製船所ノ向フヘ棧橋ヲ出シ西岸ノ所ヲ埋メタ爲ニ風ヲ防イタ、元ハ非常ナ風ガ來居ツタ所ガ今ハ此新川ノ南ノ方ヘ非常ニヤツテ來ルノデアリマス、ソレデ荷物ノ方ハ兎ニ角貨物ノ出入ノコトハ先達テノ委員會ニ於テ中橋サンガ十分御説明ニナツタ、ソレデ五十六年マデニ大分船ガ集ツテ來ヤセンカ又田サンノ御話ニナツタ通り神戸ヲ取ラウトスレバ六ニ

御設計ニナツテ東ノ風ヲ防グト云フハ非常ニ大事ナコトデ此邊ハ御参考ニ添ヘマス私ハ倉庫ヲ扱ツテ居ル方カラ云ヒマシテ一方ハ自分ノ營業上ノ利益カラソレト同時ニ吉植サン田サンノ御話ニナツタモトハ希望トシテ非常ニ賛成シマスカラ此邊ヲ御参考ニ添ヘマス同時ニ統一ヲ極メタイト思ヒマス例ヘバ横濱ノ税關デヤツテ居ルキーウオー<sup>ル</sup>ハ或ハ横濱ノ防波堤ノ中ニ一ツノ島ガ出來ハシナカッタト云フ感ガアル其例ヲ舉ゲテ見マスト先達ツテ益田サンガ少シ早く御歸リニナツタ彼ノ時ニ井上サンノ御馳走ヲ受ケタ平田サン桂サ<sup>ン</sup>モ御出デニナツタ大藏大臣仰シヤルニハ横濱ノアレハドウカシナケレバナラヌト云フ疑問ヲ掛ケラレタスルト之ヲ郵船會社ノ近藤君ガ答ヘタアレハ無用ノ長物ダ何故カト云フト前ノ圖ニモアリマシタガ十三艘船ガ着キマシタソレカラ船ガ横付ニナツテ荷物ガ屋根ノ上ニ往クト上屋ガアツテ高イクレイン<sup>」</sup>ガ付イテ居ルクレイン<sup>」</sup>ハ何デアアルカト云フト三百馬力ノ力デ動カス之ヲ動かシテ荷物ヲ運搬シヤウトスルト非常ニ石炭ガ高クナル到底出來大イダカラシテ是ハ能ク研究物ダサウシテ此處カラ上ゲル荷物ハ何デアアルカト云フト先ツ

綿ソレカラ鐵物デアアル斯ウ云フ話デアアル其荷物ハドウスルカト云フト綿ヲ品川ニ持ツテ來ル間ニ殆ド工場ガナイ工場ガ深川ニアルソレヘ持ツテ來ナケレバナラス是カラ小山ノ富士瓦紡績ヘ綿ヲ持ツテ往クドウモコンナ太キイ<sup>」</sup>クレイン<sup>」</sup>ヲ拵ヘタガ此處ニ來ル物ガナイ大抵ノ物ハ深川ヘ持ツテ來ルニ達磨船ヲ用エルガ中々是デイカズ困難デナイカト云フ御話ガアツタソレカラ一方横濱ノ者ニ聞イテ見ルト困ツタモノダ前ニ私が見ニ往ツタ時ニ市ト大藏省デ拵ヘテ居ルガ利益ガアツタテドウスルカ利益ガアレバ先ニ横濱市ガヤツテ若シ損スル時ニドウスルカ矢張大藏省ト共ニ經費ヲ擔ガナケレバナラス斯ウ云フコトヲヤツテ居ツタ所ガ其後聞イテ見ルト困ツタモノダ三百何十萬圓ト云フモノハ横濱市ガ其市債ヲ發行シテ其金ヲ經費トシテ出シテ一絡ニヤツテ居ル所ガ三百萬假リニ三百萬トシテ見レバ是ガ五分トスルト十五萬圓年々償フモノダカラ地方税トカ家屋税トカ附加税トカ是ハ横濱市ハ衰頽スル旨ク利益ガナイ困ツタモノダト云フ是ハドウカト云フト吉植サンノ云フ通り大藏省或ハ鐵道院等ト連絡ヲ保タヌカラ出來タノデ或ハ郵船會社トカ三井物産トカ或ハ

倉庫業ヲスル者トカ荷主ノ者トカノ疑ガ起ルノデアルモウ一ツ私ハ櫻島ノ市  
 デヤツテ居ル其處ノ是ハ著ク所ノ間ガ大變工合ガ惡イノミナラズ一方ニ棧橋  
 ガアツテ軌道ガ引張ツテアル棧橋ノ連絡ガ少シモ付イテ居ラヌ中橋サンサウ  
 デセウサウ云フ所ガ市デヤツテ居ル船主ト商船會社ノ御方トカ或ハ其他ノ人  
 ト相談シナイト思ハレルノデアル私ハ若松ノ築港ハ成功シタノデナイカト思  
 フ是ハ白石サンガ設計デ御遣リニナツタガ是ハ船會社船乘荷主ト九州鐵道會  
 社ナド、相談シテアレハ皆ガ連絡シテ居ツタカラ今日ノ若松ノ築港會社ハ利  
 益ヲ見テ居ル又長崎ニ往ケバ殆ド長崎ノ市民ハ弱ツテ居ルノデ有ルア、云フ  
 所ヘ大キナ地面デ三百萬圓掛ツテ其利息ヲ市稅ヘ持テ往ク者ダカラ困ツテ居  
 ル益田サンモ云フテ居ルガ或ハ横濱ノ「キーウオール」ハ死ンデ居リハセンカト  
 思フソレデ是カラ先御遣リニナルニハドウゾ鐵道院ガ鐵道ガ港灣ニ頭ヲ出シ  
 タ所此處ハ內務省此處ハ大藏省ト言ハズシテ主トナル者ハ鐵道院デ大藏省ニ  
 相談シテ船會社海軍ノ御方トカソレカラ工場ヲ有ツテ居ル人ト云フヤウナ人  
 ニ相談シテドウモ人民ガ斯ウ云フ我儘ヲ云フトカアレハ運動者ナドト云フヤ

ウナ思召ガナイヤウニ能ク協議シテ是カラ先ノコトヲヤツテ御貫ヒシタイト思  
 フノデアリマス御注意マデニ申上ゲマスソレカラモ一ツ此港灣ト鐵道トノ  
 連絡是ハ一方カラ云ヘバ鐵道ト港灣海陸ノ連絡ハ無論デアリマスソレニ附帶  
 シテ鐵道ト倉庫ノ連絡鐵道ト工場ノ連絡、コンナコトハ大變大事デナイカ例ヘテ  
 云フト程ケ谷ナラ程ケ谷ニ繭絲紡績會社ガアル是ガ出來タ品物ヲ程ケ谷ノ停  
 車場ニ持ツテ往ツテ鐵道ニ乗セテ新橋ヘ來ルカ矢張東海道ヲ經テ馬ニ乗セテ  
 來ル鐵道ニ乗セルト高イ馬ノ方ガ廉イ和田ノ棧橋ガアツテ十二、三町先ニ鐘ケ  
 淵紡績ガアル棧橋ニ鐵道ガ這入ツテ居ルガ是カラ綿花ヲ持ツテ往クソレカラ  
 上海ニ輸出スル物矢張鐘ケ淵紡績カラ鐵道デ瀛車ニ乗レバ宜カリサウダノニ  
 其綿花綿絲ガ一向鐵道ニ乗ラヌ棧橋ニ其綿花ヲ積ンデ居ル船ガ着イテ居ルガ  
 瀛車ニ乗ツテ往カヌデ小船デ兵庫ノ運河ヲ遡ツテ鐘ケ淵紡績ニ荷上ゲシテ工  
 場ニ這入ル何故ソナコトヲヤツテ居ルカト云フト此方ガ廉イノデ鐵道ノ運  
 賃ガ高イソレハ鐵道ノ方ガ發着料ヲ取ルノデドウシテモ文明ノ利器ヲ用ユル  
 コトガ出來ナイ小野濱ニ來タ物ハ神戸ノ大道ヲ馬車デ輓ヒテソレカラ狭イ町

ヲ通フテ鐘ヶ淵ノ紡績へ這入ル雨ガ降ルト車ガ往クモノダカラ道ヲ非常ニ痛メル兵庫ノ真中ヲ皆サン御承知ノ荷馬車デドンノヤツテ居ル鐵道デヤツタ方ガ宜ササウダガ馬ノ方ガ廉イ、斯ウ云フコトハ海陸連絡ト同時ニ鐵道ト工場ソレト倉庫トノ連絡ヲ餘程注意シナケレバナラスト思ヒマスカラ之モ一ツ御参考ニ申上ゲテ置キマス

○主査(一木喜徳郎君) 如何デゴザイマスカ先刻田男爵カラ御發議ガアリマシタガ、内務省ノ技術並ニ行政ノ説明ノ出來ル人ト大藏省ノ同様ノ説明ノ出來ル人トノ出席ヲ要求シヤウト云フソレハ至極サウシタラ宜カラウト思ヒマスガ、御異議ゴザイマセスカ

○吉植庄一郎君) ソレニ賛成シマス

○主査(一木喜徳郎君) 其他ニ田サンカラ註文ガアリマシタ神戸及下關ノ完成スルマデノ豫算工事年度見込、ソレヲ要求スルコトニ致シテ御異議アリマセスカ

○吉植庄一郎君) 豫算及設計デスカ

○主査(一木喜徳郎君) 設計ノ方ハ大要出テ居リマス、一寸年度割ニ往キマスカ、ドウデスカ、何年間ニ出來ルカト云フコトニ……

○男爵田健治郎君) 出來レバ年度割ニ願ヒタイ出來テ居ラナケレバ仕方ガナイ

○(中橋徳五郎君) ソレガ御極マリニナリマシタラ今日頂戴シマシタ廣軌年度割ノ繰上デスガ今日ニシマセウカ時間ガ遅クレマシタカラ此次ニシマセウカ

○主査(一木喜徳郎君) マダ宜ウゴザイマス

○(中橋徳五郎君) 此中ニ七百萬圓車輛賣却金ガアリマスガ、前ノ豫算デハ減ジナカッタ、年限ヲ早クスルト減ズルコトニナルノデアリマスカ、如何デアリマスカ  
○(岡田竹五郎君) 此車輛費ノ減額デゴザイマスガ、是ハ年限ヲ短縮シマスト云フト詰リ運輸數量ノ増加ガ元ト計畫シマシタダケ増加シマセヌカラソレダケ車輛ガ少ナクナルノデソレデ七百萬ト云フ減額ヲ致シテ居リマス、序ニ申上ゲテ置キマスガ、一方八年間デ詰リ七百萬圓ヲ引キマシタ約四千七百萬圓ダケ拵ヘテ置キマスレバソレカラ前ノ計畫ノ十二年ノ中ニアツタ狹軌ノ車輛ガ約三千萬圓ニ相當スルモノガ無料デ改良費ノ方へ使ヘルコトニナルノデアリマス

カラ其車輛ノ數ガ減ツテ來ル譯デアリマス

○(中橋徳五郎君) 其次ハ此年度割デ往キマスト初年ガ二千八百萬圓、其次ガ三千万圓ノ割ニナツテ居リマスガ、私共一寸考ヘマスト初年ニハ是程金ガ使ヘマイト思フノデアル、豫算トシテ御計上ニナツテ多分是ハ繰越サナケレバイカスト思ヒマスガ、金ノ支拂ガ出來ヌダロウト思ヒマスガ、如何デスカ参考ノタメニ一寸伺ツテ置キマス

○(岡田竹五郎君) 此年度割モ極ク短期間ニ作リマシタノデ概略ノ御參考デアリマシテ此工事費ノ總額ノ方モ八年ニヤラナケレバナラヌト云フ大體ノコトデ是ハ一分科ノ方ニ於テ十分ノ御審査ヲ願ハナケレバナラヌコト、思ヒマス、ソレデ此年割額モ大體ニ於キマシテ神戸マデノ本線トソレニ伴フ支線ヲ四十九年度マデニヤルト云フ積リデ車輛ノ如キハ初メノ年カラ作ラヌデモ宜イコトデアリマス、着手シタ初年ニハ餘リ支拂フコトハ出來マセヌカラソレヲ斟酌シテ茲ニ概略ヲ計上シタノデアリマシテ果シテ……

○(中橋徳五郎君) 分リマシタ次ニ主査ニ御相談シタラ宜カラウト思ヒマスガ、此調ベヲ委員會ニ於テ願ヒタイト思ヒマス、先日カラノ疑問ニナツタノデ此方デヤツテ貰ヒタネノデスガ

○主査(一木喜徳郎君) 全體二分科ノ方ガ宜シイジヤアリマセヌカ——一分科ト二分科ト聯合シテヤル方ガ宜イト云フ當局者ノ御意見デス、兎ニ角ソレハ一分科ノ主査ト二分科ノ主査トニ一ツ協議ヲ願ツタラドウデス双方ニ跨ツテ居ルコトデスカラ、

○(中橋徳五郎君) ソレデハサウ云フコトニ致シマス、

○(渡邊嘉一君) 私ハ今質問ヲシタイト思ツテ居ルノデアリマスガ、一分科ノ方ヘ此問題ガ附セラレルコトナラバ其時デモ宜ウゴザイマスガ、此八年間ニ短縮スル爲ニ——一分科ニ關聯シタ問題ト云フコトニ御決定ニナリマシタカラ其時ニ致シマスカ、此處デ質問致シマセウカ

○主査(一木喜徳郎君) 今此處デ尋ネテモ宜ウゴザイマスガドウセ一分科二分科聯合シテ何方カデ調査ニナルダロウト思ヒマス

○(渡邊嘉一君) 少し複雑シマスカラ其時ニ譲リマス

○(吉植庄一郎君) 茲デ一寸御註文シテ置キタイ、此前ノ第三分科會ノ時ニ財源ノ問題ニ就テハ大藏省ノ人ガ知リマセヌト云フヤウナ答辯デアツタ爲ニ此廣軌ガ狹軌ニ及ボス影響ト云フ財政上ノ問題ハ後廻ハシニナツタ所ガ一昨日藏相ノ御演說デ大體分ツタ、サウスルト引續イテ今度第三分科ニ於テモ財政ノ問題ハ稍々根據ヲ得タノデスカラ話ハ進ムルコトガ出來ルト思フ、今日既ニ大藏省ノ人ガ見ヘテ居リマシタラ私ハ引續イテ財源ニ就テ質問ヲシヤウト思ツタノデスガ、今日ハ見ヘマセヌデ控ヘテ居リマス、此次ノ會ニハドウゾ大藏省ノ方ニ出テ戴クヤウニ特ニ主査カラ御注意ヲ願ヒマス

○(主査一木喜徳郎君) 如何デスカ此廣軌改築ガ狹軌ノ普及ニ及ボス影響ト云フ問題ヲ延バシテアリマシタガ、唯今吉植君ノ御話デモウ此前ノ大藏大臣ノ説明デ分ツタカラ此次アタリハ議シテ宜カラウト云フコトデアリマスガ、モウ少シ延バスト云フコトニナリマスガ或ハ此次アタリ進行スルコトニシマスガ、御意見ハドウデスカ——今度ハ關稅局長カ何誰カニ來テ貰ヒマセウ、財源ノ方ハ主計局長ニ來テ貰ヒマセウ、或ハ大藏次官ガ來テ呉レ、バ宜イノデスカ……

ソレデハ外ニ御發言ゴザイマセヌナラバ本日ハ是デ散會致シマスガ、他ニ御發言ゴザイマスカ

○(渡邊嘉一君) 一寸伺ヒタイ、是ハ主ニ世間ノ話デゴザイマスガ、下關門司間ハ一時ノ計畫カ知リマセヌガ「フェリポート」ヲ以テ貨車ノ儘連絡ヲ付ケテ居ルト聞イテ居リマス、先刻何誰カノ御質問中ニモゴザイマシタガ實際ソナ傾向ガアルノデスカ噂ノミデセウカ

○(岡田竹五郎君) 關門間ニバ假設備トシマシテ貨車ノ船渡ヲ計畫シテ居リマスソレモ近ク竣工スル積リデアリマスガ、ソレハ假ノ設備デ内務省ノ計畫ニ係ル港灣調査等ニ衝突シテ居リマシテ彼ノ計畫ヲ施行スル時ニハ無論廢メナケレバナリマセヌシ鐵道ガ廣軌ニ本州ダケ出來マシタ時ニモ廢メナケレバナラスノデアリマス、是ハ一時ノ假物デス

○(渡邊嘉一君) サウスルト圖面ニモゴザイマスカ、ドウ云フ計畫デ何處マデ進ンデ居リマスカ

○(岡田竹五郎君) 下關ノ少サイ圖面デアリマスガ、茲ニ港灣調査會ノ計畫ト書イ

テアリマス南ノ一ツノ内側ノ赤線ノ少シ左ニ寄ツテアリマス

○主査(一木喜徳郎君) 渡邊サンモウ宜ウゴザイマスカ

○(渡邊嘉一君) 宜ウゴザイマス

○主査(一木喜徳郎君) ソレデハ外ニ別ニ御發言ゴザイマセヌカ——ソレデハ今

日ハ是デ散會致シマス

午後五時散會

廣軌鐵道改築  
準備委員會

# 特別委員第三分科會議事録

## 第三號

廣軌鐵道改築  
準備委員會  
特別委員第三分科會議事錄  
第三號

目次

一 議事要錄

一 議事速記錄

頁數

九



廣軌鐵道改築  
準備委員會  
特別委員第三分科會議事要錄  
第三號

開會

明治四十四年五月十二日午後一時二十五分

出席

特別委員 第三分科

主查 一木喜徳郎君

藤井較一君

豐川良平君

白石直治君

子爵青木信光君

吉植庄一郎君

特別委員 第一分科

仙石貢君

渡邊嘉一君

子爵曾我祐準君

特別委員 第二分科

男爵田健治郎君

益田孝君

議事要錄

委員

中橋德五郎君 橋本圭三郎君

臨時委員

山之内一次君 平井晴二郎君

幹事

田中富士太君 森本邦治郎君  
岡田竹五郎君

小林源藏君 大道良太君

西大助君

内務省

技師 近藤虎五郎君 技師 市瀬恭次郎君

大藏省

關稅局長 櫻井鐵太郎君 臨時建築部長妻 木頼黃君

臨時建築部 技師 丹羽鋤彦君

缺席

特別委員 第三分科

奥繁三郎君

配付書類

五月十二日第三分科會へ出席ノ委員へ左ノ書類ヲ配付ス

一、神戸港防波堤築造及浚渫費年度割見込表

一、關門海峽改良費年度割見込表

一、下關港修築費年度割見込表

一、門司港第一期修築費年度割見込表

議事經過

一、中橋德五郎君

大阪神戸兩港ヲ實地臨檢セラレシコトヲ希望ス

大阪臨港鐵道ノ線路變更ニ對スル内務陸軍兩省ノ意見ヲ質問ス

二、平井晴二郎君

議事要録

右ニ對シ説明ス

○横濱港ノ設備

- 一、妻木頼黄君  
横濱港ノ税關設備ヲ説明ス
- 二、白石直治君  
横濱港ノ擴張設計ヲ質問ス
- 三、妻木頼黄君  
橋本圭三郎君  
右ニ對シ説明ス
- 四、吉植庄一郎君  
繫船岸壁ヲ利用スル船舶ノ少キ理由ヲ質問ス
- 五、丹羽鋤彦君  
右ニ對シ説明ス
- 六、吉植庄一郎君

○神戸港ノ設備

- 一、妻木頼黄君  
神戸港ノ税關設備ヲ説明ス
  - 二、近藤虎五郎君  
神戸築港ノ設計ヲ説明ス
  - 三、吉植庄一郎君  
鐵道ノ連絡設計ヲ質問ス
  - 四、平井晴二郎君  
右ニ對シ説明ス
- 繫船岸壁使用料等ノ標準ヲ質問ス
- 七、櫻井鐵太郎君  
右ニ對シ説明ス
- 八、吉植庄一郎君  
港灣鐵道兩者ヲ統一スル制度ヲ政府ニ於テ攻究セラレタシ

五、男爵田健治郎君

保稅倉庫ノ設備等ヲ質問ス

六、櫻井鐵太郎君

右ニ對シ説明ス

七、吉植庄一郎君

旅客ニ關スル設備ヲ質問ス

八、丹羽鋤彦君

平井晴二郎君

右ニ對シ説明ス

○大阪港ノ設備

一、近藤虎五郎君

大阪港ノ設計ヲ説明ス

二、男爵田健治郎君

大阪臨港鐵道ノ竣功期ヲ質問ス

三、平井晴二郎君

右ニ對シ説明ス

散會 午後五時十分

廣軌鐵道改築  
準備委員會

特別委員第三分科會議事速記録

第三號

明治四十四年五月十二日午後一時二十五分開議

○主査(一木喜徳郎君) 是ヨリ開會致シマス、此前ノ御決議ニ依リマシテ當局者ノ御出席ヲ要求致シマシタトコロガ、内務省ヨリ近藤技師市瀬技師、大藏省ヨリ櫻井關稅局長、妻木技師、丹羽技師此三君ガ御出席ニナリマシタカラ此コトヲ御報告致シテ置キマス

○岡田竹五郎君 先日神戸ノ防波堤ヲ施行シテ居ル位置ガ何處カト云フ御尋デソレハ大藏省ノ第二工事ニ屬シテ施行シテ居ルモノヂヤナイカト云フコトヲ私ガ申上ゲマシタガ、ソレハ尙ホ取調ベテ申上ゲルコトニナツテ居リマスカラソレヲ取調ベタトコロガ内務省ノ計畫ノ防波堤ノ中六百三十二間デシタカ六百三十二間ヲ大藏省ニ於テ今施行サレテ居ルノデス、ソレハ前回差上ゲマシタ圖面ニ別ニ記シテ只今差上ゲマシタカラ、ソレデ御覽ヲ願ヒタイ、ソレハ四十三年度ニ着手サレテ四十七年度ニ竣功ノ豫定ニナツテ居ル、此外ニ先日差上ゲマ

シタモノ、數量ノ中ニ或ハ其後設計變更ガアリマシタノト、ソレハ私ノ方デ取調ベタモノト多少ノ差ガアル、ソレ等ハ大ナル影響ヲ來タスモノデモナイヤウデアリマスカラ、一々箇所ハ申上ゲマセヌデ、委員ノ方々ヘハ何レ印刷ニ附スル積リデアリマスカラ其内數字ヲ訂正シテ差上ゲルコトニ致シマス、ソレカラモウ一ツ前回内務省ニ於テ計畫ニナツテ居ル神戸ノ防波堤ノ總工費ガ何程デアルカト云フコト、下關ノ擴張ノ費用ヲ御尋ニナリマシタガ神戸ノ防波堤ノ計畫ハ約千參百萬圓デアリマシテ其内只今申上ゲマシタ六百三十二間ヲ既ニ大藏省ニ於テ施行サレテ居ルノデアリマスノデ残りガ概略千八十萬程ノ工事デアルソレカラ下關ノ先日圖面ニ記シテ差上ゲマシタ鐵道ノ連絡ニ關係ノアリマス分ノ内務省ノ計畫工事ノ費用ハ約貳千五百萬圓デアリマス、ソレダケ前回ノ御質問デアリマシタカラ申上ゲテ置キマス

○中橋徳五郎君 今日ハ先日ノ請求デ各省ヨリ段々御王任ノ御方ガ御出デニナリマシテ御返辭ニナル御都合デアリマスガ、ソレニ付キマシテ一絡ニ御答ヘ願ツタラバ大變便利ダラウト思ヒマスカラニツ三ツバカリ質問ヲ致シタイト思

ヒマス、先日來此神戸ノ築港及即チ其内ノ税關擴張工事ト云フモノデ段々御話ガ出マシタガ、ソレニ付テ行政上ノ不統一ト云フヤウナ御話ガ段々出マシテ又ソレニ付テ御返辭モ御答モ得タ譯デアリマスガ、マダ吾々ニハ十分ニ頭ニ這入り兼ルト云フ程度ニ居リマス、ソレニ付テ尙ホ此行政上ノ統一ヲ缺イテ居リハセスカト云フコトヲ大阪築港ニ付テ考ヘマスルカラ其點ヲ申述ベテ御返辭ヲ願ヒタイト云フ見込デアリマス、此大阪ノ築港ハ申スマデモナク二十九年ニ内務省ニ於テ特別ノ委員ヲ設ケラレマシテ各省ノ委員ガ御集リニナツテ其委員ヨリシテ御報告ガアツテ——十一箇條ノ御報告ガアツテ其報告ニ基イテ今日ノ工事ヲ進行シテ居ルト云フコトデアリマスガ、ソレニ依ルト云フト大要大阪市其モノガ貳千萬圓餘リヲ出シテ一面政府ノ方ニ於テハ鐵道ヲ拵ヘルト云フコトニナツテ兩々相埃ツテ此大阪築港ガ出來上ルト云フヤウナコトニナツテ居ル、其當時ノ委員ノ御方ガ現ニ今日モ茲ニモ御出デニナリマス、平井博士今日ハ御出デニナリマセヌガ古市博士等モ皆其時ノ委員デアツテ其時ノ委員ノ報告ニ依リマスルト云フト、大阪港ノタメニ内港附近ニ於テ臨港停車場ヲ設クル

ソレハ官設鐵道ニ於テ建設シテ、ソレニ私設鐵道ノモノヲ一絡ニ連絡ヲシテ纏  
 メテ仕事ヲスル、海陸連絡ノ設備ヲスルト斯ウ云フコトニナツテ居ル、其當時ノ  
 豫算ニ私ノ記憶ニ依リマスルト云フト六百二十萬圓バカリデ此臨港鐵道ヲ拵  
 ヘルト云フコトニナツテ梅田ヨリ安治川ヲ渡ツテ大阪ノ臨港地ニ行クト斯ウ  
 云フ設計ニナツテ居ル然ルトコロガ一面市ノ方デハズン、其後三十年ヨリ  
 シテ工事ニ着手ヲシテ工事ヲ進行シテ居ルトコロガ此鐵道ノ方ハ餘程遅レテ  
 來タト云ノデアリマシタガドウシテモ之ヲシナケレバナラヌト云フノデ後ニ  
 豫算ガ出來マシタトコロガ其後ニ期限ガ立ツタモノデアリマスカラ工費等ノ  
 増シタタメニ豫算ガ増シテ九百六七十萬圓ト云フモノニナツタノデアリマス  
 ガソレガ又日露ノ戰役等ノタメニ仕事ガ遅レテ來タト云フコトニナツテ居ル  
 然ルニ四十一年ニナツテ衆議院ヨリシテ建議ヲシテ大阪築港ヲ早く速成スル  
 ト云フコトノ建議ガアツタタメニ政府ノ方デモ御同意ニナツテ豫算ヲ提出サ  
 レタ、其豫算ハ先日モチヨツト御尋ヲシタ通りニ改良費ノ方ニナツテ九百七十  
 七萬ト云フ豫算ガ其時ニ決定サレテアツタガ其豫算ニモヤハリ今ノ梅田ヨリ

シテ安治川ヲ渡ツテ行クト云フコトノ連絡線ヲ取ルコトニナツテ居ツタトコ  
 ロガ其後此工事ハ色々ノ調査ノタメニ日ガ遅レテ居ツタ間ニ其豫算ノ中ヨリ  
 シテ貳百萬圓バカリ利用シテ即チ今日御話ノ殘ツテ居ルモノガ七百六十萬  
 圓殘ツテ居ル一面ニハ築港ニハ參千萬圓カラノ金ヲ注ギ込メ出來上リツ、  
 アルトコロガ棧橋マデハ出來テ居ルガ鐵道ガ出來ナイト云フノデドウシテモ  
 鐵道ヲ拵ヘナケレバナラヌトコロガ金ガ足りナイ、此金ガ足りナクナツタトコ  
 ロデ北線ヲヤラントスルト金ガ足りナイ、ソレカラ南線ト云フモノガ出來テ來  
 テサウシテ五百萬圓カ七百萬圓デ南線ヲヤラウト云フ計畫ガ出來テ居ルトコ  
 ロデ先日ノ圖面ニアルトコロノ豫定線ガ二ツ出來テ來テ居ルノデアアル、此臨港  
 鐵道ハ初メノ二十九年ノ時ニ委員ニ於テ御極メニナツタノデ今日御變更ニナ  
 ルトキニハ何レ十分ナル慎重ナル審査ヲ遂ゲラレテサウシテ各省ノ委員デ纏  
 メラレテ此ノ如クナツタコトダラウト思フノデ、斯ウ云フ議論ハ出ルダラウト  
 思フノデアリマスカラ私ガ之ニ付テ第三分科ニ御請求ヲスルノハ先日横濱ノ  
 海陸連絡ニ付テ彼處へ臨檢ヲシタイト云フコトガアリマシタカラ此大阪ノ築

港モ何レ第三分科ニ於テ慎重ナル御審査ガアルコト、思ヒマスカラ是非此横濱ノ海陸連絡設備ノ臨檢ト同時ニ神戸並ニ大阪ト云フモノヲ臨檢スルト云フコトニシタイト云フ希望ヲ茲ニ申述べタイト思ヒマス、ソレカラ御尋ヲシタイト思ヒマスノハ此大阪ノ臨港線ニ付テノ變更計畫ニ付テハ第一ニ内務省ノ方ノ當局若クハ其内務省ノ港灣調査會ト云フモノ、意見ヲ御尋ニナツタカドウカ又御尋ニナツタナラバ内務省ノ方ノ御意見ハ如何デアアルカト斯ウ云フコトヲ承知致シタイ、ソレカラ陸軍ノ方ノ意見ハドウデアアルカ陸軍モ初メニハ非常ニ之ニ關係ヲ持ツテ審査サレタコトデアリマスカラ陸軍當局ノ方ノ意見ハ如何デアアルカト云フコトヲ今日ハ御出席ニナリマセヌガ何誰カラデモ御返辭ヲシテ戴キタイ、是ダケノ御尋ヲスル譯デアリマス、ソレデ一方デハドウカ同時ニ臨檢シテ慎重ナル調査ヲ願ヒタイ

○平井晴二郎君 唯今中橋君カラ大阪ノ臨港鐵道ニ付テノ御尋デアリマシタガ丁度二十九年ニ此大阪築港ノ計畫ガ内務省デ御審議ニナツタ際ニハ政府ノ鐵道ハ御承知ノ如ク東海道デアツテ此大阪ノ城東線ハ勿論ノ話湊町停車場ハ私

設ノモノデアツテ其當時ニ大體ノ計畫ヲ立テタノハ今中橋君ノ言ハル、如ク梅田カラ分レテ築港停車場ニ至ルト云フ計畫ヲ立テタノデアリマス、ソレカラ議會ノ協贊ヲ經タトコロノ豫算モ此線路ヲ敷設スル積リデ費用ヲ積ツタノデアリマス其後鐵道國有ト言ヒ或ハ工費ノ關係上政府ハ南ノ方ノ線路ヲ取ルト云フコトニ極メテハ居リマスガ先日前回ノ節ニ申上ゲマシタ如ク其南ノ線路ノ中然ラバ圖面ニ舉ゲテ三線計畫ニナツテ居ルガ孰レヲ取ルカト云フコトハ未ダ政府ハ決定ヲシテ居リマセヌ譯デ無論陸軍當局者ニ對シテハ一應十分照會ヲシテ議ヲ纏メルノ必要アリト考ヘテ居リマスガ港灣調査會若クハ其他ノ何ニ對シテ此鐵道ノ計畫ニ付テ意見ヲ聞カウト云フ考ヘハ持ツテ居リマセヌ陸軍ニハ勿論照會センケレバナラヌガ今申上ゲル如ク線路ヲ決定シテ居リマセヌカラ未ダ其運ビハ致シテ居リマセヌ而シテ陸軍ノ當局者ガ今日ハ缺席デゴザイマスカラ之ニ對シテノ御意見ハ如何デアアルカト云フコトハ外ノ方ガ代ツテ申上ゲルト云フコトハチト出來マスマイト考ヘマス

○中橋徳五郎君 今御返辭ガアリマシタガ陸軍當局者ノ方ハ今日御出席ガアリ



マセヌカラ如何ナ返辭カ知リマセヌガ私共陸軍當局者ノ意見ヲ聞イタトコロニ  
 依ルトヤハリ陸軍ノ方デハ北線ノ方ニ在ル前ノ通りデ變ラヌモノト云フ考ヘ  
 フ持ツテ居ラル、ヤウデアアル是ハ孰レ當局ノ御方ガ出ラレテ御返辭ノアルコ  
 ト、考ヘマヌソレカラ私ノ申スノハ初メニハ内務省ニ於テ此港灣ト云フモノ  
 フ御設計ニナツテ其時ニ鐵道モヤハリ斯ウ云フヤウナ設計ニシタガ宜イト云  
 フコトニナツテ其當時ノ遞信省ノ御方ガ出ラレテ御極メニナツタモノデアリ  
 マスカラ今度之ヲ御變更ニナルト云フトキニナレバドウシテモヤハリ元ノ通  
 リニ慎重ニ各省ノ御意見ガ纏マルト云フノガ本統デハナイカト云フ考ヘヲス  
 ルノデアリマス、サウデナイト先達テ横濱ノトキニ出マシタ通りニヤハリ行政  
 ノ統一ヲ缺クト云フヤウナ嫌ヒガ出テ來ハシナイカト云フ點ヲ懸念スルノデ  
 アリマスカラ其點ヲ御尋シタ譯デアリマス、尙ホソレニ付テ御願ヒスルノハ内  
 務省ノ方ニハドウ云フヤウナ御意見デアリマスカ御返辭ガ戴ケレバ尙ホ結構  
 デアリマス

○平井晴二郎君 唯今中橋君ノ此内務省ノ其北線ニ付テノ意見ヲ御聞キニナリ

タイト云フ御請求デアリマシタガ先刻本員ノ申述べマシタ如ク鐵道當局者ハ  
 南ノ線ヲ取ルコトヲ極メテ居ルガ更ニ未ダ何レノ方面ニモ發表シテ居ナイカ  
 ラ内務省ニ於テモ未ダ其御研究ガナイコト、考ヘル又茲デ内務省ノ御意見ヲ  
 御聞キニナツタトコロデ之ニハツキリシタ御答ハ如何カト私ハ推測シテ居リ  
 マスソレカラ尙ホ此件ニ付テ先刻私ガ御答致シマシタナンニ付テ之ヲイヨイ  
 ヨ南北ヲ極メル南北ト云フコトヲ決定スルニ付テハ慎重ニ關係ノトコロニ能  
 ク協議ヲシテ纏メテ貰ヒタイト云フ御希望ヲ御述べニナリマシタガサウ云フ  
 御希望デアリマヌレバ無論政府ハ反對スル譯デモ何デモアリマセヌカラ十分  
 ニ討議ヲシテ決定スルト云フコトヲ申上ゲテ宜イト考ヘマス

○豊川良平君 幸ヒ今日ハ横濱税關ニ御與リニナツテ居ル御方ニ此御設計ニナ  
 ツタ此横濱ノキーウオールノ現状ヲ伺ヒタイト思ヒマス、ドレダケ工事ニナツ  
 テ居ルカ船ガ着イテ居ルカ鐵道トキーウオールノ連絡ハドウ云フコトデア  
 ルカ其コトヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○橋本圭三郎君 先程主査カラ御述べニナツタ通り今日實際此局ニ當ツテ居ル

人々ヲ態々横濱カラモ來テ戴キマシテ茲ニ出席ヲ願ツタノデゴザイマスカラシテ或ハ後カラ其御説明ニ對シテ切々ニ又御質問ガアレバ御答シマスケレドモ先ヅ第一横濱第二神戸ト此二ツノ港ニ對シテ大藏省デドウ云フ基礎ニ依ツテ計畫ヲ立テ、今ドレ程マデ進ンデ居ルサウシテ完成ヲシタ曉ニドウ云フヤウナ鹽梅ニナルト云フコトヲ大體地圖ハ此前御配付ニナツタサウデアリマスカラ御承知デアリマセウカラシテソレニ付テ一應當局カラ御説明ヲ致シテソレカラソレガ濟ンダ後ニ一々御不審ノ廉ヲ御質問ニナツタ方ガ宜クハナイカト考ヘマスカラソレカラ説明ヲ願ヒマス

○豊川良平君 私ガ説明ヲ願ツタノハ其通りデアリマスカラ御説明ガ出來マセウカ……

○妻木頼黄君 第一横濱港ノ税關設備カラ御説明申上ゲマス此設備ハ明治三十二年度ヨリ三十八年度ニ於キマシテ工費貳百參拾四萬圓ヲ以テ埋立テニ着手致シマシタ三十九年度ヨリ四十四年度マデ六箇年ノ繼續事業トシテ工費八百拾八萬圓ノ豫算ヲ以テ其殘部ノ埋立及陸上ノ設備ニ着手シタ次第デ有マス然

ルニ明治四十一年以降財政上ノ都合ガゴザイマシテ二箇年度ノ延長ニナリマシテ四十六年度マデニ完成ヲ見ルコトニナツテ居リマス此計畫ヲ立テマシタルト第一ノトキニモ調査ヲ致シマシタガ第二ノ三十九年度ヨリ掛リマシタトコロノ工事ニ對シマシテ三十五年度ニ於キマシテ調べマシタルモノガゴザイマスソレハ此計畫ハ申スニ及バズ此港ノ輸出入ノ貨物ノ噸數ガドノ位アルカソレヲ基礎トシテ計畫ヲ立テナクテハ行ケナイ併シナガラ其當時ノ輸出入ノ高ヲ直チニ取ツテ標準トスルコトハ出來ナイノデゴザイマス將來此港ガ如何ナル發展ヲスルヤト云フコトヲ見越シテ定メナクテハナラナイ然ルニ又遠キ將來ヲ見越スト云フコトハ甚ダ困難デモアリマシ又危險デモゴザイマスルカラ——危險デモアリ尙ホ一時ニ莫大ナル設備ヲ爲スト云フコトハ豫算ニ於テモ許スベカラザルコトデゴザイマスカラ旁々將來十年位ノトコロヲ見越シテ附ケテ先ヅ適當デアラウト云フ考ヘテ其ノ調査ヲ致シタデゴザイマス三十五年カラ十箇年目タル即チ明治四十四年度ノ分量ヲ故ニ推定ヲ致シタノ

デアリマス此推定ノ方法ハドウ云フコトヲシテ推定ヲシタカト申シマヌルト先ヅ三十五年ヨリ遡リマシテ十箇年ノ貨物ノ輸出入貨物ノ噸數ヲ調べタノデアリマス從ツテ其噸數ニ基キマシテ年々ノ増加ノ率ヲ見マシタルトコロガ一箇年ニ五萬貳千餘噸即チ之ヲ歩合ニ直シマヌルト一割一步位ノ増加ヲ示シテ居ルノデアリマス依ツテ此ノ増率ヲ將來ノ十年ニ加算シテ見マヌルト茲ニ百四十三萬餘噸ノ總數ガ出ルノデアリマス此數字ガ本計畫ノ基礎トナツタノデアリマス此數字ヲ基礎ト致シマシテ計畫ヲ立テタノデアリマス此數字ハ明治四十四年ニ對シマヌル所ノ推定デアリマス恰モ本年ニ於テノ輸出入貨物ノ噸數デゴザイマヌルガ未ダ今日ハ噸數ハ分リマセヌ本年ノ噸數ハ分リマセヌ併シナガラ昨年即チ四十三年ノ貿易ノ噸數ニ比較致シマヌルト幸ヒニモ當初ノ推定ガ當ツテ居ルノデアリマス大差ガナイノデアリマス勿論昨年ノ貿易ノ噸數ハ百五拾參萬餘噸デアリマシタカラ十萬噸バカリノ差ハゴザイマシタガ是ダケハ見込外レト言ハハ言フノデアリマスガ本港ノ貿易ノ堅實ニ步調ヲ保ツテ三十五年以前ノ十箇年ヨリ三十五年以後ノ十箇年ノ進歩ノ増率ヲ示シテ居ル

ト云フコトハ國家ノタメニ洵ニ喜バシキコト、思ヒマス是ハ別ナ話デアリマスガ最初推定ノ百四十三萬噸ハ其全部ガ税關ノ埠頭即チ今日實行致シマヌルトコロノ繫船岸ニ來ルカト云フト參リマセヌ其中ニ船検査ヲ受ケマシテ東京ヘ直ニ曳船デ參ルノモアリマス波止場扱ヒニナルノガアリマス乃至ハ内國船ヨリ外國船ニ直ニ積替ヘテ致スモノモアリマスカラ此數字ヨリ此數字ヲ控除シナクテハナリマセヌ此控除スベキ額ハ如何ナルモノデアアルカト申シマヌルト税關埠頭ノ取扱ヲシナイ貨物ハ既往其當時ニ於キマシテ五箇年ノ統計ヲ調べタノデアリマスガ其統計ニ依ツテ調査ヲシマヌルト三割一分ノ割合ニナツテ居リマス此控除額ハ多少ノ安全率ヲ持タナクテハナリマセヌ故ニ大體ニ於キマシテ三分ノ一ハ其方ニ向フト云フコトノ計算ヲシテ見ルト税關ノ繫船壁取扱ノ貨物ハ九拾五萬餘噸ニナルノデアリマス尙ホ此中ヨリ解船貨物ト云フモノヲ引カナクテハナラヌ是ハ將來貨物船ノ如キモノハ全部埠頭ニ上リマセウガ郵便船ノ如キモノハ發船ヲ急ギマヌルモノデゴザイマスカラ迅速ニ荷役ヲシナケレバナリマセヌカラ埠頭ノ方ニ於テモ荷役ヲシ又反對ノ側ノ方ニ於

キマシテ船荷役ヲシナケレバナラナイ貨物モゴザイマス、又帆前船ノ如キハ此數ハ至ツテ少數デハゴザイマスルガ是ハ全部沖荷役ヲスルト申シテモ宜イモノデアリマス、是等ノ關係ヲ斟酌致シマシテ百分率ニ致シマスルト埠頭扱ヒノモノガ八十一艘扱ヒガ十九ト云フ數ガ出タノデアリマス——ト云フ結果ヲ得タノデアリマス此割合ヲ前申上ゲマシタルトコロノ九拾五萬餘噸ニ乗ジマスルト七拾七萬餘噸トナルノデゴザイマス、此數字ガ即チ繫船岸ノ所用噸數トナルノデゴザイマス、然ルニ此新設備ヲ爲シマスルニハ尙ホ此中ヨリ控除スルモノガアルソレハ何デアアルカト申シマスルト御承知ノ通りニ横濱ニゴザイマスルトコロノ三百間ノ長サアルトコロノ鐵棧橋ガアリマス、此棧橋デ如何程ノ荷役ヲスルカト言ヒマスルト一間アタリ、有効ナルトコロノ一間アタリニ致シマスルト四百八噸バカリ取扱ツテ居リマスソレデ彼ノ棧橋一本ノ一年間ニ荷役ヲ致シマスルトコロノモノガ二十四萬餘噸ヲ取扱ツテ居ル致シマスルト此數モ此七十七萬餘噸ノ中カラ引カナケレバナラス其殘額ガ五拾參萬餘噸ト云フモノニナリマスノデ之ガ即チ眞ニ新設備ノ所要噸數トナルノデアリマス甚

ダ諄イヤウナ説明ヲ致シマシタガ之ヲ申上ゲマセスト適當ナルトコロノ基礎ガ立タナイヤウニナリマスカラ此話ヲ申上ゲテ此五拾參萬噸ガ基礎トナツテ此繫船岸ガ出來タト云フ譯ニナツテ居リマス、而シテ五拾三萬ヲ基礎ト致シマシテ岸壁ノ長サハドノ位ヲ要スルダラウト申シマスルト之ガ一ツノ問題ニナツテ居リマス一間アタリ一箇年ノ一間アタリノ荷役能力ハ各國共ニ違ツテ居ルノデ有マス或ハ七八百噸ノ所モアリ又千噸位ノ所モ又千五百噸内外ニ達スル所モアルノデアリマス、是ハ貿易ノ繁閑設備ノ便等種々ナル事情ニ依リマシテ國々ノ違ツテ居ル所モアルノデゴザイマス、前申上ゲマシタル通り現在ノ棧橋ガ一間ニ四百八噸宛ノ荷役ヲシテ居ル實例モアリマスガ之レガ今日デハ未ダ此繫船岸荷役ト云フコトニナラナイ中デアリマスカラ當分ノ間此能力ハ外國ニ於テハ多クハ取扱ツテ居ルガ日本ニ於テハ五百噸ヲ目安トシテ計算ヲシタ方ガ安全デアラウト云フ考カラ致シマシテ五百噸ヲ標準トシタノデゴザイマス、ケレドモ慣レテ參リマスレバ千五百噸マデ位ハ參ル豫定デゴザイマス而シテ右ノ如ク一間ニ付テ五百噸モ取扱ハレルモノト致シマスルト間數ガ

ノ位ニナルカト申シマスルト此前ニ述ベマシタルトコロノ五十三萬噸ト申シマスルモノニ對シマシテハ千〇六十餘間ヲ要スルノデゴザイマス併シナガラ此設備ニ對シマシテ監督ノ利便關係ヤ埋立地ノ形狀ヲ斟酌シナケレバナラヌカラソレニ應ズルヤウナ計畫ニナツテ結局繫船岸ノ有効長ハ九百五十一間ト決定ヲシタノデアリマス此ノ如クシテ此計畫ガ出來タノデアリマス此上屋倉庫其他ノコトニ於キマシテモ細カナル計算ヲ立テテソレノ設備ノ計畫ヲシタノデアリマス上屋ノ如キハ一間アタリニ付テ一日ニドノ位ノ噸數ガ上ガルサウスルト上屋内ニ留置クトコロノ貨物ハ幾日間位滞留シテ居ルカラソレニシテハ又通路ガアルカト云フヤウナ關係ノコトヲ考ヘマシテ上屋ノ幅サナドヲ定メタノデアリマス倉庫モ其ヤウナ計算ニナツテ居リマスガ洵ニ錯雜ナルトコロノ計算ニナツテ居リマシテ御説明申上ゲテモ一朝ニシテ盡サナイコトデアリマスカラ御必要デゴザイマスナラ此調書ヲイツデモ差上ゲマス借テ計畫ニ於キマシテハドウ云フモノガ今出來テ居ルカト申シマスルト右ノ基礎ニ基キマシテ計畫シマシタルトコロノ主要工事ヲ述ベマスレバ繫船岸ノ有効總

延長ガ九百五十一間ゴザイマス水深ガ二十尺以上三十二尺以下解船物揚場之ガ二百十七間ゴザイマス上屋ノ總坪數ガ一萬二千七百二十四坪之ヲ十四棟鐵骨ガ十一棟木造ノ上屋ガ三棟倉庫ノ總坪數ヲ申上ゲマスレバ三千五百六十五坪之ガ四棟ニナツテ居リマス此中ニハ倉庫ノ一方ノ側ニハ鼻ガ出來テ居リマス即チ出ツ張リノ所ガ出來テ居リマスソコニハエレベートルガ据ツテ居リマシテソコノ鼻カラエレベートルニ依ツテ二階ニ揚ゲ三階ニ揚ゲルヤウナコトニナツテ居リマシテ其廊下ヲ這入りマシタ貨物ハ其鼻ノ廊下ヲ傳ハリマシテ輕便軌條ノ利用ニ依リマシテ各倉庫ノ口ヘ參ルノデアリマス一方ニ於キマシハ——一方面ニ於キマシテハクレインガ固定シテ居リマシテ其クレインニ依ツテ荷役ヲスル又中ニハ上ヘ上リマスルトコロノ階段ガゴザイマス其階段ノ中央ニハインクライント申シテ上リ落ストコロノ設備ガ出來テ居リマス其ニ上リ落シマスヤウナ設備ノコトニ關シマシテハ是ハ特ニ日本ニ新ラシイ仕事デゴザイマスカラ餘程此港ニ適當デアルヤ否ヤト云フコトヲ大ニ苦慮致シマシタ結果商業會議所アタリニ質問ヲ發シマシテ特ニ調査ヲシテ貰ヒマシタトコ

ロガ其所ニ此インクラインヲ拵ヘル方ガ便宜デアルト云フヤウナ答ヲ得マシ  
 テ其ノ倉庫ノ貨物ノ集散ヲ早カラシムル爲ニ此設備ニナツテ居リマス又商業  
 會議所ニ於テモ其設備ヲ完全ナルモノトシテ認メラレタヤウデゴザイマス起  
 重機ノ數カ大小三十一臺五十噸ガ二ツ五噸三噸ノ複式ガ八ツ一噸半ガ二十二  
 是ハ今日ニ於キマシテハ十四出來テ居リマスノデ跡ハ未ダ出來テ居リマセヌ  
 鐵道ハ十哩餘此鐵道ヲ敷キマスルニ對シマシテハ鐵道ハ連絡ガ最モ肝要ナ  
 デゴザイマスカラ此計畫ヲ致シマシテ鐵道院アタリノ——鐵道廳其當時ノ鐵  
 道廳ニ御協議モ致シマシテ其指揮ノ下ニ鐵道ハ敷設シテアルノデゴザイマス  
 道路ハ六間以上十二間以下千七百九十八間ゴザイマス主ナル所ハ敷石ニナツテ  
 居リマス第二ニナツテ居ル所ハ碎石ニナツテ居リマス其他ハ砂利道ト云フコ  
 トニナツテ居リマス曳船二艘此曳船ハ未ダ出來マセヌ是ハ出入ニ便利ノタメ  
 又風ナドノトキ二本ノ突堤ガ出テ居リマス——二本ノ突堤ガ出來テ居ルカラ  
 其中間ニ參ルトキアタリノ便利ヲ圖ルタメニ曳船ヲ二艘拵ヘル積リデアリマ  
 ス是ハ未ダ出來マセヌ一艘ハ本年注文ハ致シテゴザイマスガ尙ホ一艘ハ來年

準備致ス積リデゴザイマス橋ガ二ツゴザイマス橋ハ一ツハ橫濱市トノ交通ノ  
 タメ又一ツハ稅關構内連絡ノタメニ圖ツテ置キマシタ此稅關構内連絡ノ橋ハ  
 二様ノ目的ニナツテ立ツテ居リマス一ツハ鐵道連絡ノタメ又一ツハ車馬及人  
 道ノタメニナツテ居リマス右ノ外ニ種々ナル附屬ノ設備ガゴザイマスガ主モ  
 ナルトコロノ設備ハ前ニ述ベマシタモノデゴザイマス其中ノ繫船岸上屋等ハ  
 本年度内ニ全部完成ヲ致シマスソレカラ倉庫ハ今一棟出來テ居リマシテ尙ホ  
 一棟本年度内ニ出來マス四棟ノ中ノ第三第四ト云フモノハ本年ノ末カラ着手  
 シマシテ四十六年度内マデニ全部完成ヲスル見込デゴザイマス鐵道ノ連絡其  
 他ノ工事モ利用ノ關係上必要ナル部分ハ着々進行ヲシテ居リマス何レモ豫定  
 年度内ニハ優ニ完成スル見込デアリマシテ現今ニ於キマシテノ工程ハ全部ニ  
 對シマシテ約八分弱ダケノ工事ハ出來上ツテ居リマス本設備ノ繫船岸ニハ約  
 千九百噸ヨリ一萬噸内外ノ船舶大小十三艘ヲ繫留スベキ豫定ニナツテ居リマ  
 ス歐羅巴諸國ノ實例ニ依ルト其最大貨物ノ能力ハ一間ニ付テ千五百噸位ハ見  
 込デゴザイマスカラソレニ致シマスルト百四十二萬六千五百噸ヲ取扱フコ

トガ出来ルヤウナコトニナツテ居リマス本設備ノ一部ノ利用ヲ申上ゲマスト  
 今日既ニ税關ニ於キマシテ出来テ居リマストコロノ岸壁ノ延長ハ四百二間は  
 ハ五艘分デゴザイマス此利用ヲ開始致シマシタノハ去ル四十二年十二月デゴ  
 ザイマス爾來本年ニ至ル十六箇月ノ間デゴザイマスガ此ノ成績ガ如何デア  
 カト申シマスルト繫船岸繫留ノ特約ガ出来テ居リマスル會社ガ五會社アリマ  
 ス今日ニ於キマシテチャーマンロイド會社カナデアンバシフイック郵船會社  
 大阪商船會社及オルチールルニート云フ佛蘭西ノ會社此五會社デアリマス此  
 五會社ガ繫船岸ヲ今日使用シテ居ルノデアリマス入港ノ船ガ繫船壁ニ此十六  
 箇月間ニドノ位這入ツテ居ルカト云フト二百四十艘這入ツテ居ル出船ガ二百  
 三十六艘是ハ這入ツタノト出ルノトハ差ガゴザイマスルガ是ハ常デゴザイマ  
 ス外國船舶ニナツテ居ルヤツガ内國船舶ニ變ハルヤツガゴザイマスカラソレ  
 トソレカラ未ダ繫船岸ニ殘ツテ居ルノガゴザイマスカラ二百三十六艘ニナツ  
 テ居ル此總噸數ガ百二十四萬六千餘噸登簿噸數ガ七十一萬二千餘噸輸出入貨  
 物ノ總噸數十二萬七千餘噸デゴザイマス之ガ一箇月ノ平均ハ繫留船全數出入

港共入レマシテ十五艘デゴザイマス總噸數ガ七萬七千餘噸此登簿噸數ガ四萬  
 四千餘噸デゴザイマスデ輸出入貨物ガ税關ノ方ニ上リマシタノガ約八千噸デ  
 ゴザイマス今以上ノ貨物ヤ其陸揚ゲノ貨物ニ依リマシテ繫船岸一間一箇年ノ  
 能力ヲ算出致シマスルト約二百六十七噸ニ當リマスル當初ノ調査ノ標準ト致  
 シマシタトコロノ五百噸ニ對シマルト未ダ五割強ヲ示スニ過ギナイノデゴザ  
 イマスルガ一部ノ利用ト致シマシテハ先ヅ以テ良好ノ成績ヲ擧ゲタンデハナ  
 イカト私ハ思ツテ居リマス先ヅ横濱ニ於キマシテ大體ノコトハ此ノ如キ次第  
 デゴザイマス是カラ神戸ノコトニ移リマス

○白石直治君 前ノ分科ニ於テ申上ゲマシタガ私ハ元來築港ノ細カイコトハ先  
 ズ廣軌ノ調査ニ飛込シテ此ノ如キ調査ヲスルト云フコトハナカク時ガ許サ  
 スカラ大體ノコトヲ伺ツテ而シテ築港ト鐵道トガ連絡ガ附イテ居ルト云フコ  
 トヲ認メテサウシテ鐵道ニ屬スル費用ヲ計上スレバ宜イト云フコトヲ實ハ申  
 上ゲタ次第デゴザイマスカラ唯今御述ベニナツタコトニ付テ逐一キウウオー  
 ルノ設計トカ繫船壁ノドウトカ云フコトノ細カイコトニ付テ餘リ立入ツテ私  
 トシテ聞クノ考ヘハ持ツテ居リマセヌガ大體一ツ伺ツテ置キタイノハ即チ設

計ノ連絡ガ取レテ居ルヤ否ヤト云フ點ニ付テデアリマスガ此唯今承ルトコロニ依リマスト今日出來タトコロノ横濱築港ノ規模基礎ト云フモノハ百三十四萬噸ヲ即チ三十五年ノトキニ其當時ノ過去ノ十年ノ例ニ照ラシテ三十五年カラ四十四年マデ殖エルトコロノ十年間ノ見込ニシテ百四十萬噸ヲ基礎トシテ御設計ニナツタト斯ウ云フ譯デサウシマスト今出來上ツタトコロノ築港ハ百四十萬噸ニ適用スルダケノ港デアルト云フノデアルヤ否ヤ吾々鐵道ヲ今調べテ居ルノハ將來何十年ノ先キモ考ヘテ居ル築港ノ如キモ無論政府ノ御考ヘデアツタナラバ將來何十年後ノコトヲ御考ヘニナツテ而シテ一時ニ饒ハ費セナイカラ將來ノ計畫ハ立テ、アルケレドモ仕事ノコトハ將來十箇年ノ分ダケノ仕事ヲスルト云フノデ出來テ居ルノデアリマスカサウシマスレバ既ニ此港ノ利用ガ殆ド事實ニ於テ承ル通り利用ガ附クト言ヘバ殆ド直ニ極度ニ達スルヤウニ思ヒマスガ固ヨリ三十五年ニ御設計ニナツタトキモ其當時カラ見テ十年ノ後ガ極度デアルトハ御考ヘガアルマイカラ二十年三十年ト發展スルニ付テハ港ノ設計ハドウ定メテアル其内稅關ガ十年ダケノ仕事ヲスルト斯ウ云フコ

トニナツテ居ルダラウト想像スル然ラバ其港ノ計畫ハ内務省ノ御所屬デアルカラ内務省ニ御打合せノ上デ將來何十箇年ノ後ニ此貿易ガ擴張シタトキニ防波堤ノ位置ガドウデアアルカ斯ウデアルト云フハ御定メニナツテ居ルコト、思ヒマスガ果シテ奈何若シ段々今後發展スルニ付テハ其擴張ノ設計ノ圖ト云フモノハドウ云フモノニナツテ居ルカ唯ダ今日出來タモノハ百四十三萬噸ノ貿易ニ對スルダケノ準備ノモノデアルト云フナラバ段々此器ガ小サクナル其發展ニ對シテ即チ設計ノ連絡ガ附イテ將來ノ大發展ニ付テノ御計畫ガ定ツテ其一部ガ今出來タト云フノデアアルカ否ヤソレダケヲチヨツト伺ツテ置キタイ

○妻木頼黃君 唯今ノ御問ハ之ガ將來見込ンデアルヤ否ヤト云フ御問ヒデアリマスガ是ハ第一ノ設備デゴザイマシテ此以上ニナリマスレバ追テソレダケノ設備ハスル考ヘデゴザイマス併シコレハ財政ノ都合デゴザイマスカラ私ヨリ御答ハ出來マセヌガ腹案ト致シテハ斯ウ云フ鹽梅式ニシタラバドウダラウト云フ考ヘハ持つテ居リマス

○益田孝君 チヨツト序ニ伺ヒタイノデスガ今ノ横濱ノ防波堤ニ付テハ彼レガ



大ニ大キナ船ガ通過スルタメニ甚ダ妨ゲデアツテ寧ロナカツタガ宜イノデアツテ彼レガタメニ甚ダ彼ノ貿易港ノ擴張ト云フモノハ餘程妨ゲラレルト云フヤウナコトヲ船舶ノ人共ヨリ承リマスガ其事實ハドンナモノデ

○丹羽鋤彦君 益田サンカラノ御尋デアリマスガ彼ノ防波堤ハ設計ノ當時彼ノ港内ハ百五十萬坪ヲ仕切ツテ設クルト云フコトニナツテ居リマストコロガ其當時船舶業者或ハ船乗ノ方カラ非常ナ御非難ガアツタノハ横濱ノ港ハ非常ニ狭イト云フ御非難ハ吾々モ承ツタノデアリマス併シソレニ付テ段々考ヘテ見ルト是ハ設計サレタ當時ニ於キマシテハ多少サウ云フ非難ハ免レナイト思ヒマスガ港内ガ淺イソレデ百五十萬坪ノ面積ヲ構ツテモ港口ニ於テ漸ク三十二尺深サガアツテ其外二十五尺ノ水深ガ港内ノ約四分ノ一五分ノ一ノ面積シカナイ丁度唯今茲ニ圖面ヲ持ツテ居リマスカラ粗々御覽ニ入レルコトハ出來マスルガ是ハ三十七年ノ八月ニ丁度内務省カラ大藏省所管ニ移サレタトキニ港内ノ全體ノ測量ヲ致シマシタガ細カク圖面ハ出來テ居リマスガ一ツ御覽ニ入レマスガ取リモ直サズ其如ク非常ニ港内ハ淺カツタノデゴザイマスソレデ港

ガ狭イト云フ問題ヨリ寧ロ港ガ淺イト云フ問題ヲ言ハレタ方ガ適當ト思ヒマスソコデ大藏省ニ於キマシテハ之ヲ全體深クスルコトハ無論希望スルコトデアリマスガ金ノ都合ガゴザイマスシ又今アリマスダケノ機械ヲ以テ之ヲ急ニヤラウト云フノハ深ク一部分ヲスルタメニハ全體ヲ深ヘルコトハ出來ヌソコデ私共ガ調べマシタニハソコデ全體ヲ餘リ深クスルヨリハ深イ所淺イ所色々拵ヘテソレデ干潮面カラ三十尺三十五尺ト云フ水深ニ設計ヲ極メタノデアリマス其港内ニ這入ル船ハ四十一艘ハ碇泊シテ行クコトガ出來ルコトニナツテ居リマスソレカラ其後今日ニ於キマシテハ約六分通りヲ竣リマシテ之ガ第二ノ現在ニ於キマスル深サデアリマス此ノ如クモウ既ニ三十五尺三十三尺乃至二十八尺ト云フ部分ハ皆浚渫ヲ竣リマシタ唯今殘ツテ居リマスノハ棧橋ノ右側ニ於ケル一部分及神奈川ニ寄リマシタ極ク小部分ガ殘ツテ居リマス今日ニ於キマシテハ防波堤ノ中ハ極ク狭イト云フコトハナカラウト思ヒマス

○橋本圭三郎君 チョット今白石サンノ御問ヒニ對シテ妻木技師カラ御答ヲ得マシタガモウ少シ御話ヲ下サルヤウニ私カラモウチョット委シク申シマス或

ハ詰リ妻木技師ノ言ハレタコト、私ノ調べタ時期ガ少シ違ツテ居リマスカラ  
 少シ位ノ差ガアルカモ知レマセヌガ大體ハ今日ノ貨物ノ倍來テモ新ラシイ港  
 ノ繋船岸ノ方ト古ルイ方ノ棧橋ソレカラシテ新ラシイ物揚場ガアリマスガソ  
 レヲ使用シマスト今日ノ四十三年ノ貨物ノ倍來テモ大丈夫ト云フヲ手短カ  
 ニ御話シテ置キタイ、ソレハ此輸入貨物輸出貨物ノ數量ガアリマスガ其中デ先  
 程妻木君カラモ言ハレマシタガ私ノ調べニ依リマス此繋船岸或ハ棧橋ト云  
 フモノヲ使用スル輸出ト輸入ノ區別ハ約百二十萬噸ソレニ對シテ今度ノ新繋  
 船岸トソレカラ物揚場トソレカラ前ノ棧橋トヲ利用シマスト云フト二百四十  
 萬噸出來ルコトニナルノデアリマスカラ丁度今ノ約倍來テモ大丈夫ソレモ是  
 ハ私ガ跡ニ居リマシテ調べノ話デアリマスガヤリヤウニ依ツテソレハ非常ニ  
 違ウノデス其一間ノ棧橋ヲ使用スルトカ二間ノ棧橋ヲ使用スルトカ云フハグ  
 ズ、ヤツテ居レバ駄目デスガ更ニ荷物ガ來テ溜ラヌト云フノデドソレハ早  
 クヤレバ倍位ハ行クコトモアルノデアリマスカラソレデサウ云フコトヲ見ヌ  
 デ今ノ四十三年ノ貨物ガ今ノ通り位ノ割合ノ換算デアリマスガソレガ倍來テ

モ大丈夫今位ノモノナラバ今ノ新ラシイ岸壁ノアル方ハ全クナシデモ私ハ出  
 來ヤウト思フ私ノ實際ヤツタ經驗カラ言ヘバソレデモウ倍位ニナルマデハ其  
 點ハ御安心ヲ下サレ……………

○吉植庄一郎君 横濱ノコトニ付テニツ三ツ御尋ヲシタイ、唯今白石君ノ問ハレ  
 マシタ、ハ私ハ跡デ同ジヤウナコトデスガモウ少シ深ク御尋ヲシテ置キタイ  
 ガソレハマア跡ニシマス其前ニ今出來上ツタ横濱ノ工事ノ實際ノ利用ニ付テ  
 色々疑ヒヲ持ツテ居ルシ世間デモ此海陸ノ連絡若クハ岸壁ノ利用ト云フヤウ  
 ナコトニ付テハ甚ダ當初ノ希望ニ副フテ居ラヌト云フヤウナ非難ト疑ヒトガ  
 アルヤウデアリマスカラサウ云フコトガ果シテアルノデアアルカドウカソレヲ  
 伺ツテ置キタイト思フソレハ此工事ノ岸壁ニ揚ゲルトコロノ貨物が甚ダ少ナ  
 イ現在行ツテ見テモ沖ニハ貨物船ハ澤山繋ツテ居ルガ此新ラシク出來タトコ  
 ロノ岸壁ニ持ツテ來テ繋クトコロノ船ハ甚ダ少ナイ、デ此コトハ殆ド疑フベカ  
 ラザルノ事實デアアルヤウデ浮標ニ向ツテ居ル繋イデ居ル船ガ多クシテ岸壁ニ  
 繋グ船ハ少ナイ、從ツテ此利器ヲ利用スルトコロノ貨物が少ナクシテ舊式ノ方

法ニ依ツテ陸揚セラレ若クハ廻送セラル、トコロノ貨物が多い即チ壹千萬圓以上ノ金ヲ掛ケテ拵ヘタトコロノ此新設備ヲ利用セズシテ約貨物ノ十分ノ八ハ從來ノ方法デ即チ此海上ノ利器ノ恩澤ヲ利用スルコトヲセズシテ居ルト斯ウ云フコトハドウモ事實ノヤウニ思ハレマスガ是ハ當局者ハサウヤハリ吾々ト同ジク認メテ居ラル、ヤ否ヤ之ガ第一ノ御尋、若シ此第一ノ御尋ノ如ク貨物ノ大部分ハ繫船岸ニ依ラナイ其原因ハ何ニ在ルカドウシテソウ云フ現象ヲ來シテ居ルカト云フコトヲ色々調ベテ見ルト畢竟設計ノ誤リト云フカ見越シガ違ツタト云フカ知レマスガ聞クトコロニ依ルト貨物ノ大部分ハ東京ニ持ツテ來ル荷物が多いト云フコトデ横濱ニ輸入スルトコロノ貨物ノ大部分ハ東京ニ廻送スベキ性質ノモノデアツテ約二割若クハ參割位横濱ノ倉庫ニ陸揚ゲスル斯ウ云フ從來モサウ云フ割合デアツタト云フコトデアルソコデ今回出來タトコロノ此岸壁ニ着ケルコトハ便宜デアアルガ之ニ着ケルガタメニ費用ガ餘計ニ掛ルソレカラ又クレインガ大き過ぎテ上屋ノ上へ持ツテ行ツテ頭ガ上屋ノ上ニ來ルト云フヤウナコトガアル餘程大仕掛ナモノデナケレバ揚ゲルコトガ不便デ

アル而シテ此手數料ガ澤山掛ルノデ私ガ調べタモノニ依ツテ見ルト先ツ其東京ト横濱間ノ水陸ノ運送ノ諸掛リニ比較シテ見ルト浮標ニ繫船シテ居ルモノガ解ニ取ツテ東京ノ深川ノ倉庫ニ送ルマデニ約壹圓四拾錢デ出來テ居ル然ルニ繫船岸壁ヨリ汽車積デ送ルトキニナルト是ハ一噸ノ計算デアリマスガ約貳圓參拾九錢斯ウ云フ數字ガ出テ來ル又此上ニ是ハ新橋マデノコトデアツテ新橋ヨリ更ニ深川マデ送ルト云フコトニナルト是ヨリ更ニ以上ノ費用ヲ要スルソレダカラシテ横濱カラシテ直ニ解デ東京ニ引取ルモノニ較べルト多キハ壹圓少キモ四拾錢ノ差ガアルト斯ウ云フ譯デ此繫船岸壁カラ汽車デ東京へ持ツテ來ルノト岸壁ニ依ラズシテ船カラ船ニ東京ニ積ンデ持ツテ來ルト云フコトニナルト此ノ如ク運賃其他ノ差ガ生ズルカラ非常ナ貴重品デアツテ價格ノ非常ニ高イ物デアルト高クトモ何デモ仕方ガナイ稍々安全デアルト云フ點カラシテ此岸壁ニ着ケテ行クガ其他ハヤハリ從前ノ安イトコロノ利器ヲ利用シテ折角ノ文明ノ利器ヲ使ハナイデ居ルト云フ實況デアアル斯ウ云フ私ノ調べガ多少ノ相違ハアルカモ知レマセヌケレドモ色々方面カラ私ハ此材料ヲ集メテ

此調ベヲシタノデアリマスガ斯ウ云フ風ニ横濱ニ集マルトコロノ貨物ノ大部分ハ東京へ持ツテ來ル品物デアル而シテ其大部分ニ對シテ即チ築港ト云フモノハ計畫ヲ立タタノデナケレバナラヌ筈デアルカラ此大部分ノ荷物ガ折角岸壁ガ出來上ツテ既ニ十六箇月モ經ツテ居ルニモ拘ラズ今私ガ舉ゲタトコロノヤウナ實況デアルトシマスルト實際上ニ於テ此修築ノ工事が當初ノ目的ニ副ツテ居ナイノデハナイカ唯今ノ御説明ニ依ルト殆ド遺憾ナク豫定ノ行動ト言ヒマセウカ豫定ノ希望ヲ達シテ居ルト云フヤウナ御説明デアリマスガ此事實ノ半面カラ觀察シテ見マスルト云フト何分私共ハ此道具ガ甚ダ其利用ヲ完クシテ居ナイデアラウ殊ニ鐵道トノ連絡聞クトコロニ依ルト鐵道ノ如キハ此岸壁ニ向ツテ僅ノ貨物ヲ運送スルダケノ軌條ガ敷イテアル併シナガラ此貨物ヲ運搬スルタメニ敷イタルトコロノ軌條ハ先へ行ツテ戻ツテ來ル時分ニナルト跡退リスルコトヨリ外出來ナイ廻ツテ而シテ行ツタ汽車ガ方向ヲ轉ジテ來ルト云フコトハ出來ナイ行ツテ直グ又跡へ退却シテ來ルヨリ外出來ナイト云フヤウナ先ツ設備ニナツテ居ルヤウニ聞イテ居ル而シテ之へ荷物ヲ託スル者ガ

船ガ着ク前ニ鐵道院ニ願ヒヲ出シテイツ茲へ船ガ着キマスカラ此荷物ハ此軌條ニ依ツテ東京マデ送ツテ欲シイト云フトキニハ願書ヲ出シテ而シテ此許可ヲ得ナケレバナラヌサウシテ此金ハ幾ヲ拂ツタラハ宜シウゴザイマセウカト云フコトヲ聞イテ調ベテ貰ツテ而カモソレハ決シテ今日船ガ着クカラト云フ譯デハナイ數日前カラ此コトヲ願ツテ許可ヲ得ナケレバナラヌト云フトニナツテ居ル而シテ客ヲ送ルトコロノ客車ノ方ニ付キマシテハ未ダ何モ少シモ出來テ居ラヌ漸ク貨車ダケデ貨物ダケデソコデ之ヲ利用スルガタメニハ普通ノ人夫ヲ使ツテ人間ノ力ヲ使フヨリモ此機械力ニ依ルコトガ却ツテ高イ直段ガ高クナル此經濟上ノ差既ニ茲ニ在ル以上ニハ之ヲ十分ニ利用スルコトハ出來ナイノデアアル其上ニ鐵道トノ連絡ハ願書ヲ出シテ許可ヲ受ケナケレバソレハ荷物ガ積メナイト云フコトノ如キハ抑モ何ノ爲メニ拵ヘタノデアラウカ凡ソ國家ガ此ノ如キ費用ヲ投ジテ茲ニ拵ヘタ以上ニハ有ユル方法手段ヲ盡シテ此利用ヲ完フシナケレバナラヌ筈デアアル之ヲ拵ヘタ目的ハ何デアルカ貨物ヲ最モ低廉ニ運搬シ得ルヤウニスルト云フコト、最モ時間ヲ早クシテ而シテ安全ニ

陸揚ゲスルト云フコトガ海陸連絡ノ目的デナケレバナラヌ此二ツノ目的ニ對シテ何故ニ左様ナ杜絶主義ノ閉鎖主義ノ實現トモ看做スベキガ如キ現狀ニ甘ンジテ居ラル、ノデゴザイマセウカ私ガ言フタコトガ事實ガ總テ誤レリト仰シヤルナラバ是ハ事實ノ問題デアリマスカラ私ノ質問ハナクナルノデアリマヌガ不幸ニシテ事實私ノ言フガ如キモノデアルトシタナラバ如何ニモ吾々ハ此間ニ於ケル當局ノ意志ノアルトコロヲ知ルニ苦ムノデアリマス私共ガ海陸ノ連絡ト云フガ如キ即チ之ニ對シテ此鐵道ノ廣軌調査會ガ進ンデ此連絡ノ調査ヲセネバナラヌト要求スルノモ畢竟此ノ如キ從來ニ於テ爲シタルトコロノ事柄ニハ如何ニモ當初ノ目的ニ副ハナイ連絡ヲ缺イテ居ル統一ヲ缺イテ居ルソレガ爲メニ折角ノ善良ナル目的ヲ没却スルト云フ嫌ヒガアルト認ムル故ニ調査會ノ此特ニ海陸連絡ノ調査ヲ要望シタ次第デアルノデアリマスガ固ヨリ解ノ如キモノハ一時ニ絶滅スベキモノデハ有マスマイサウ云フ一ツノ營業ヲ持ツテ居ルモノハ自然ニ退却——經濟上ノ競争ニ負ケテ退却スル時機ガ來マセウカラ岸壁ガ出來テモ一ツノ沖合ニ不完全ナル解ノ如キモノガ無クナルト云

フコトハ出來マスマイ又或ハ補助機關トシテソレモ必要カモ知レヌガ少クトモ文明ノ利器ヲ以テヤレバ單純ナル理窟カラ言ツテモ勞力デヤルヨリモ安クシナケレバナラヌト吾々素人ハ考ヘル人間ガヤルヨリモ機械デヤル方ガ安イカラ盛ンニ費用ヲ投ジテ機械デヤルノデアアル之ガ人間ガヤル方ガ安イト云フナラバ機械力ト云フモノハ經濟上決シテ機械力ガ立ツコトハ到底出來ナイ、是ハ何故ニサウ云フ高キ價ヲ取ツテ居ラナケレバナラナイノデアアルカ斯ウ云フ經濟上ノ御調べハ御調べニナツタコトガアルノデアラウカナインノデアラウカ鐵道ヲ十分ニ利用スルコトニ付テ今ノヤウナ狀態デ大藏省ノ當局モ甘ンジニナツテ居ルノデアアルカ鐵道院ノ當局ハ甘ンジテ居ルノデアアルカ甘ンジナイト云フナラバドウ云フ方法デ何時カラ改良シヤウト云フノデアアルカ頗ル是ハ此港灣ヲ利用シ海陸ノ連絡ヲ完フスルト云フ上ニ於テ吾々ガ痛切ニ聞カント欲スル要點デアリマスドウカ此點ニ向ツテ一ツ連絡アル御返辭ヲ伺ヒタイト私ハ思フ、

○丹羽鋤彦君 唯今ノ御尋ニ對シテ一應御答シマス未ダ港ノ利用ヲ開始シテカ

ラ今日マデノ成績ハ餘リ面白クナイト云フ御非難デゴザイマスガ是ハ吾々當局者トシテモ今以テ是デ完全ニ出來テ居ルトハ申上ゲ兼ル何故カト申シマスルト御承知ノ如ク此工事ハ四十六年度マデハ續ク工事デアツテ唯ダ其一部分出來タカラ工事中無駄ニ置クノハ勿體ナイ話デアルカラ使ヘルダケ使ハウヂヤナイカト云フノデ營業ヲ開始シテ居ルノデ多少一般ニ對シテ不便ガナイトモ限ラス、ソレカラ又一ツ此岸壁ノ利用ヲ始メマシテカラ未ダ日ガ淺イタメデゴザイマセウ、一般ノ荷主ガ此繋船壁ニ對シテ注意ガ足ラナイトコロガアリマス、去リナガラ幸ヒニ今妻木部長カラ御述ベニナツタ如ク今日一間ニ付テ二百六十七噸即チ約豫定ノ半分ニ達シタト云フコトハ吾々ガ一番營業ノ最初トシテハ寧ろ意外ニ感ジテ好成績デハナイカト考ヘテ居ツタノデ併シ其非難スベキ點ガ幾ラカアリマセウガソレニ付マシテ今是カラ御答致シマスガ第一此横濱ニ這入リマスル荷物ニ繋船壁ヲ利用スルコトヲ便利トスル荷物ト又之ヲ便利トシナイ荷物ガアルソレハ所謂關稅行政上ノ手續デゴザイマシテ輸入品ノ方デゴザイマスト御承知ノ如ク或ル部分ハ是非陸揚ゲヲシテ検査ヲシナケレ

バナラス或ル部分ハ本船カラ解ニ移ストキニ検査ヲ了ツテ直グ持ツテ行ケル荷物モアル、或ル部分ハ解ニ取りマシテ更ニ税關ノ構内ニ持ツテ來テ解ノ儘陸揚ゲヲシナイデ検査スル荷物モアル、ソコデ大體ニ分ケテ見ルト總テノ貨物ガ第一陸路引取ルモノ第二ハ海路ヲ行クトキニ一ツハ税關ニ陸揚ゲヲスル税關ノ灣内マデ解デ持ツテ來テ其陸揚ゲヲシナイデ行ク荷物ガアルソレカラ又一ツハ本船カラ其儘直チニ何處マデモ行ケル荷物此三ツデソコデ諸掛リノ費用ヲ私共調べテ見タトコロガ之ニ付テ御話ヲ致シマスレバ唯今ノ本船カラ直チニ各東京ノ倉庫ナリ横濱ノ倉庫ナリ何處マデモ勝手ニ持ツテ行ケル荷物ニ對シテハ繋船壁ヲ利用セヌ方ガ利益デアル、ソレカラ繋船壁ニ持ツテ來タモノデモウ一遍解ニ移シテ東京ニ持ツテ行カナケレバナラスモノ是等ハ大部分ハ繋船壁ヲ利用シナイ併シ其外ニ繋船壁ヲ利益トスルモノガアルソレハ何カト言ヒマスレバ肥料ノ如キ豆糟ノ如キモノ是ハドウカト云フト市場ノ關係デ東京ノ深川ノ倉庫ニ行クモノモゴザイマスソレカラ是マデノ習慣ニ依ツテ秋葉ヶ原ナリ隅田ノ停車場ニ持ツテ來ルモノガアル其需要地ハ東北信越ノ地方デ是

等ハ横濱カラ行ツタ方ガ利益ト云フコトガ分ツテ居ルソレデ之ニ付テハ此間三井物産會社ガ幸ヒニ試驗的ノ仕事ヲヤツテ吳レラレテ彼所デ千五百噸バカリノ荷役ヲシタ是ハ荷物ノ破損モ少ナイ運賃モ比較的安ク行ツテ居ルソレデ繫船壁ヲ利益トスルコトハ認メラレタガ唯ダサウ云フ荷物ヲ纏メルコトニ付テハ三井物産會社ハ非常ナ好意デ又非常ナ苦心ヲサレタ詰リ各地方ノ荷主ガサウ纏ツタ荷物ヲ引取ツタ例ハ少ナイ詰リ三井物産會社ガ纏メラレタカラ繫船岸ニ付テ荷役シタト云フノデ其他外國米ノ如キモ今ノ商賣ノ習慣ガ深川ニドウシテモ行カナケレバナラヌ場合ハ繫船壁ニ依リマセヌガ其他ハヤハリ横濱カラ汽車ニ依ツタ方ガ便利デハナイカソレカラ普通扱ヒト致シマシテ詰リ本船カラ解ニ取リマシテ税關ノ灣内マデ持ツテ來ル荷物之ニ對シテハ殆ド變ラナイ變ラナイケレドモ唯ダ繫船壁ニ着ク方ガーツハ便益ガアルソレハ何故カト言ヒマスト沖ニ居リマヌレバ必ズ一度ハ税關ノ灣内マデ持ツテ來ナケレバナラヌ解賃ハ貳拾參錢ドコロガ普通雜貨ニ付テ検査ヲスルト繫船壁カラ解ニ移シタノハ灣内マデ廻航スル手數ガ要ラヌ金ガ貳拾參錢儲カル一噸ニ付テ

併シ是等ノ荷物ニ付テモ或ハ又一船纏マルトカ或ハ二ツトカ三ツトカ解ニ滿載シタ場合デナケレバ一緒ニ申告書ガ出ルカラ一緒ニナルカラ或ル場合ニ停滯シナケレバナラヌガ同ジコトデアルソレカラ陸路引取リデ即チドウシテモ税關ニ揚ゲテ更ニ鐵道ニ持ツテ行ケル或ハ横濱市内ノ倉庫ニ持ツテ行ク是等ニ對シテハ經濟ニ於テモ遙カニ岸壁荷役ガ安ク解荷役デアルデ一唯今御話シタノハ普通ノ雜貨ニ付テ御話スルノデ特殊ノ貨物ハ別デアリマス一解荷役デアル一噸ニ付テ五拾錢其内譯ハ本船カラ解ニ移ス費用ガ拾四錢ソレカラ本船カラ税關ニ解デ持ツテ來ルノガ貳拾參錢解カラ税關構内ニ來ルノニ拾參錢岸壁デヤルノハ本船カラ岸壁ノ上ニ卸ス費用ガ拾四錢岸壁カラ上屋ニ入レル費用ガ貳拾參錢此貳拾參錢ハ高イノデ吾々モ高イト認メマシテ始終税關當局者トモ御相談ヲシテ居リマスガ片一方ハ只今御話シタ如ク解カラ税關ノ構内マデ揚ゲルニハ拾四錢デ扱ツテ居ルニモ拘ラズ岸壁ノ上ニ卸サレタノガ僅カ十五間カ二十間アル間ノ上屋へ持ツテ行ツテ積重ネルト貳拾參錢ハ高イ是ハ少シ高イカモ知レヌガ是ハ矯正スル途ハ附クダラウ現在ハ片一方ハ五拾

錢片一方ハ參拾七錢一噸ニ付テ拾參錢ノ利益ハアル是カラ東京ノ陸路引取り  
 デアリマスカラソレカラ馬車ニ積ムニハ同ジ鐵道ニ積ムニ付キマシテハ鐵道  
 ガ直グ繫船壁マデ來テ居レバ彼所デ積込シテ直グ送ルサウスルト鐵道ノ連絡  
 ノタメニ今二哩ばかりノ賃銀ヲ取ルコトニナツテ居リマスガ之ヲ馬車デ停車  
 場ニ持ツテ行キマスレバ五拾錢位掛ル未ダ其事實ハ世間ノ人ガ認メヌニ相違  
 ナイソレカラ未ダ一ツ殘ツテ居リマス海路引取ト云フソレハドウカト云フト  
 本船ガ沖ニ居ルソレカラ荷物ヲ取ツテ税關構内ニ持ツテ來テ検査ヲ受ケテソ  
 レカラ更ニ解ニ移シテ東京ニ持ツテ來ル斯ウ云フ荷物ガ澤山アル是等ニ對シ  
 テハ解荷役ノ場合ニハ六拾錢岸壁荷役ノ場合ニハ五拾五錢取ル之ハモウ一遍  
 岸壁カラ下ヘ卸サナケレバナラヌ之モ今ノ岸壁デ扱フ人足賃ガ比較的高イト  
 云フコトハ事實デアリマス其他輸出貨物デアルト貳拾七錢岸壁デ參拾七錢是  
 ハ今御話シタトコロノ岸壁ノ上ニ於ケル勞力賃ガ割合ニ高イ結果デアリマス  
 ガ之ヲ假リニモツト安クスルコトガ出來タナラバ——安クスルニハ何處ノ程度  
 ニ依ルカト云フト吾々ノ考ヘデハ少クトモ解船ガ岸壁カラ物揚場ニ於テ解カ

ラ上屋ノ中ニ入レル費用今日拾參錢取ツテ居ル其拾參錢マデ低減スルコトハ  
 易イト思ヒマス拾參錢マデ低減スルコトガ出來タナラバ雜貨一噸ニ勘定シテ  
 見ルト解荷役ノトキニハ四拾七錢ソレカラ岸壁荷役ガ貳拾七錢恰度割合ニシ  
 テ見ルト解荷役ガ一ナルモノナラバ岸壁荷役ハ五分七厘デ濟ムト云フコトニ  
 ナルソレデ此ノ如ク岸壁荷役ニ適スル荷役ニ對シテ岸壁荷役ガ果シテ利益ト  
 云フコトハ十分數字ノ上ニモ現ハレルノデアリマス今日未ダ利用ヲシナイト  
 云フコトニ付テハ私共多少遺憾ニ感ジテ居リマスガ其主モナ原因ハ成程荷主  
 ノ方ニ於テハソレダケノ利益ガアル併シ船主ノ方デハ是マデ負擔セストコロ  
 ノ繫船料ヲ拂ハナゲレバナラヌト云フ所カラ岸壁ニ依ル船ガ少ナイト云フコ  
 トニナツテ來ルト云フコトニナツテ居ル之モ私ノ方デ一應調べテ見タサウス  
 ルト御承知ノ如ク横濱ニ於キマシテハ此沖ノ碇泊料ハ二十四時間内ニドンナ  
 大キナ船デモ七圓シカ取ラレナイ岸壁ニ持ツテ來レバ登簿噸數ニ付テ參錢取  
 ル大キナモノデ登簿噸數參千噸ノ船デアルト沖ニ居ンバ七圓デ濟ムノガ岸壁  
 ニ居レバ九拾圓出サナケレバナラヌ併シ之ニ付テハ一方考ヘテ置カナケレバ



ナラヌコトガアル果シテ岸壁荷役ノ方ト解荷役ト一日ニ荷役スル噸量ガドノ位違ウカ同ジデアアルカ否ヤ之ニ付テ調ベテ見マシタトコロガ先ヅ普通雜貨ニ付テ調ベテ見ルト是ハ無論種類ニ依ツテ違ヒマス又取扱人ニ依ツテ非常ニ違ヒマス非常ニ三井物産ノ如キハ横濱中デ彼ノ位荷役ノ上手ナモノハナイト云フ位言ハレテ居リマスカラ澤山ニ荷役シテ居リマス併シ横濱全體カラ言フノデアリマスカラ一般ノ荷役業者ヲ標準ニ取リマスガ平均一日ノ船卸シガ四百噸サウシテ大キイトキニ六百噸ソレカラ船ニ積ムトキニハ三百噸乃至五百噸ト云フトコロデ今日マデノ繫船壁デアリマスト七百噸一日ニソレカラ船ニ積込ムノハ大抵六百噸ハ缺カサズヤツテ居ル此間豆糟ノ如キモノヲヤリマシタトキニ一日ニ千五百五十噸一日ニヤツテシマウ併シ豆糟ノ如キハ沖ニ於テモ普通ノ雜貨ヨリモ澤山行ケマスカラ其比較ハ確カニ前ノ平均以上ノモノデアリマスサウシテ見レバ船ガ荷物ヲ持タナイ空船デアラタ場合或ハ極ク少量ノ荷物ヲ持ツテ來タ場合ニハ繫船壁ハ不利益デアリマスガソレガ可ナリ澤山ニ荷物ヲ背負ツテ來タナラバ此荷物ノタメニ碇泊日數ガ一日二日ハ直ニ減ズル

コトガ出來ルサウスルト先ヅ三千噸ノ船デ考ヘテ見マスト一日ニ參百圓カラ參百五拾圓掛リマス一日儲カレバ參百五拾圓儲カル譯デアリマスソレト繫船壁ノ比較ニナルソレデ荷物サヘアレバ繫船壁ニ着ケタ方ガ利益デアアル又一方船主ノ方カラ言フトソコガ利益ガハツキリ分ラヌカラ議論ガアリマスガ船主ハ一日居ラナケレバ參百五拾圓儲カル儲カルケレドモ間接ノ利益デアアル自分ノ懐カラ出ス金デハナイ詰リ一年間ヲ通ジテ儲カルト云フノデアアルカラ繫船料トシテ現金ヲ其所ニ拂ウ苦痛カラ見ルト小サナモノデアアル吾々現金ヲ出スノハ苦シイ斯ウ云フ説ヲ出スモノガアリマスガ之モ一應御尤モデアリマ스가併シナガラ確實ニ利益ガアルト云フコトガ分カツタナラバサウ云フコトハナイトオモヒマスソレカラモウ一ツハ横濱ニ於キマシテ船ノ來ナイ一ツノ原因ト申シマスノハ横濱ハ御承知ノ如ク歐羅巴航路ニ對スル最終ノ港デアアル荷物モ少ナイ碇泊時間ガ荷物ガアツテモ無クテモ一週間居ル二週間居ルト豫定シテ來テ居ル船ガ澤山アル之ハ繫船壁ニ來テモ荷役ヲ早クシテモシナイデモ同ジダト云フノガアリマス併シ歐羅巴航路デ亞米利加航路ノ如キハサウ云フ

コトハナイ此ノ如キコトガ私ノ方デ調ベテ見マスト或ル特殊ノ貨物ヲ除クノ外岸壁ノ方ノ荷役ハ荷物ノタメニハ非常ニ便利デアル船主ノタメニモ左程ノ不經濟デナイ場合ニ依ツテハ經濟デアルト云フコトガ言ヘルダロウト思ヒマストコロガ今日マデ少ナイノハドウデアアルカト云フト茲ニ移リ變リノ時代トシテ皆サンノ御同情ヲ得タイト思ヒマスノハ此ノ如ク繁船岸ハドウデアアルカト云フト今日マデ岸壁ノ如キ有効ナル利器ヲ持ツテ居ラナカッタカラドウシテモ解ヲ使ハナケレバナラヌトコロガ解ヲ使ウニ付テハドウシテモ自分ノ會社デ解ヲ持ツトカ或ハ特約シテ解ヲ持ツテ自分ノ便利ヲ圖ラナケレバナラヌト云フノデ唯今郵船會社ノ如キハ解ヲ澤山持ツテ居ルサウシテ岸壁ヲ使ツテモ解ヲ使ハナケレバナラヌト云フトコロカラ多少解ノ方ガ損デアラウトモ荷主ガ考ヘテ呉レヌカラ差支ナイト云フノデアアル又其他ノ汽船會社ニ於テモサウ云フ特約ヲ持ツテ居ル會社ハサウ云フ考ヘデ一方ニ特約ノナイ會社ニナルト確カニ岸壁ヲ用キルダラウト思フ其成績ハ不幸ニシテ今日マデ場所ガタツタ五箇所シカナナイ唯今御話シタ通り工事ノ半バデゴザイマスカラ十三艘着ク

ベキ所ニ五艘ノ場所シカ拵ヘテナイ五艘ノ場所ニ平均一艘半ハ唯今這入ツテ居ル主モニ飛脚船—何處ニ着ケルト云フ場所ヲ皆ナ專有的ニナツテ居ル成ルタケソコニ着テサセテ呉レト云フノデ其間ニ長ク居ル風來船ガ這入ツテ來テモ邪魔ニナルサウ云フ關係カラ着カナイト思ヒマスソレデ十三艘場所ガ與ヘラレタナラバ—其全部ガ出來マスレバ税關ニ打合セマシテ税關ノ利用ニ供スル場合ニハ今日ヨリ多クノ便利ヲソレ等ノ船ニ與ヘルコトガ出來ルト思ヒマスソレカラ是ハ私ガ申スノハ甚ダ違ツテ居ルカモ知レマセヌガ—鐵道院ノ御方方ノガ正シイカモ知レヌガ今ノ連絡ノ問題デ有マスガ之ニ付テハ御承知ノ如ク今出來タバカリデアツテ之ニ付テ料金ノ問題其他色々鐵道院ノ御方ト御交渉シテ居ル譯デ之ニ付テハ税關當局ニ於テ怠ラズ相談シテ居リマスカラ唯今御質問ノヤウナコトハ一時ゴザイマシタ併シ今日ハナイダラウト信ジマス一時未ダ連絡線ガ營業線ニナツテ居リマセヌ場合ニハ已ムヲ得マセヌカラ臨時ノ手續ヲ執ツテ居リマシタ今日ハソレハ都合宜ク行ツテ居ル筈ト考ヘテ居リマヌソレカラ其起重機ノ問題デ之モ今日マデ割合ニ使ツテ居リマセヌソレハ御

說ノ如クデアリマス之ニ付テモ相當ノ理由ガアル只今申上グタ如ク先ヅ今日  
 ノ所デハ荷物船ハ極ク稀レナ場合ニシカ着イテ居リマセヌ旅客船バカリ主モ  
 ニ着イテ居リマスデ荷物ガ少ナイサウシテ横濱ニ來ル船ハ亞米利加航路ノ外  
 ノ郵船ハ彼所へ來テ一週間位居ル荷物ノ少ナイトコロニ停留時間ガ多イ何モ  
 錢ヲ拂ツテ起重機ヲ使ハナクテモ宜イ併シ之ニ對シテ起重機ヲ使ウノハ果シ  
 テ比較ヲシテ見マスレバ確カニ早イコトハ一緒ニ同時ニ仕事ヲシテ見マシテ  
 其成績ハ認メテ居リマス今日ハ片一方ハ何噸ヤツタ片一方ハ何噸ヤツタト云  
 フコトハ表ヲ持ツテ來マセヌカラ表ニ付テ御話スルコトハ出來マセヌガ是ハ  
 餘程早ク仕事ヲスルソレカラ起重機ガ上屋ノ屋根ノ上へ來テブツカルト云フ  
 御話デアルガ是ハ已ムヲ得ナイコトデ船ガ出テ來テ船ノ上へ腕ヲ出シテソコ  
 ニ今御話ノ相當高サニマデ腕ヲ出サナケレバ上屋ノ上ニ持ツテ來レバ往々出  
 マス之ヲ低クシタナラバ船ニ届カヌト云フコトニナリマス是ハ上へ來ルト云  
 フコトハソコマデ廻ハセバ來マスガ廻ハス必要ハナイト思ヒマス  
 ○吉植庄一郎君 詳シイ御説明デアリマシタガ是ハ御説ノ如キハ一逼實地ニ往

ヲテ御指圖ヲ受ケテ拜見シナイト此クレインノ話ハ今席上デ吾々素人ガ聽イ  
 テモ分ラヌ此以上申上ゲルト却ツテ煩ヘシクナリマスカラ後デ實地デ御示シ  
 ヲ願フ外ナカラウト思ヒマスガ色々御話ノ中デ大體ノコトハ分リマシタガ此  
 岸壁ヲ利用スル爲ニ徵スル使用料其他皆大藏省所管デスカラ大藏省ノ收入ニ  
 ナツテ居ルノデアリマセウガ其使用料ヲ定ムル税金ノ規定ヤ何カト云フモノ  
 ハ別ニ特別會計デナク一般ノ收入ノ方ニ是ハ入レル譯ニナツテ居ルカト考ヘ  
 マスガ何ヲ標準ニシテ一噸荷揚賃ハ幾ラトカト云フヤウナコトヲ極メタノデ  
 アリマスカ是ハ外國等ノ例ヲ唯參酌シテヤルノデアルカ或ハ我一般會計ノ上  
 カラ考ヘテ其直段ヲ定メタノデアルカ荷物ヲ吸集スルニ就テ是ナラバ十分吸  
 集シ得ルト云フ標準ニナツテ居ルカ何ガ基礎ニナツテサウ云フ賃率ノ使用料  
 ヲ御定メニナツタノデアルカ之ヲ一ツ伺ヒタイ

○櫻井鐵太郎君 唯今岸壁ノ繫船料其他敷料等ノ極メ方ハ如何デアルカト云フ  
 御尋ネデアリマスガ岸壁ノ使用料ヲ定メマシタノハ御承知ノ通り横濱ニ先年  
 出來マシタ鐵棧橋ガアリマス此鐵棧橋ノ利用ヲスレバ何々位ノ荷役ニ便利ガ

往クカト云フヤウナコトカラ鐵棧橋ニ就テ豫テ極メタ所ノ税金ガ從來アツタ  
 ノデソレヲ先ヅ參酌致シマシテ鐵棧橋ニ較ベレバ岸壁ニ船ガ横付ニナレバ「ク  
 レーン」モ使用スルコトガ出來ル、又鐵棧橋ノ上ニハ屋根ガナイ、棧橋ノ上カラ又  
 車ニ積ンデ荷物ヲ運バナケレバナラヌ、所ガ岸壁ニ於キマシテハ御承知ノ通船  
 ガ着テ居ル其直グ僅カニ懸隔ツタ所デアツテ居ル、棧橋ニ於テ荷物ノ取扱ヲス  
 ルヨリモ岸壁ニ着ク方が大ニ便利デアルト云フヤウナ所ヲ參酌シマシテ從來  
 ノ鐵棧橋ノ使用料ソレヲ先ヅ土臺トシマシテ使用料ヲ定メタ、其岸壁使用料ノ  
 外ニ尙上屋ノ使用料ト云フモノモ昨今徴シテ居リマス、即チ繫船壁ノ上ニ建ツ  
 テ居ル物置ノ使用料、從來上屋ノ使用料ト云フモノハズツト以前ニ於テハ政府  
 ハ取ラナカッタノデアリマス、其取リマセヌ理由ハズツト以前ノ條約ノ時ニ於  
 キマシテハ夫々開港場ニ於テ政府ガ貨物ヲ外國カラ陸揚シタ時ニハソレヲ相  
 當ニ置場ヲ拵ヘテ置く義務ガアルト云フヤウナ昔ノ條約ガアツタノデ、ソレガ  
 存シテ居ルガ爲メニ政府ニ於テハ各開港場ニ夫々不完全ナガラ上屋ヲ作りマ  
 シテサウシテ外國貨物ヲ入レル、誰ゾモ夫ヲ無料デ使フト云フコトガアツタ、所

デ今日デハサウ云フ拘束モ受ケテ居ラヌコトニナツテ居リマス、又一方カラ考  
 ヘマスト云フト國ガ相當ナ經費ヲ掛ケテ構造物ヲ拵ヘテソレヲ利用スルモノ  
 ハソレニ依ツテ便利ヲ受ケルト云フコトナラバ相當ナ使用金ヲ徵スルト云フ  
 コトハ決シテ不當デナカラウ、民間ニ於テ之ヲ設立スルトスレバ最早問題デモ  
 何デモナイ當然ナコトデアルト云フ所カラ此上屋ニ就テモ亦使用料ヲ徵スル  
 コトニ極メタノデゴザイマス、此上屋ノ使用料ト云フモノハ是ハ今迄我國ニ例  
 ノ稀デアリマシテ、之ヲ極メルニ就テ外國ノ例ナドモ色々參酌シマシテ茲ニ外  
 國例モアリマスガ、十分ナ調ハ致シマシタガ、併シ是ハ種々港ノ設備ノ狀況ノ  
 異ナルニ從ツテ色々違ツテ居リマシテ歐羅巴大陸ノ諸港ノ上屋ノ使用料ヲ  
 較ベテ見マシテ色々様々ニナツテ居ル、ソレヲ直チニ採ツテ我國ニスル譯ニ往  
 カヌヤウデアアルシ、ソコデ多少外國ノ例モ參酌シマシタ、其參酌致シマシタノハ  
 一噸ニ就テ幾ラト云フノデアリマセヌデ、參酌致シマシタノハ即チ取方デアリ  
 マス、例ヘバ荷物ノナカッタ最初ノ日ハ取ラヌ、二日目カラ取ル、三日目カラ取ル  
 又英吉利ナドハ段々長ク置ケハ長ク置クダケ加重スルト云フヤウナ外國ノ例